

令和5年度
大竹市健康づくり・食育に関する
意識調査報告書

令和5年10月

大竹市
株式会社エブリプラン

1. 調査概要

(1) 調査目的

「健康おたけ21(第2次)」及び「大竹市食育推進計画」に関する目標を評価し、市の現状に合わせた計画の見直しを検討するために、市民の健康状態や生活習慣、健康づくりに関する意見を把握するために行いました。

(2) 調査方法

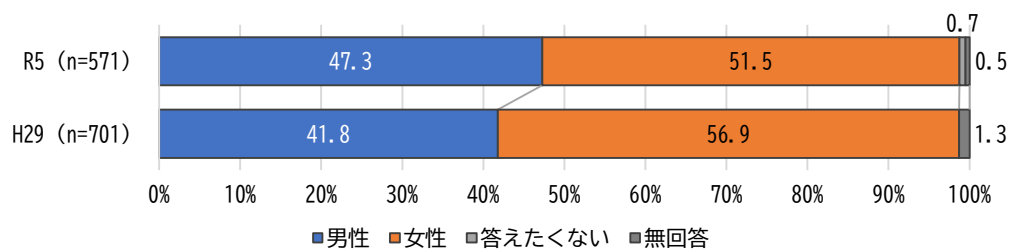
調査対象者	令和5年3月1日現在、大竹市にお住まいの20歳以上の方
調査数	2,000名
調査方法	調査票を郵送、郵送又はwebで回答
調査時期	令和5年4月18日～5月10日
回収数(回収率)	571件(28.6%) (平成29年度調査:701件(35.1%))

集計・分析点における留意点

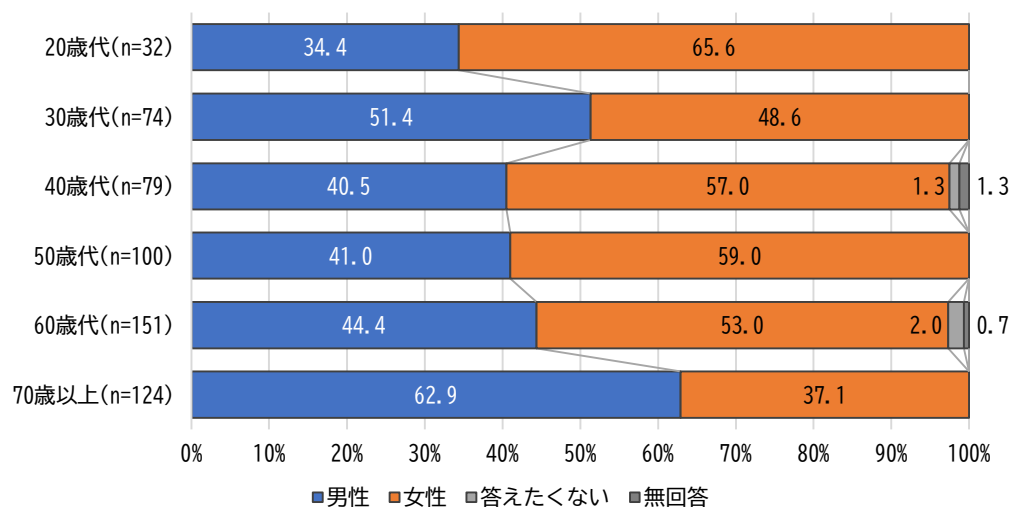
- 比率はすべて百分率(%)で表し、小数点第2位以下を四捨五入して算出しています。したがって、端数処理のため、合計が100%を上下する場合があります。
- 「複数回答」とある設問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい設問です。したがって、各回答の合計比率が100%を超える場合があります。
- 母数となるべき実数は、「n=〇〇〇」として掲載し、各比率はnを100%として算出しました。
- 性別、年代別など属性に関する無回答(回答不明)及び性別の答えたくないは、標本数が少ないので掲載していません。そのため区分ごとの標本数の合計(例えば、性別の合計、年代別の合計)が全体の標本数と一致しないことがあります。
また、標本数が20未満の場合は、参考掲載とし、分析対象からは除外しています。

(3) 回答者の属性

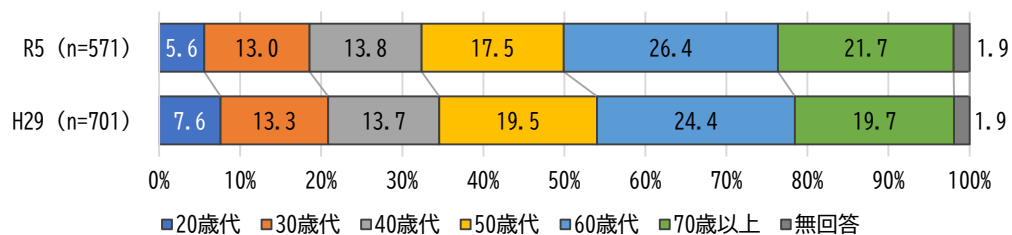
①性別



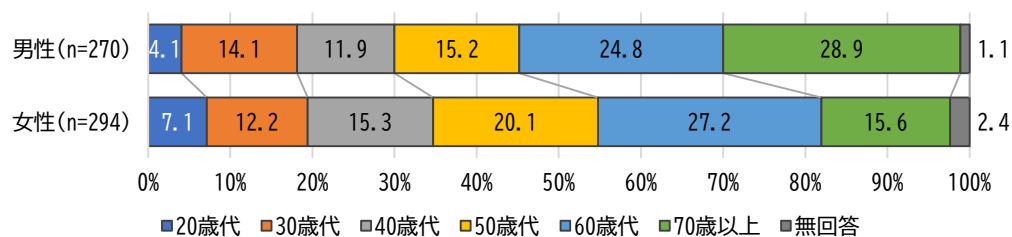
<年代別>



②年齢



<性別>



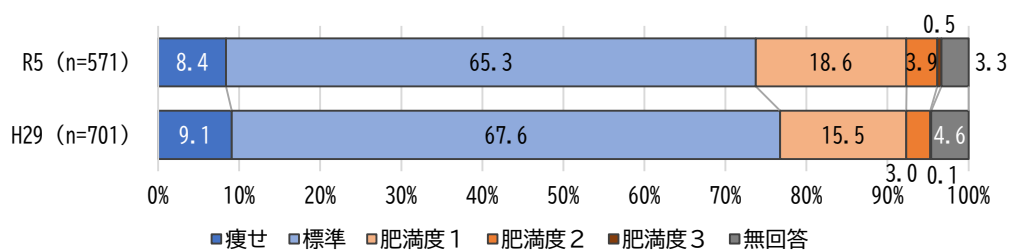
2. 調査結果

問2 BMI 算出（身長と体重より）

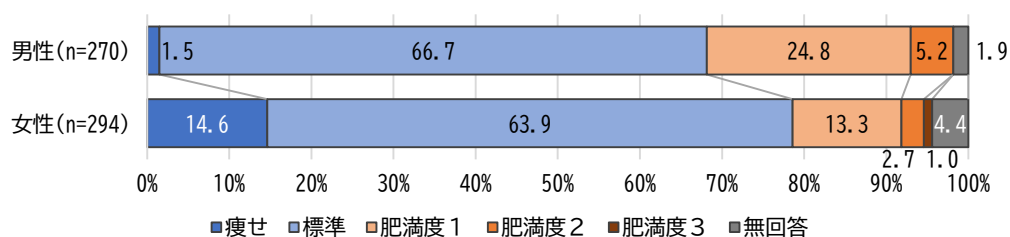
「標準」が 65.3%と最も高く、次いで、「肥満度 1」が 18.6%、「痩せ」が 8.4%と続いています。

性別でみると、男性は女性より「肥満度 1」、女性は男性より「痩せ」がそれぞれ高くなっています。

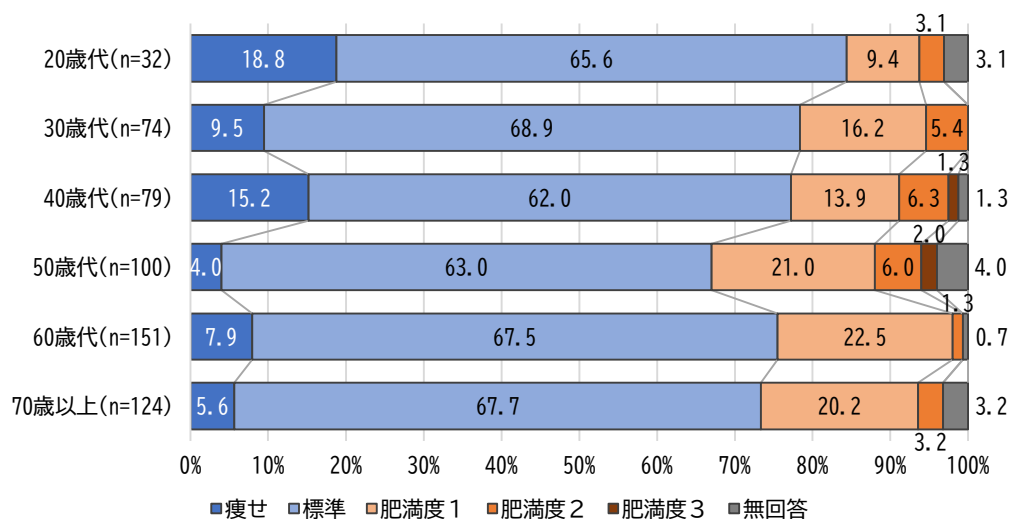
年代別でみると、20 歳代、40 歳代は「痩せ」が他の年代より高くなっています。



<性別>



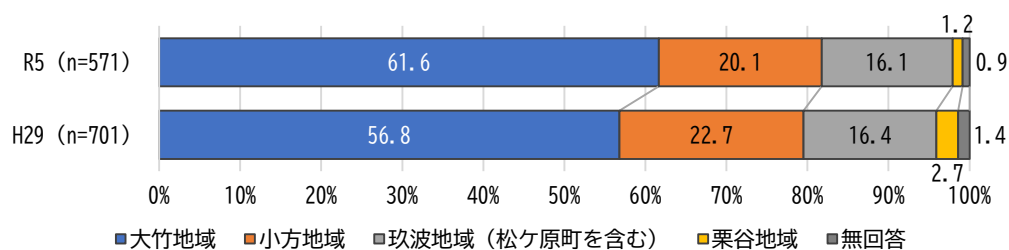
<年代別>



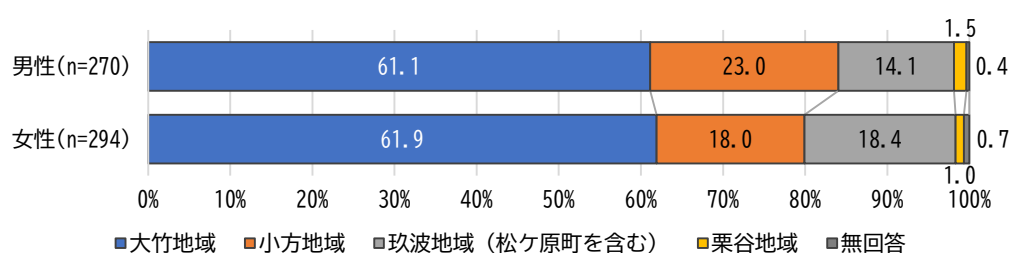
問3 お住まいの地域はどこですか。(1つだけ○)

「大竹地域」が61.6%と最も高く、次いで、「小方地域」が20.1%、「玖波地域（松ヶ原町を含む）」が16.1%と続いています。

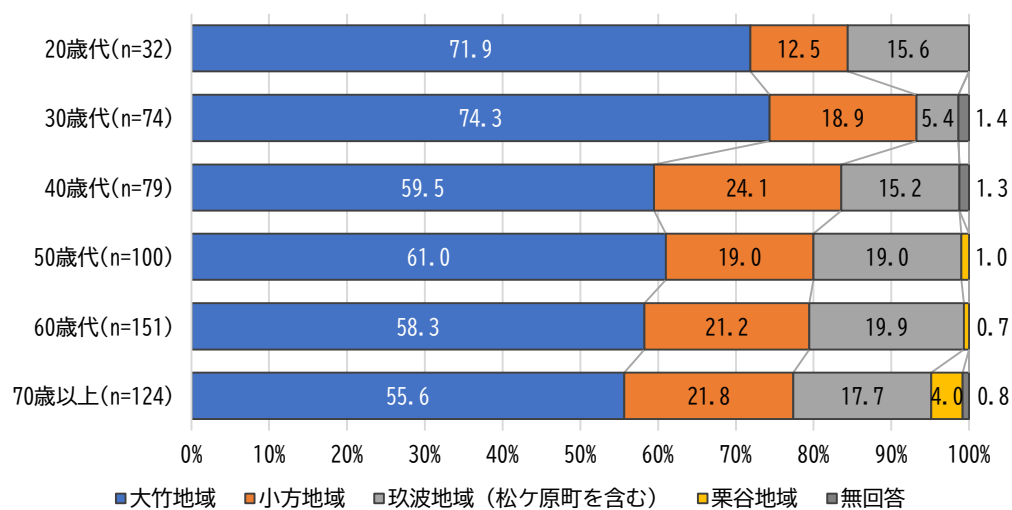
年代別でみると、20～30歳代は「大竹地域」が他の年代より高くなっています。



<性別>



<年代別>



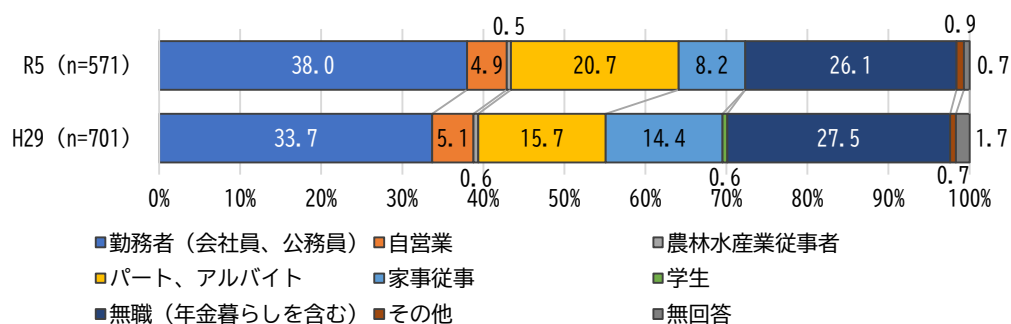
問4 あなたの職業は次のうちどれですか。（１つだけ○）

「勤務者（会社員、公務員）」が 38.0%と最も高く、次いで、「無職（年金暮らしを含む）」が 26.1%、「パート、アルバイト」が 20.7%と続いています。

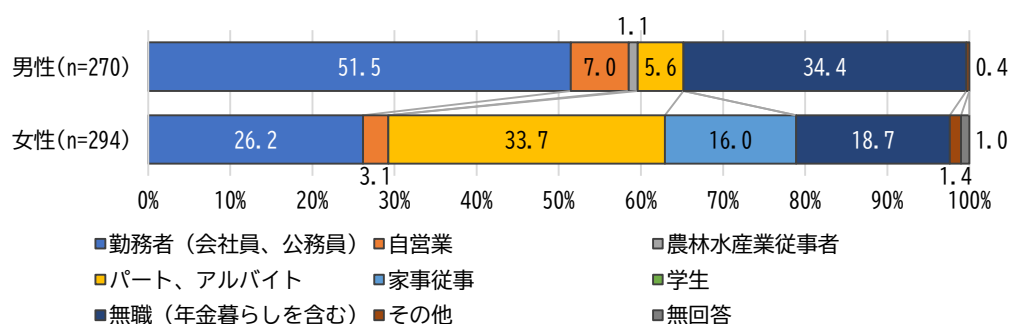
平成 29 年度調査との比較では、「家事従事」が 6.2 ポイント減少しています。

性別でみると、男性は「勤務者（会社員、公務員）」、女性は「パート、アルバイト」がそれぞれ最も高くなっています。

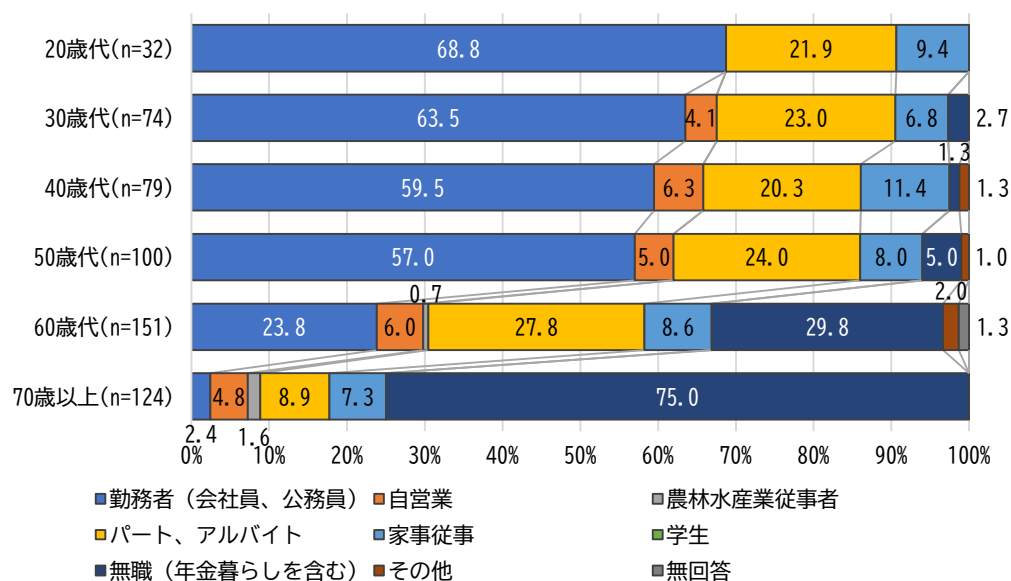
年代別でみると、70 歳以上は「無職（年金暮らしを含む）」が他の年代より高くなっています。



<性別>



<年代別>



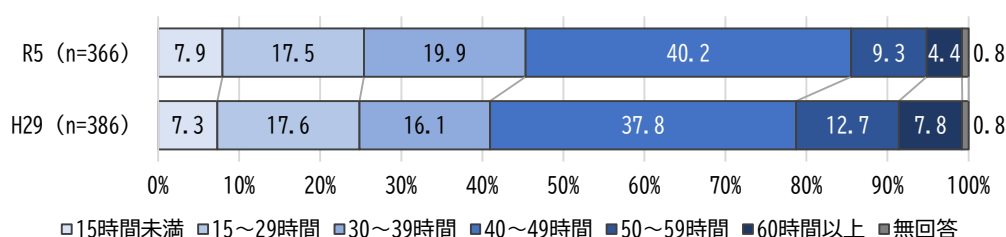
<問4で「勤務者（会社員、公務員）」・「自営業」・「農林水産業従事者」・「パート、アルバイト」に○をした（お仕事をされている）方へおたずねします。>

問4-1 1週間にどのくらいの時間働いていますか。残業や副業をしている場合は、それを含めてお考え下さい。（1つだけ○）

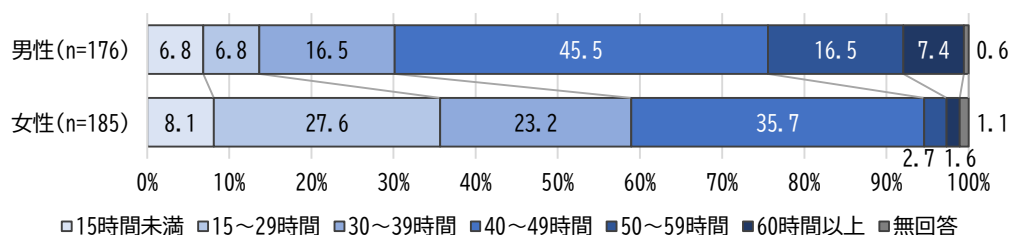
「40～49 時間」が 40.2%と最も高く、次いで、「30～39 時間」が 19.9%、「15～29 時間」が 17.5%と続いています。

性別でみると、男性は女性より『40 時間以上』（「40～49 時間」、「50～59 時間」、「60 時間以上」の合計）、女性は男性より『15～39 時間』（「15～29 時間」、「30～39 時間」の合計）がそれぞれ高くなっています。

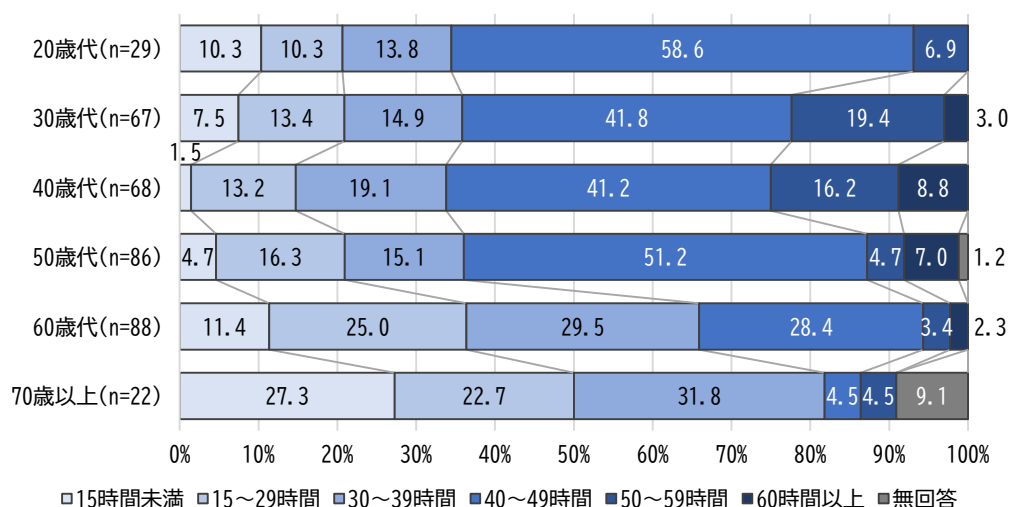
年代別でみると、60 歳以上は『40 時間以上』が他の年代より低くなっています。



<性別>



<年代別>

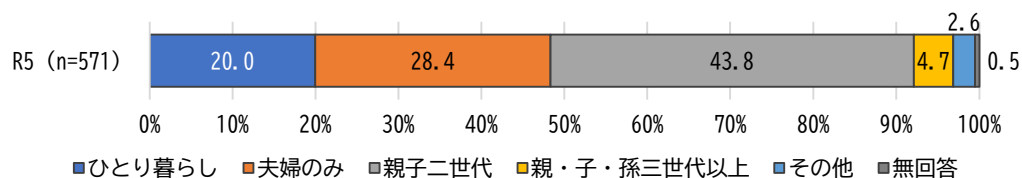


問5 同居する家族構成を教えてください。(1つだけ○)

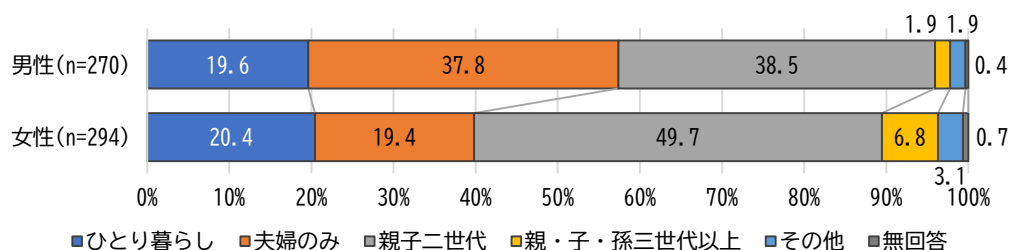
「親子二世帯」が43.8%と最も高く、次いで、「夫婦のみ」が28.4%、「ひとり暮らし」が20.0%と続いています。

性別でみると、男性は女性より「夫婦のみ」が高くなっています。

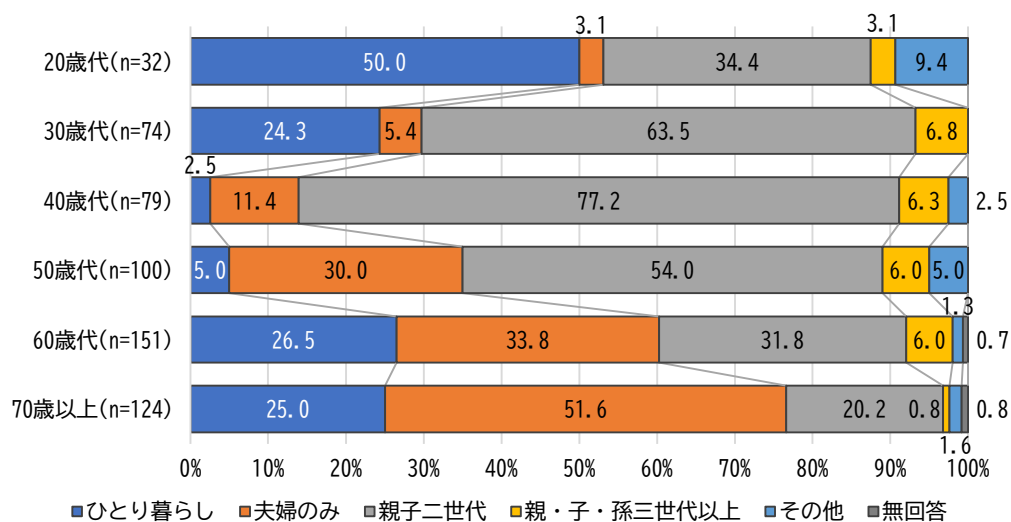
年代別でみると、20歳代は「ひとり暮らし」、30～50歳代は「親子二世帯」、60歳以上は「夫婦のみ」がそれぞれ最も高くなっています。



<性別>



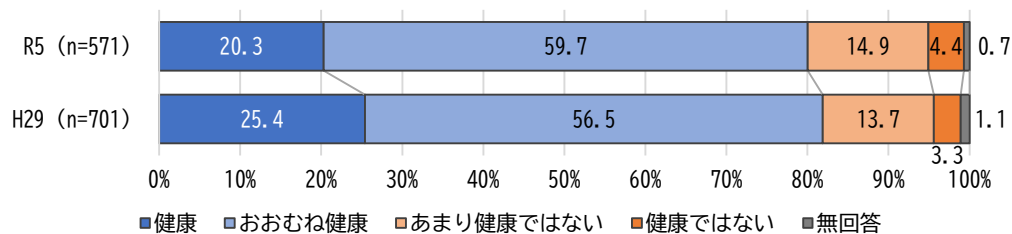
<年代別>



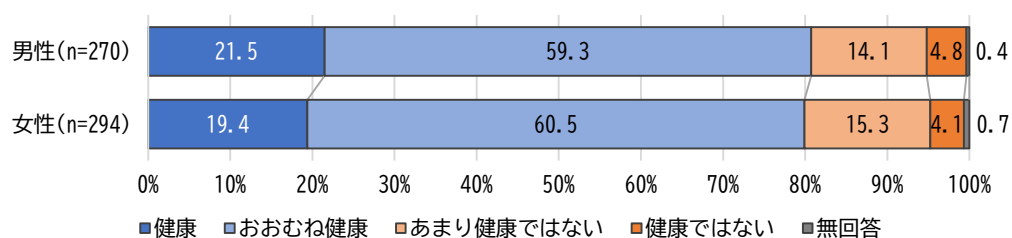
問6 あなたは健康だと思いますか。(1つだけ○)

「健康」と「おおむね健康」を合わせると 80.0%の方は健康だと思っています。

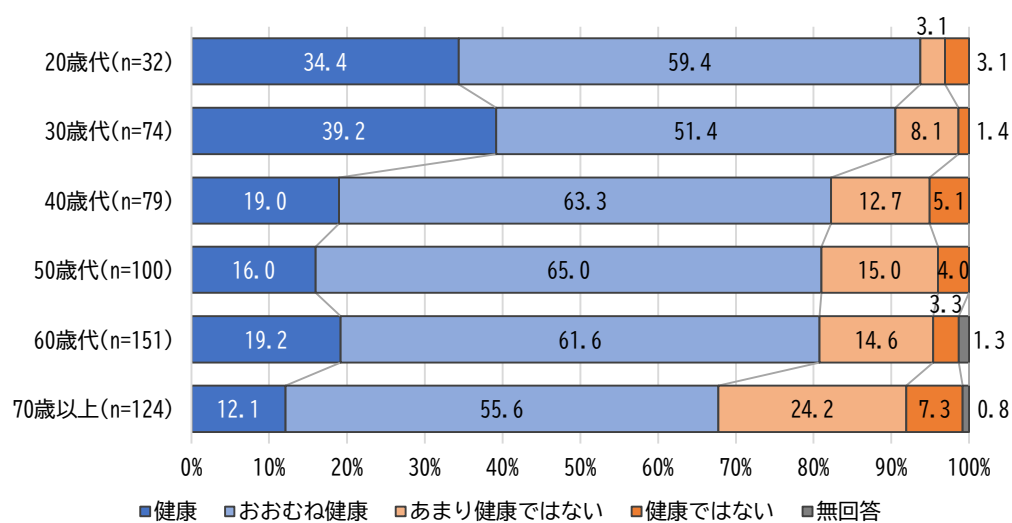
年代別でみると、年代が上がるにつれ『健康ではない』(「あまり健康ではない」と「健康ではない」の合計)が高くなっています。



<性別>



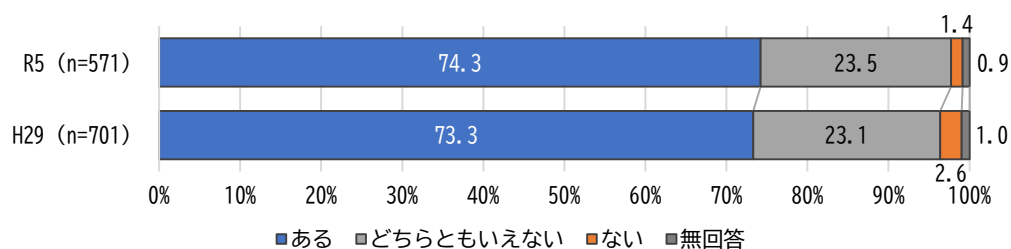
<年代別>



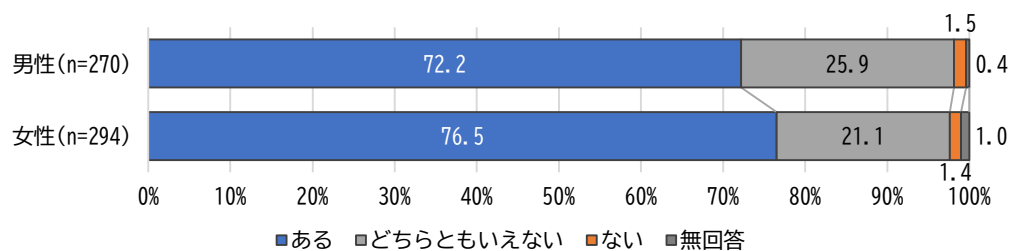
問7 あなたは自分の健康に関心がありますか。(1つだけ○)

「ある」が74.3%と最も高くなっています。

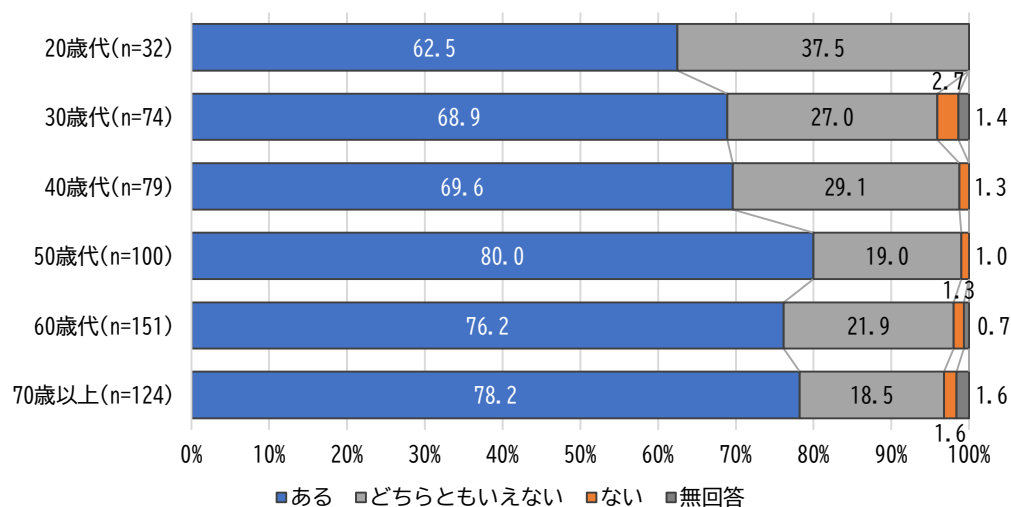
年代別でみると、20歳代は「ある」が他の年代より低くなっています。



<性別>



<年代別>



問8 あなたの健康づくりを維持・継続させるためには何が大切だと思いますか。

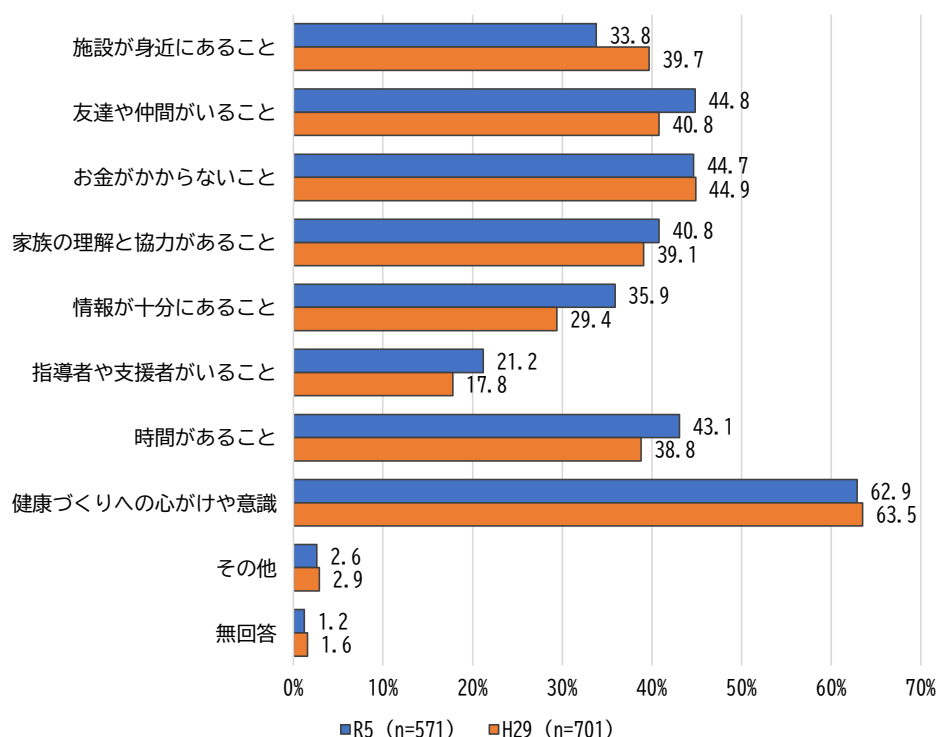
(あてはまるものすべてに○)

「健康づくりへの心がけや意識」が62.9%と最も高く、次いで、「友達や仲間がいること」が44.8%、「お金がかからないこと」が44.7%と続いています。

平成29年度調査との比較では、「情報が十分にあること」が6.5ポイント増加し、「施設が身近にあること」が5.9ポイント減少しています。

性別でみると、全体的に女性は男性より高くなっています。

年代別でみると、20歳代は「健康づくりへの心がけや意識」、20～40歳代は「時間があること」がそれぞれ他の年代より高くなっています。



<性別・年代別>

	施設が身近にあること	友達や仲間がいること	お金がかからないこと	家族の理解と協力があること	情報が十分にあること	指導者や支援者がいること	時間があること	健康づくりへの心がけや意識	その他	無回答
男性(n=270)	35.2	36.3	37.0	38.1	31.5	14.8	39.3	56.7	3.3	1.9
女性(n=294)	32.7	52.7	51.4	43.2	40.1	27.2	46.3	69.4	2.0	0.3
20歳代(n=32)	21.9	46.9	25.0	31.3	43.8	6.3	53.1	81.3	6.3	0.0
30歳代(n=74)	33.8	33.8	45.9	41.9	31.1	18.9	58.1	63.5	2.7	0.0
40歳代(n=79)	38.0	36.7	49.4	43.0	36.7	20.3	60.8	58.2	1.3	0.0
50歳代(n=100)	30.0	43.0	43.0	40.0	42.0	29.0	43.0	67.0	5.0	0.0
60歳代(n=151)	36.4	49.0	45.7	36.4	40.4	21.9	40.4	63.6	2.0	0.7
70歳以上(n=124)	33.1	51.6	46.0	46.8	25.0	19.4	24.2	54.8	1.6	3.2

問9 あなたはどこ（だれ）から健康に関する情報を得たり相談したりしていますか。

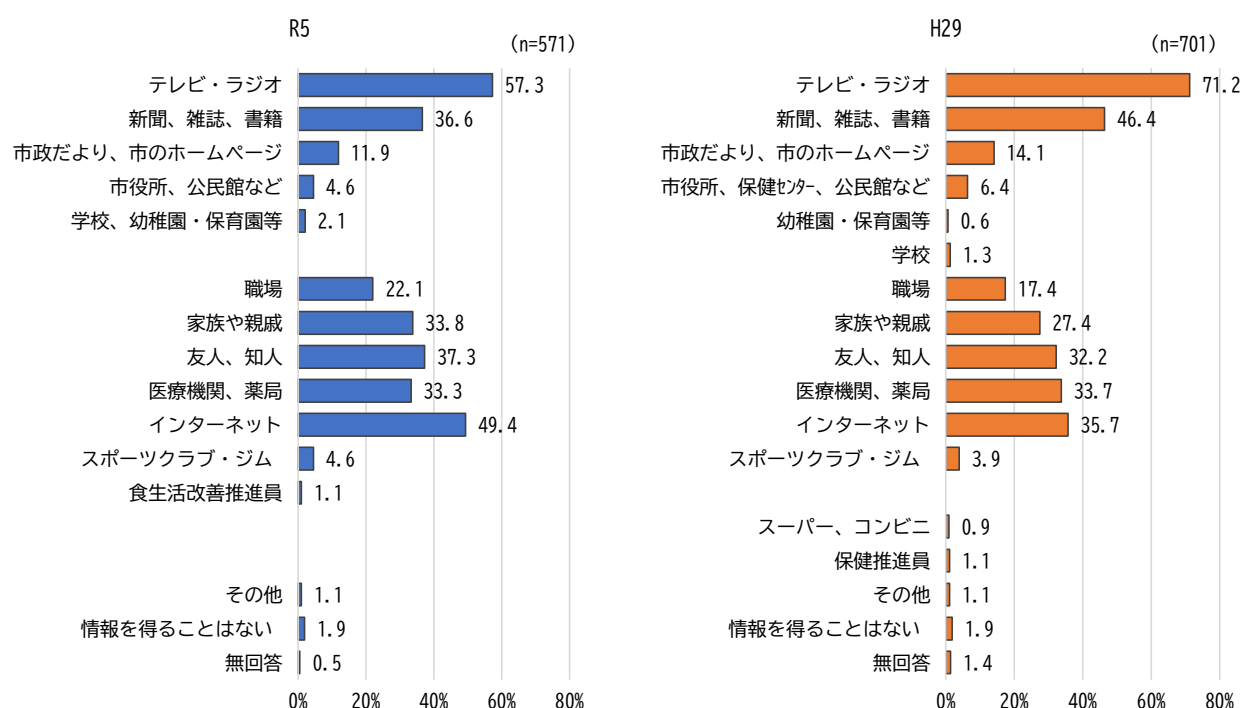
（あてはまるものすべてに○）

「テレビ・ラジオ」が57.3%と最も高く、次いで、「インターネット」が49.4%、「友人・知人」が37.3%と続いています。

平成29年度調査との比較では、「テレビ・ラジオ」が13.9ポイント、「新聞、雑誌、書籍」が9.8ポイントとそれぞれ減少しています。一方で、「インターネット」が13.7ポイント、「家族や親戚」が6.4ポイント、「友人、知人」が5.1ポイントそれぞれ増加しています。

性別でみると、全体的に女性は男性より高く、特に「友人・知人」は差が大きくなっています。

年代別でみると、20～40歳代は「新聞、雑誌、書籍」、「医療機関、薬局」、60歳代は「家族や親戚」、70歳以上は「職場」、「インターネット」がそれぞれ他の年代より低くなっています。



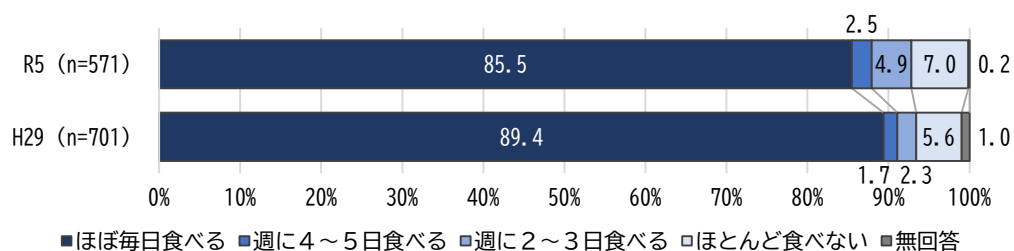
<性別・年代別>

	テレビ・ラジオ	新聞、雑誌、書籍	市政だより、市のホームページ	市役所、公民館など	学校、幼稚園・保育園等	職場	家族や親戚	友人、知人	医療機関、薬局	インターネット	スポーツクラブ・ジム	食生活改善推進員	その他	情報を得ることはない	無回答
男性(n=270)	54.4	38.1	8.9	4.4	0.7	17.8	27.8	22.6	34.1	46.7	2.2	1.5	1.5	3.3	0.0
女性(n=294)	59.5	35.0	14.3	4.4	3.4	25.9	39.1	50.7	33.0	51.7	6.8	0.7	0.7	0.7	0.7
20歳代(n=32)	34.4	6.3	3.1	0.0	3.1	46.9	43.8	28.1	12.5	78.1	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0
30歳代(n=74)	43.2	25.7	2.7	1.4	6.8	29.7	33.8	29.7	14.9	68.9	4.1	0.0	2.7	2.7	0.0
40歳代(n=79)	54.4	22.8	8.9	0.0	5.1	34.2	41.8	35.4	16.5	72.2	1.3	0.0	0.0	2.5	0.0
50歳代(n=100)	55.0	37.0	10.0	4.0	1.0	36.0	33.0	44.0	36.0	61.0	7.0	2.0	2.0	2.0	1.0
60歳代(n=151)	61.6	43.7	13.9	8.6	0.0	13.9	23.2	41.7	41.1	45.0	7.3	1.3	0.0	1.3	0.0
70歳以上(n=124)	70.2	50.0	19.4	6.5	0.0	2.4	40.3	34.7	47.6	11.3	3.2	1.6	1.6	1.6	0.8

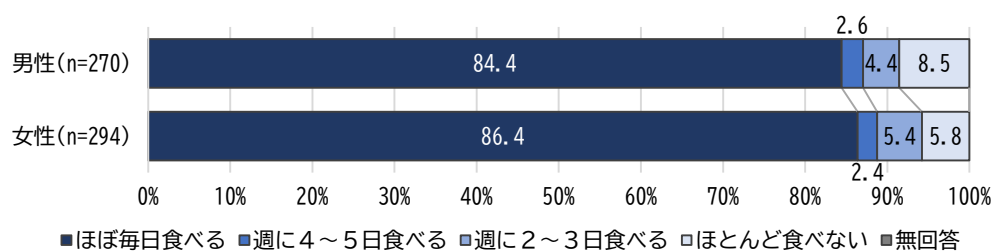
問 10 あなたはふだん朝食を食べていますか。(1つだけ○)

「ほぼ毎日食べる」が85.5%と最も高くなっています。

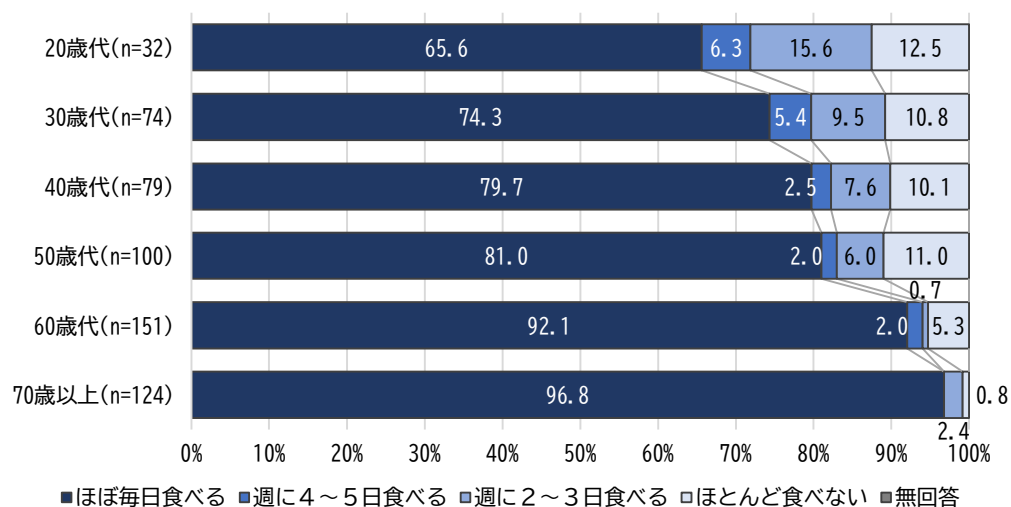
年代別でみると、年代が上がるにつれ「ほぼ毎日食べる」が高くなっています。



<性別>



<年代別>

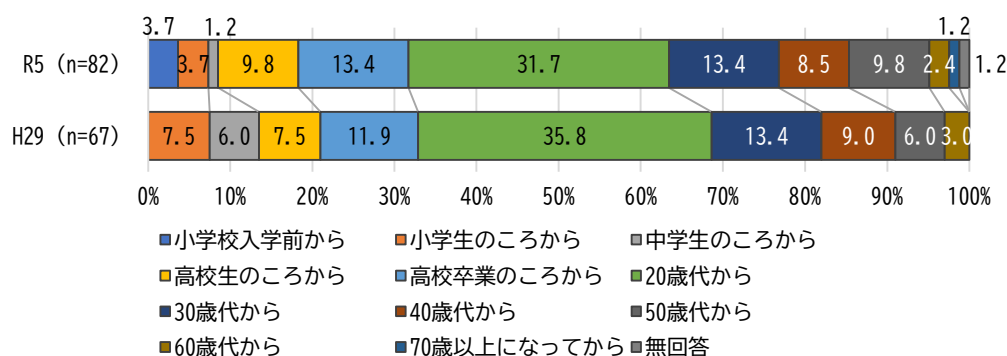


<問 10 で「週に4～5日食べる」・「週に2～3日食べる」・「ほとんど食べない」に○をした方へおたずねします。>

問 10-1 いつごろから毎日朝食を食べなくなりましたか。(1つだけ○)

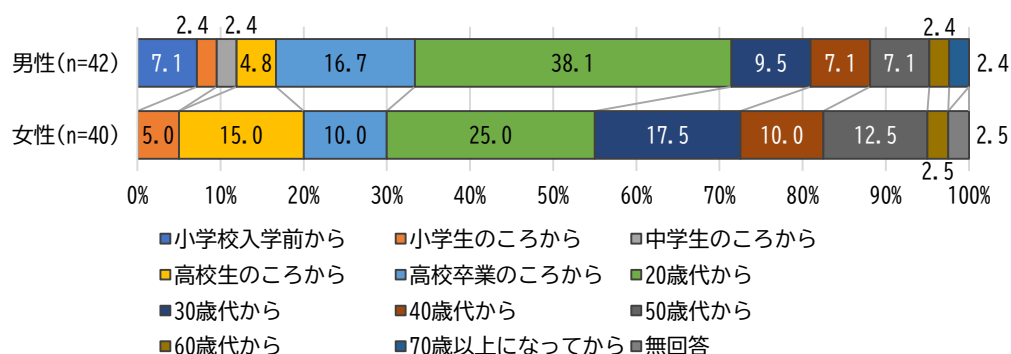
「20 歳代から」が 31.7%と最も高く、次いで、「高校卒業のころから」、「30 歳代から」が 13.4%と続いています。

性別でみると、男性は女性より「20 歳代から」、女性は男性より「高校生のころから」がそれぞれ高くなっています。

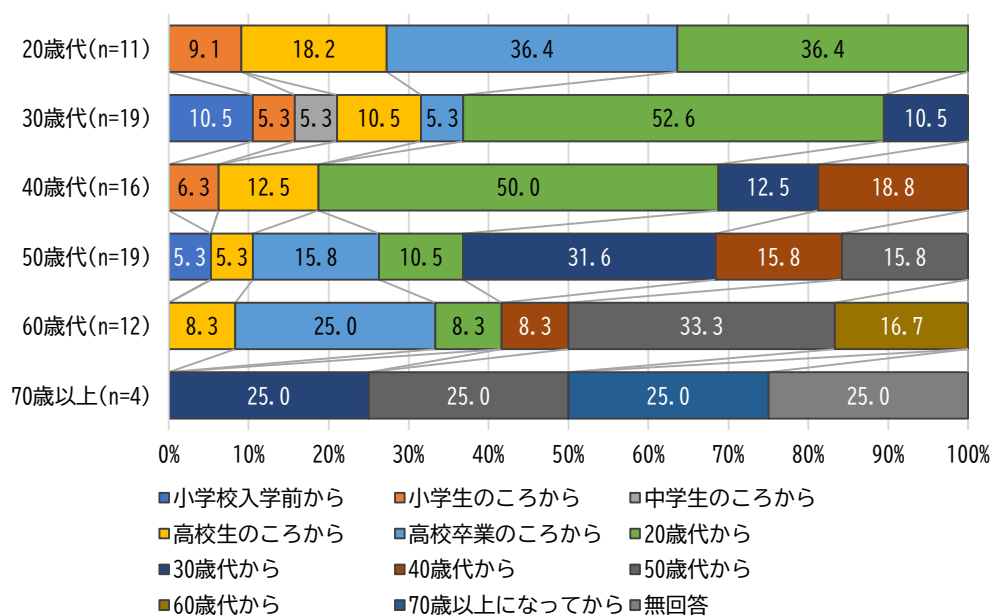


※ 平成 29 年度調査には「小学校入学前から」に該当する選択肢はありません。

<性別>



<年代別>



※ 年代別は、標本数が少ないので参考掲載とし、分析対象からは除外します。

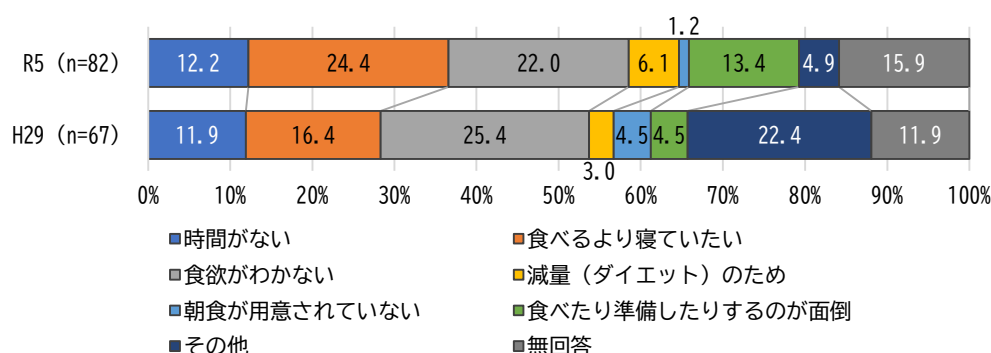
<問 10 で「週に4～5日食べる」・「週に2～3日食べる」・「ほとんど食べない」に○をした方へおたずねします。>

問 10-2 朝食を食べない主な理由は何ですか。(1 つだけ○)

「食べるより寝ていたい」が 24.4%と最も高く、次いで、「食欲がわからない」が 22.0%、「食べたり準備したりするのが面倒」が 13.4%と続いています。

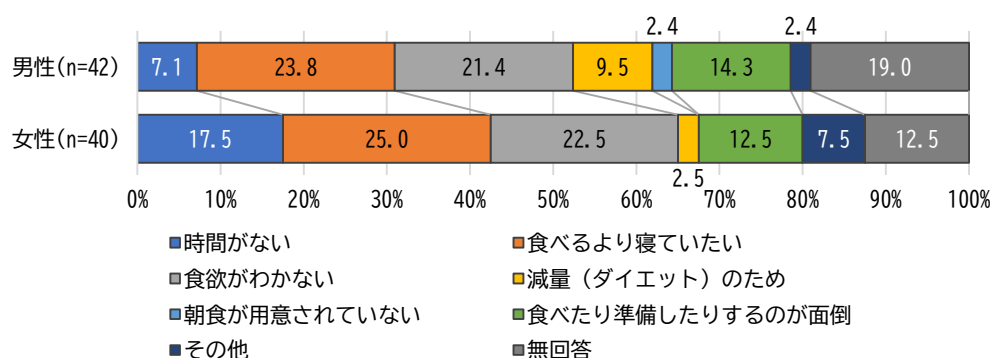
平成 29 年度調査との比較では、「その他」が 17.5 ポイント減少しています。一方で、「食べたり準備したりするのが面倒」が 8.9 ポイント、「食べるより寝ていたい」が 8.0 ポイントとそれぞれ増加しています。

性別でみると、男性は女性より「減量（ダイエット）のため」、女性は男性より「時間がない」がそれぞれ高くなっています。

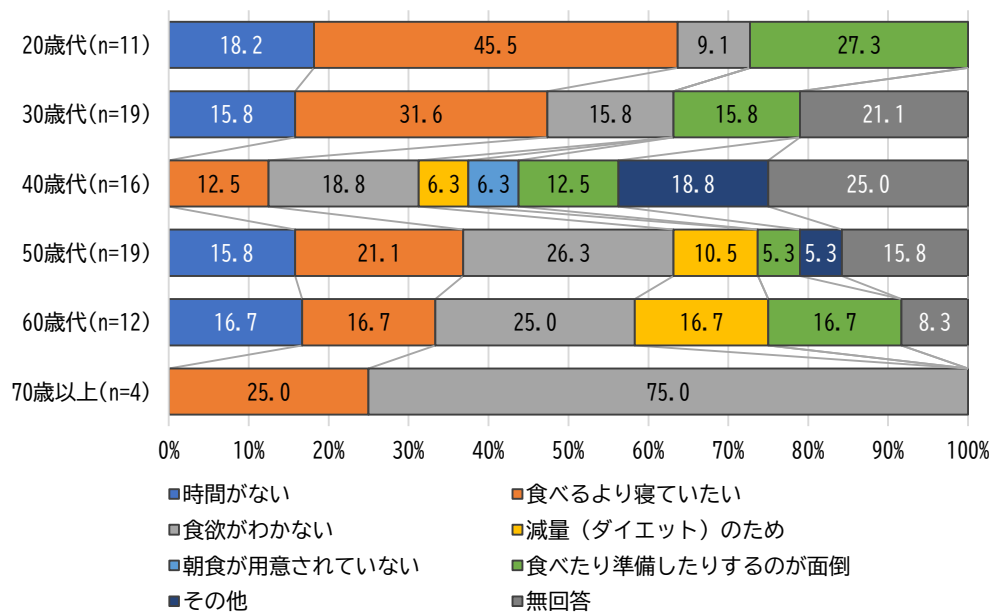


※ 平成 29 年度調査の選択肢「以前から食べる習慣がない」は「その他」に含みます。

<性別>



<年代別>



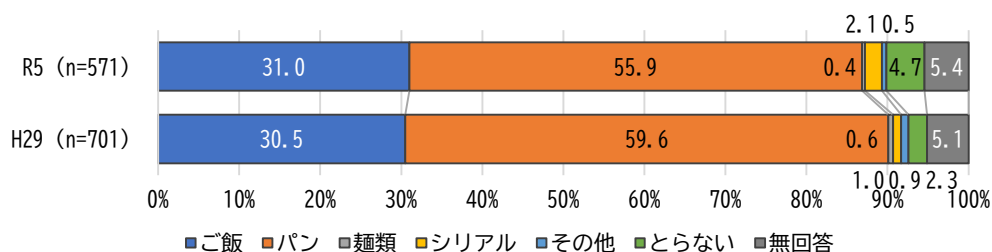
※ 年代別は、標本数が少ないので参考掲載とし、分析対象からは除外します。

問 11 朝食は主にどんなものを食べますか。次の項目から、よく食べることのある1食分にあてはまるものを選んでください。(それぞれ1つだけ○)

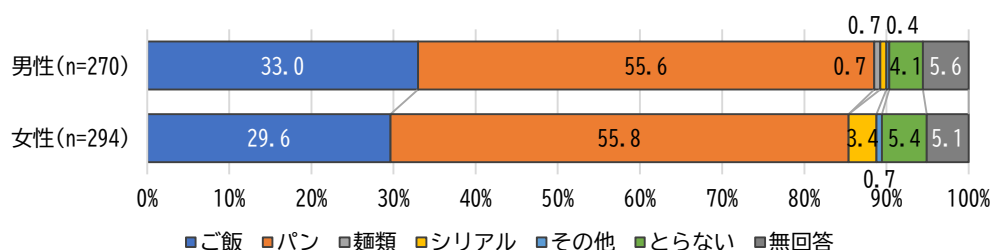
【主食】

「パン」が55.9%と最も高く、次いで、「ご飯」が31.0%、「とらない」が4.7%と続いています。

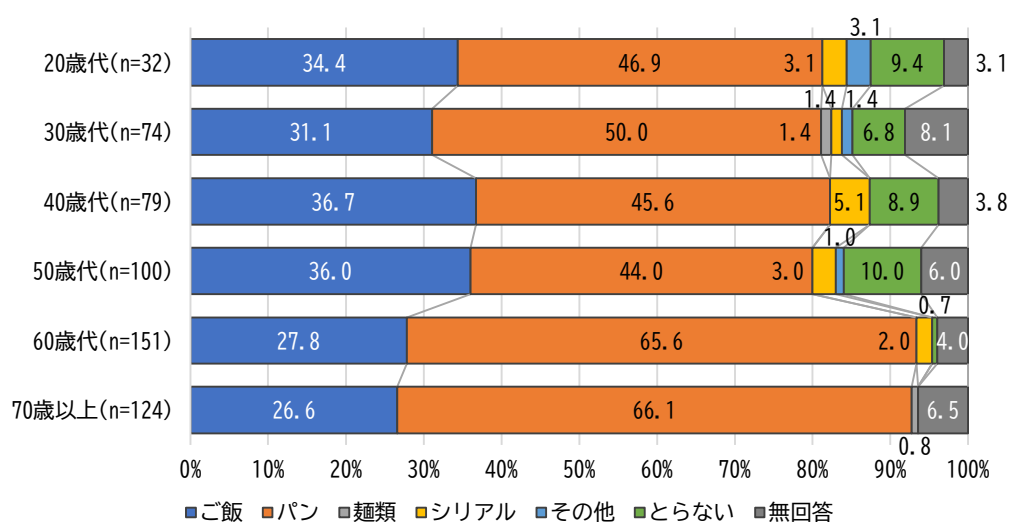
年代別でみると、60歳以上は「パン」が他の年代より高くなっています。



<性別>



<年代別>

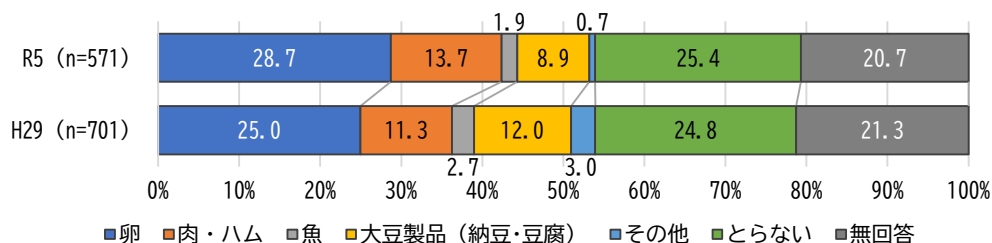


【主菜】

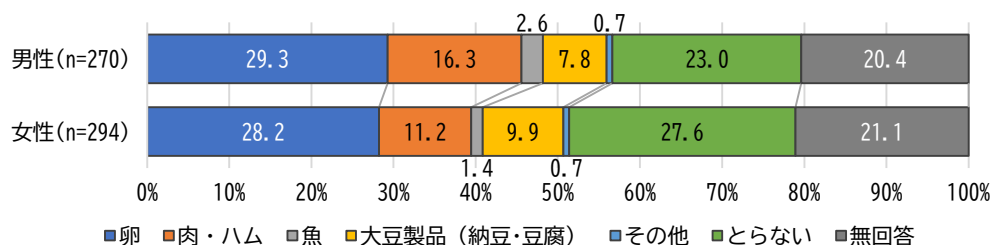
「卵」が28.7%と最も高く、次いで、「とらない」が25.4%、「肉・ハム」が13.7%と続いています。

性別でみると、男性は女性より「肉・ハム」が高くなっています。

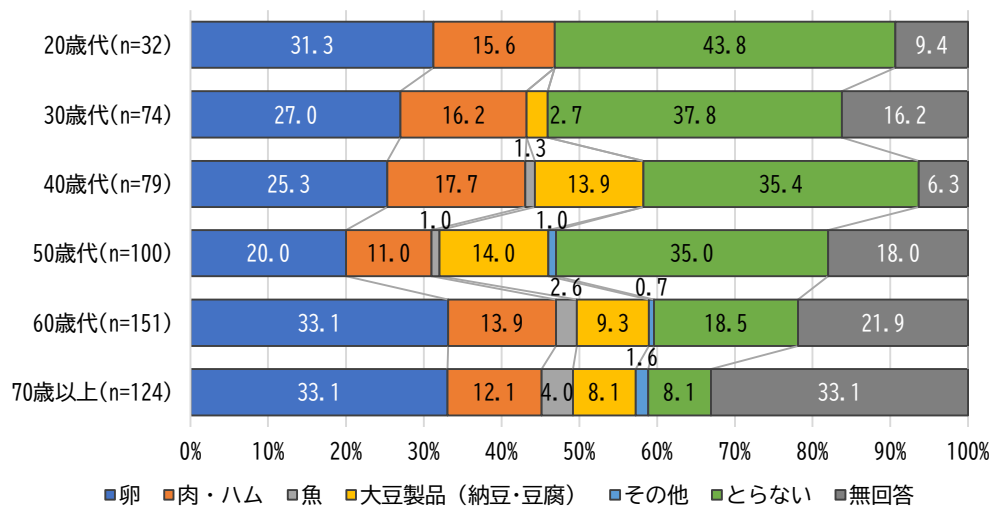
年代別でみると、60歳以上は「とらない」が他の年代より低くなっています。



<性別>



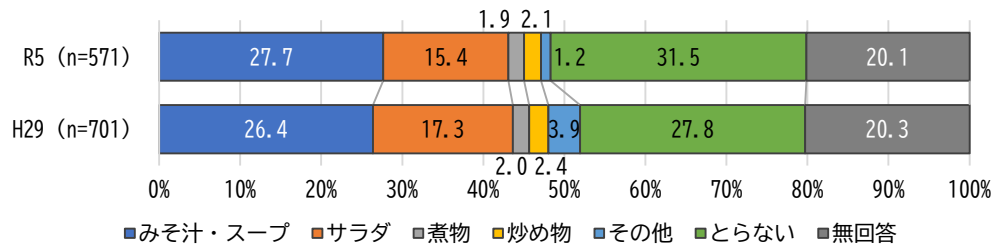
<年代別>



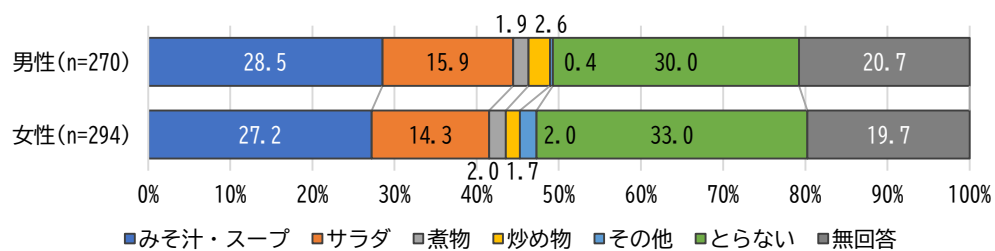
【副菜】

「とらない」が31.5%と最も高く、次いで、「みそ汁・スープ」が27.7%、「サラダ」が15.4%と続いています。

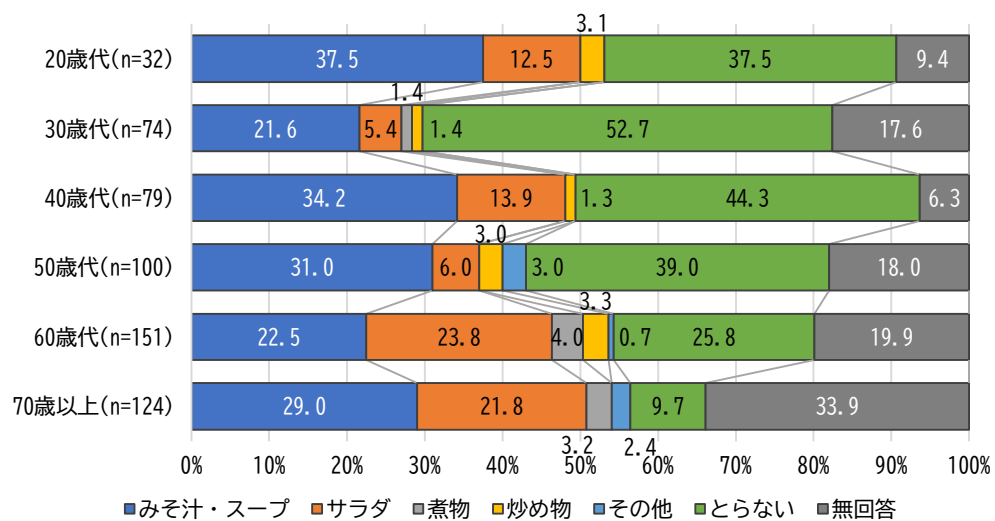
年代別でみると、60歳以上は「とらない」が他の年代より低くなっています。



<性別>



<年代別>

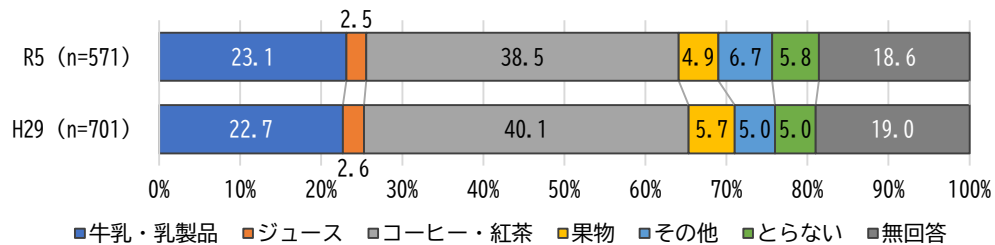


【その他】

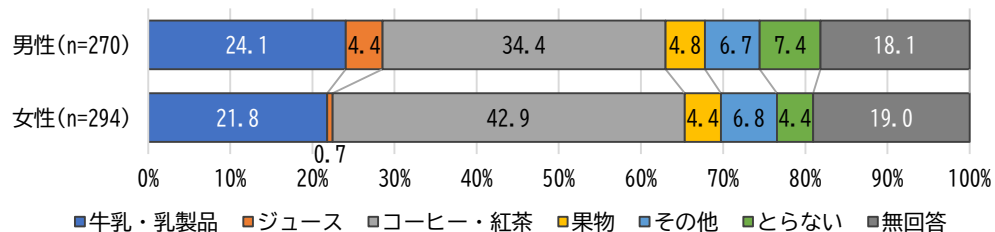
「コーヒー・紅茶」が38.5%と最も高く、次いで、「牛乳・乳製品」が23.1%、「その他」が6.7%と続いています。

性別でみると、女性は男性より「コーヒー・紅茶」が高くなっています。

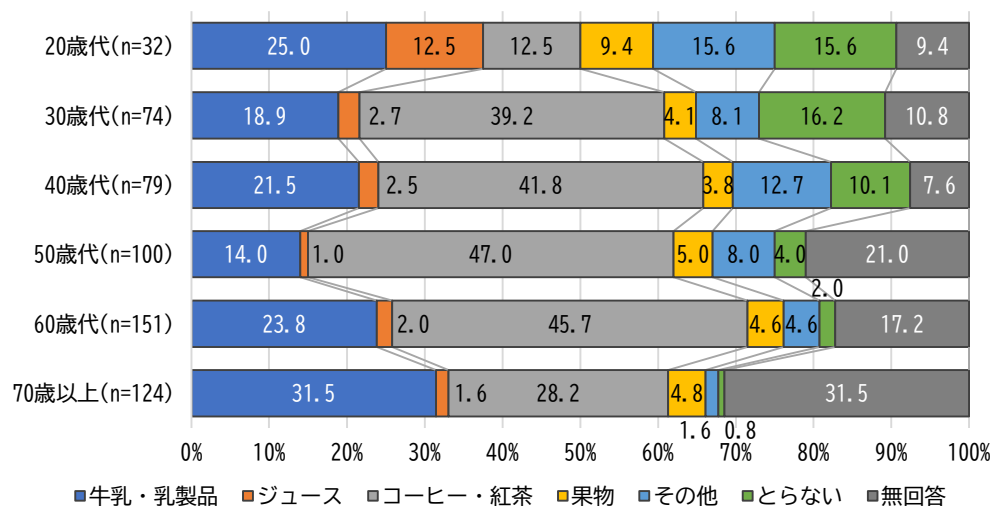
年代別でみると、20歳代は「ジュース」が他の年代より高く、「コーヒー・紅茶」が他の年代より低くなっています。



<性別>



<年代別>



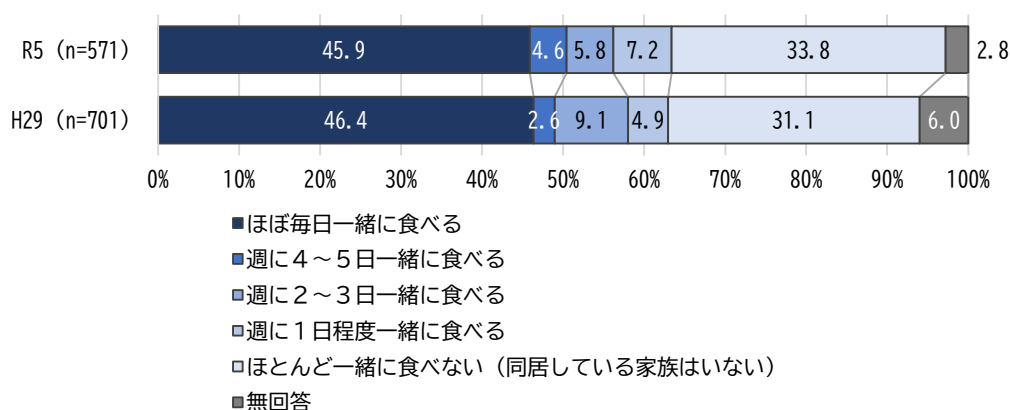
問 12 あなたは朝食または夕食を家族と一緒に食べることがどのくらいありますか。
(それぞれ1つだけ○)

【朝食】

「ほぼ毎日一緒に食べる」が45.9%と最も高く、次いで、「ほとんど一緒に食べない（同居している家族はいない）」が33.8%と続いています。

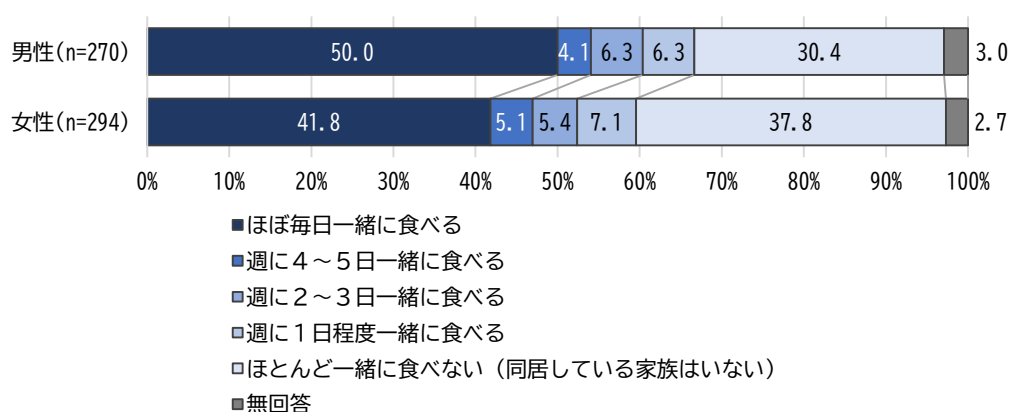
性別でみると、男性は女性より「ほぼ毎日一緒に食べる」、女性は男性より「ほとんど一緒に食べない（同居している家族はいない）」がそれぞれ高くなっています。

年代別でみると、20歳代は「ほとんど一緒に食べない（同居している家族はいない）」が他の年代より高くなっています。

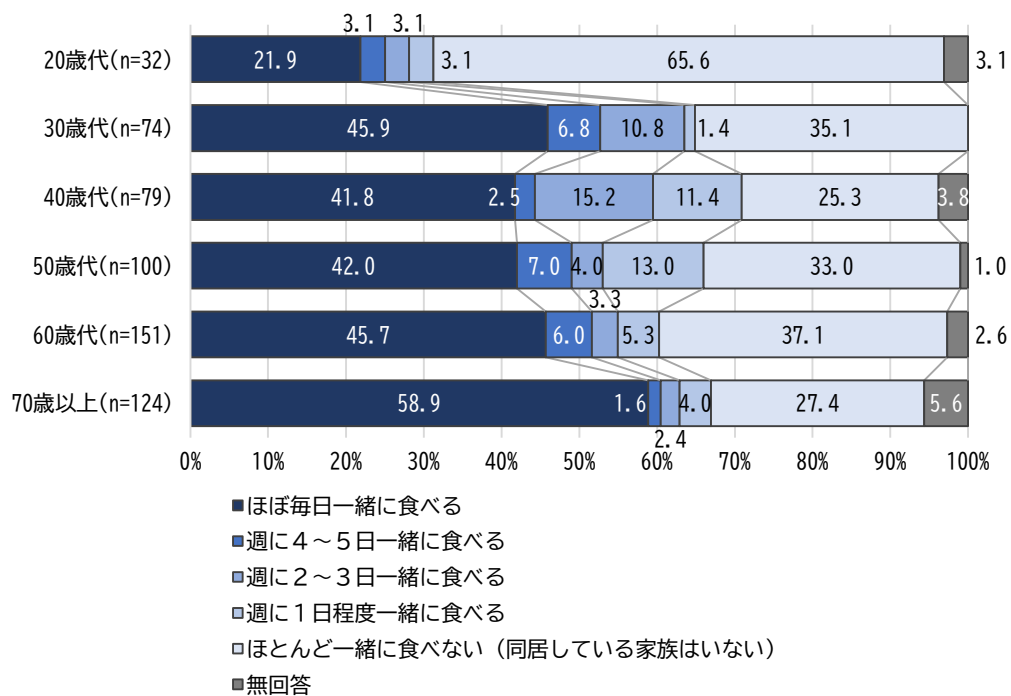


※ 平成29年度調査の選択肢「ほとんど一緒に食べない」、「同居している家族はいない」の合計を「ほとんど一緒に食べない（同居している家族はいない）」とします。

<性別>



<年代別>

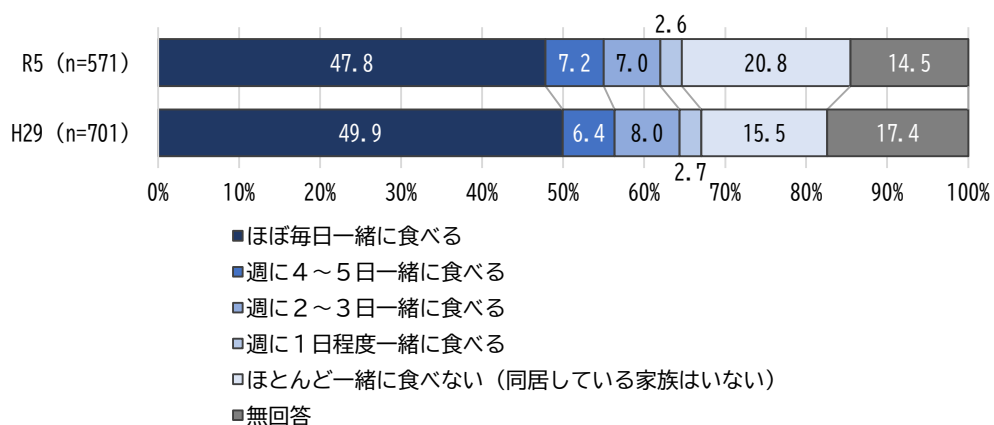


【夕食】

「ほぼ毎日一緒に食べる」が47.8%と最も高く、次いで、「ほとんど一緒に食べない（同居している家族はいない）」が20.8%と続いています。

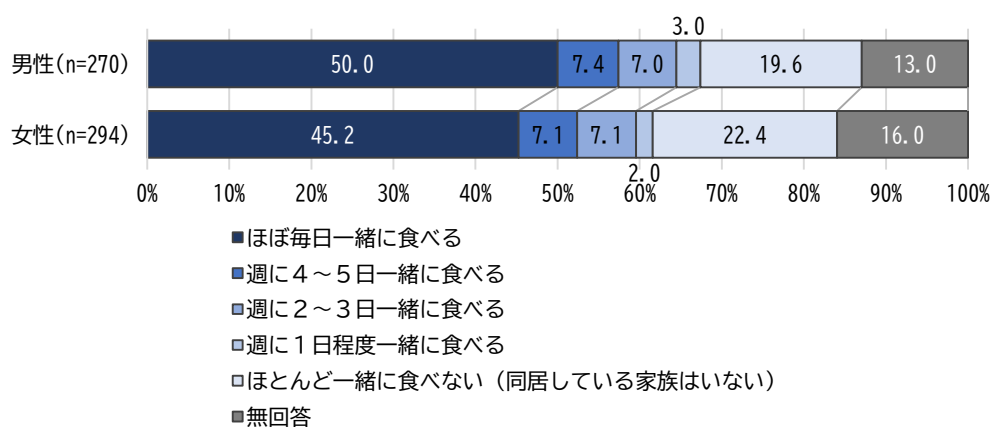
平成29年度調査との比較では、「ほとんど一緒に食べない（同居している家族はいない）」が5.3ポイント増加しています。

年代別でみると、20歳代は「ほとんど一緒に食べない（同居している家族はいない）」が他の年代より高くなっています。

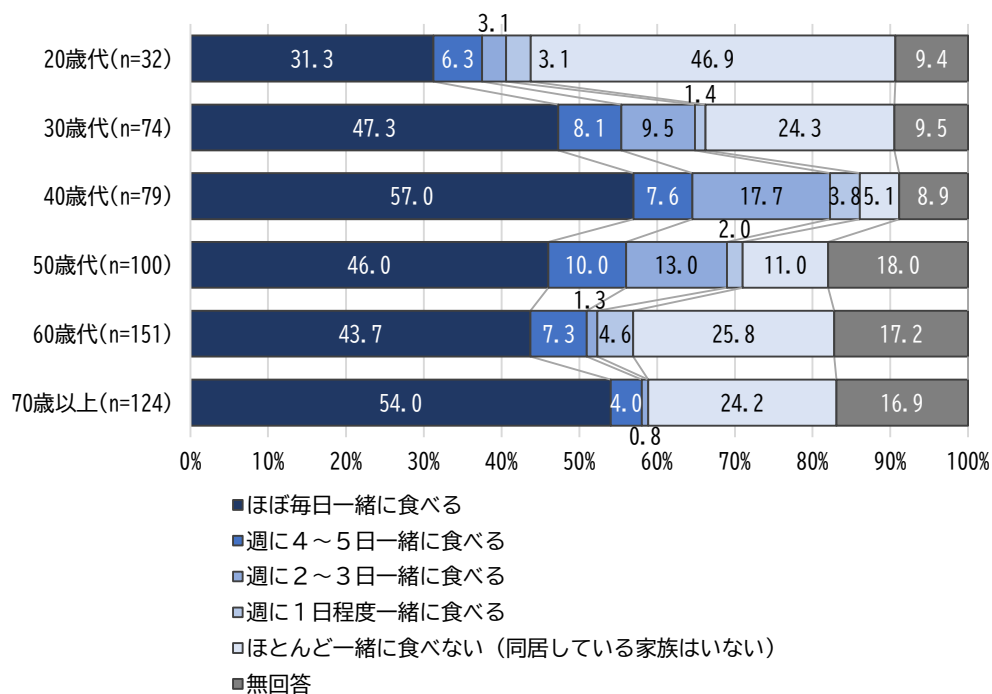


※ 平成29年度調査の選択肢「ほとんど一緒に食べない」、「同居している家族はいない」の合計を「ほとんど一緒に食べない（同居している家族はいない）」とします。

<性別>



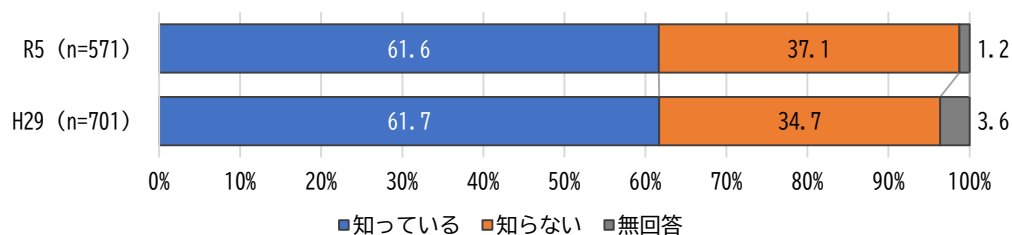
<年代別>



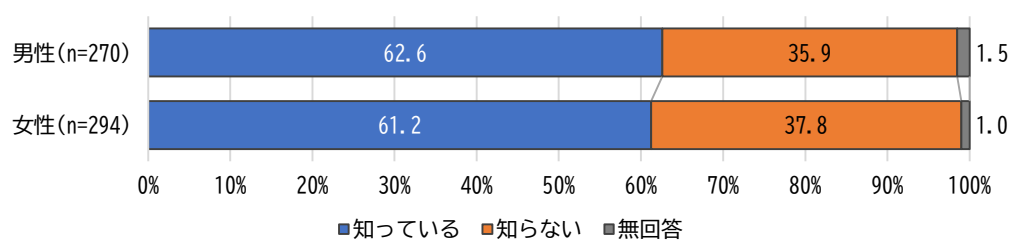
問 13 あなたは自分の食事の適切な量と内容を知っていますか。(1 つだけ○)

「知っている」が 61.6%と最も高くなっています。

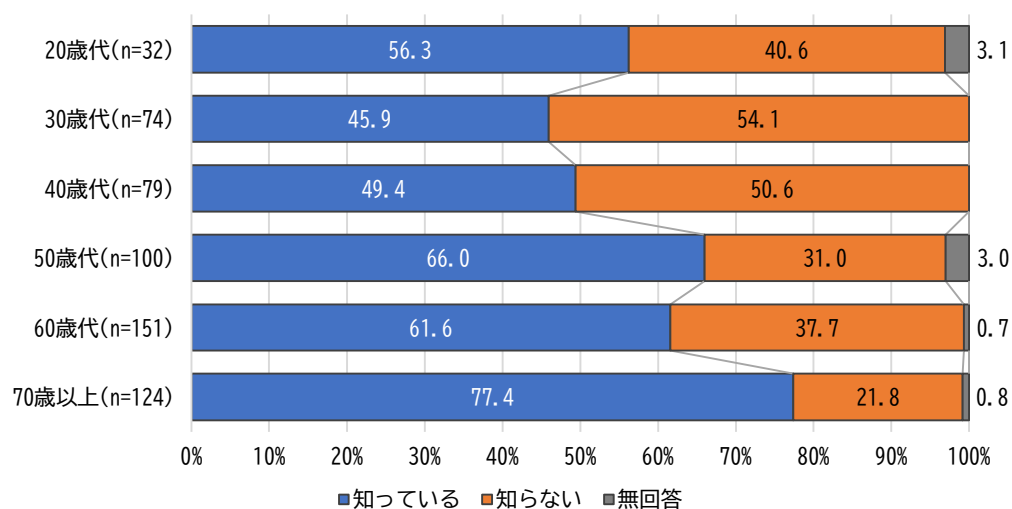
年代別でみると、30～40 歳代は「知らない」が「知っている」よりも高くなっています。



<性別>



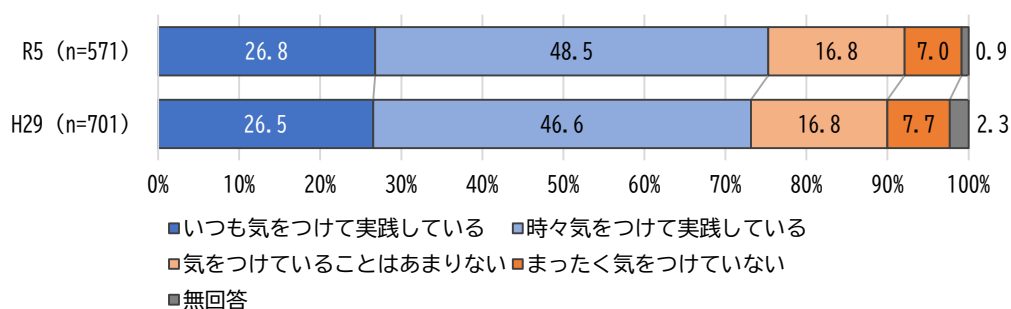
<年代別>



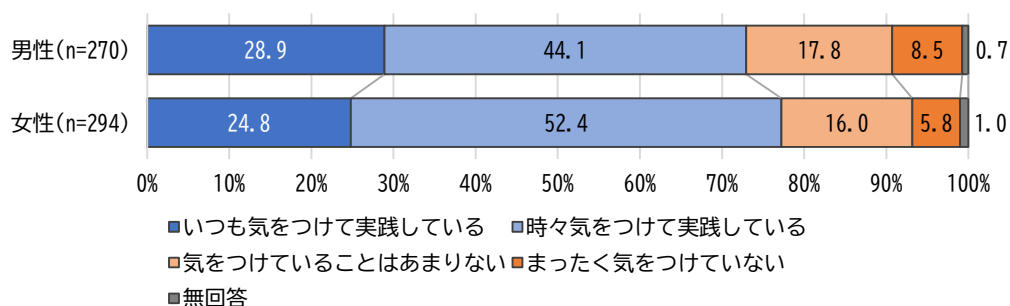
問 14 生活習慣病の予防や改善のために、あなたは普段から適正体重の維持や減塩などに気をつけた食生活を実践していますか。(1 つだけ○)

「いつも気をつけて実践している」と「時々気をつけて実践している」を合わせると 75.3%の方は気をつけて実践しています。

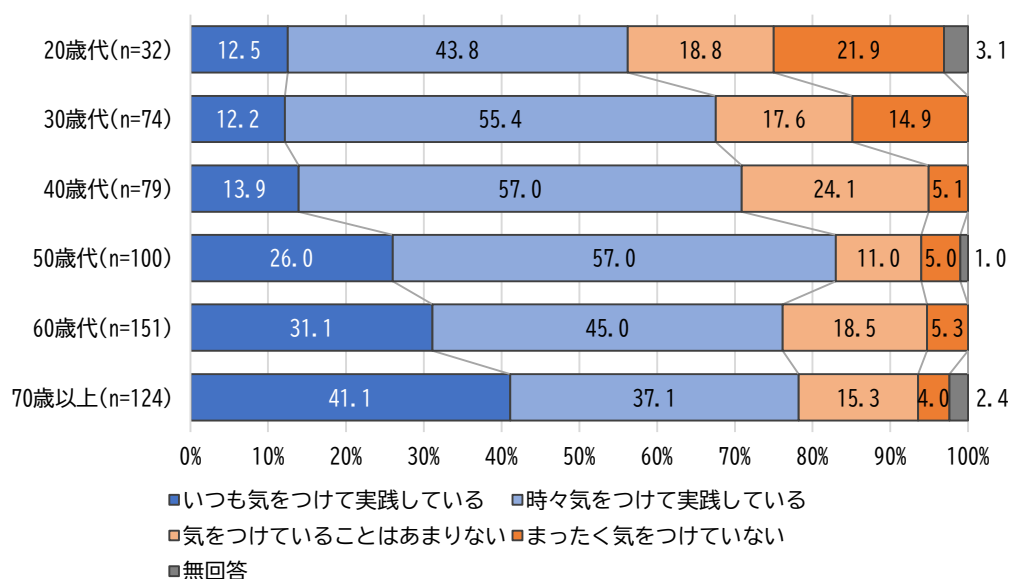
年代別でみると、20 歳代は『気をつけて実践している』（「いつも気をつけて実践している」と「時々気をつけて実践している」の合計）が他の年代より低くなっています。



<性別>



<年代別>



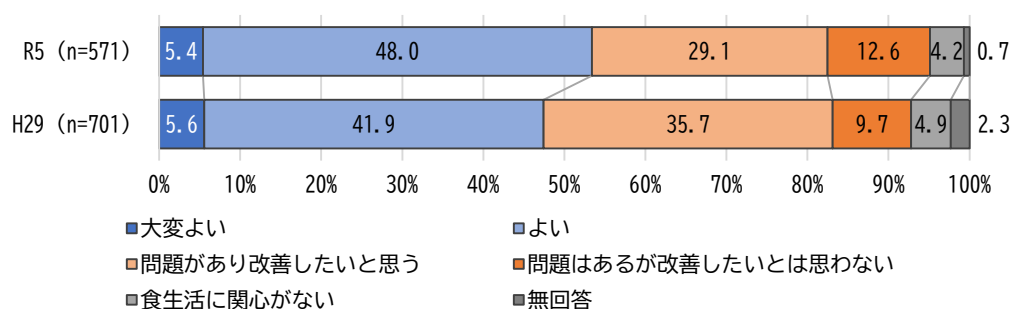
問 15 あなたは自分の食生活をどう思いますか。(1 つだけ○)

「大変よい」と「よい」を合わせると 53.4%の方はよい食生活と思っています。

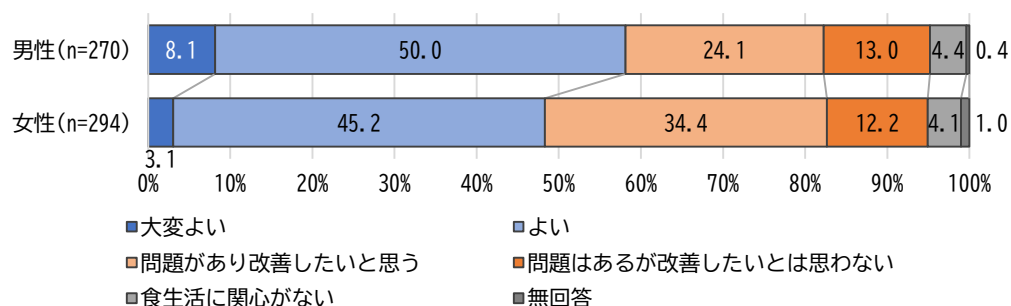
平成 29 年度調査との比較では、『よい』（「大変よい」と「よい」の合計）が 5.9 ポイント増加しています。

性別でみると、男性は女性より『よい』が高くなっています。

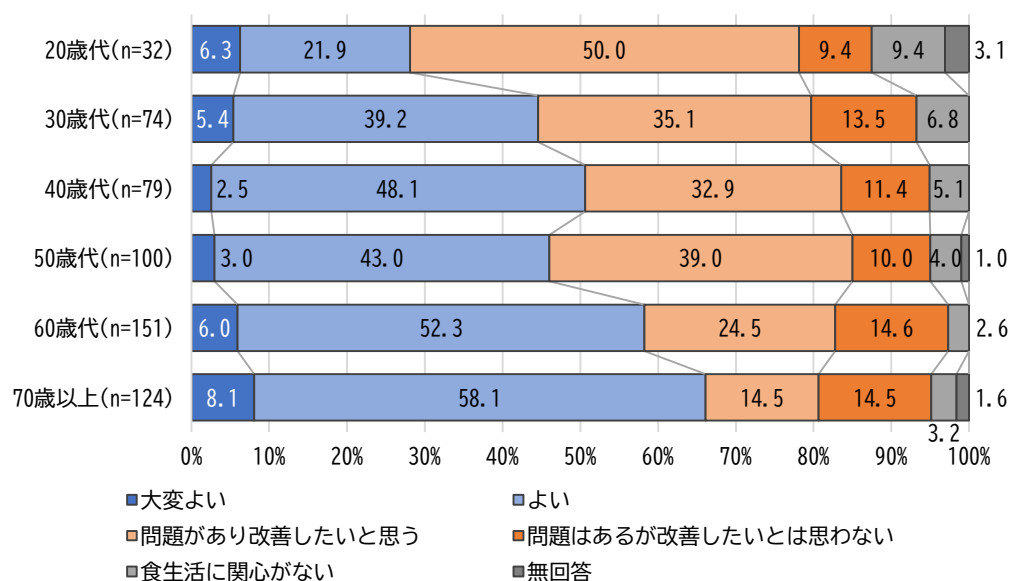
年代別でみると、年代が上がるにつれ『よい』が高くなっています。



<性別>



<年代別>

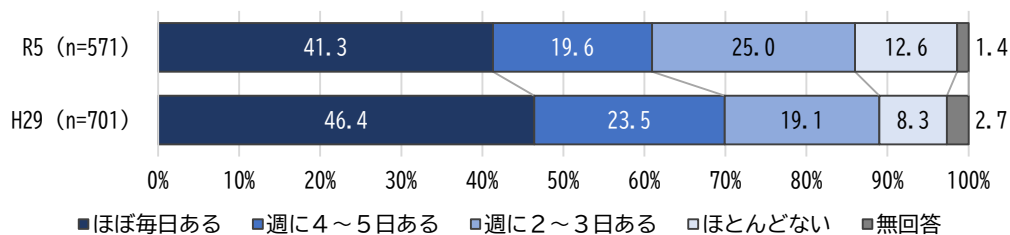


問 16 1日に2回以上、主食、主菜、副菜を3つそろえて食べることが週に何日ありますか。
(1つだけ○)

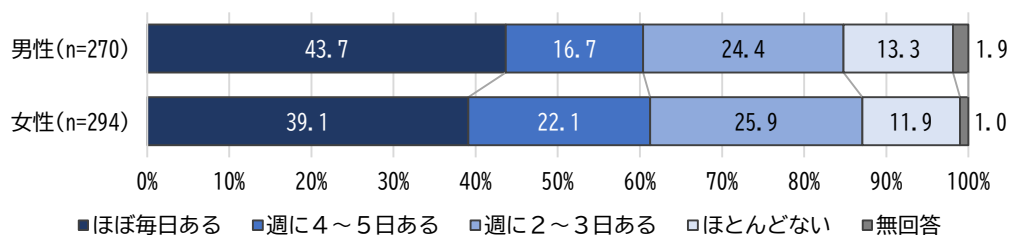
「ほぼ毎日ある」が41.3%と最も高く、次いで、「週に2～3日ある」が25.0%、「週に4～5日ある」が19.6%と続いています。

平成29年度調査との比較では、「週に2～3日ある」が5.9ポイント増加しています。一方で、「ほぼ毎日ある」が5.1ポイント減少しています。

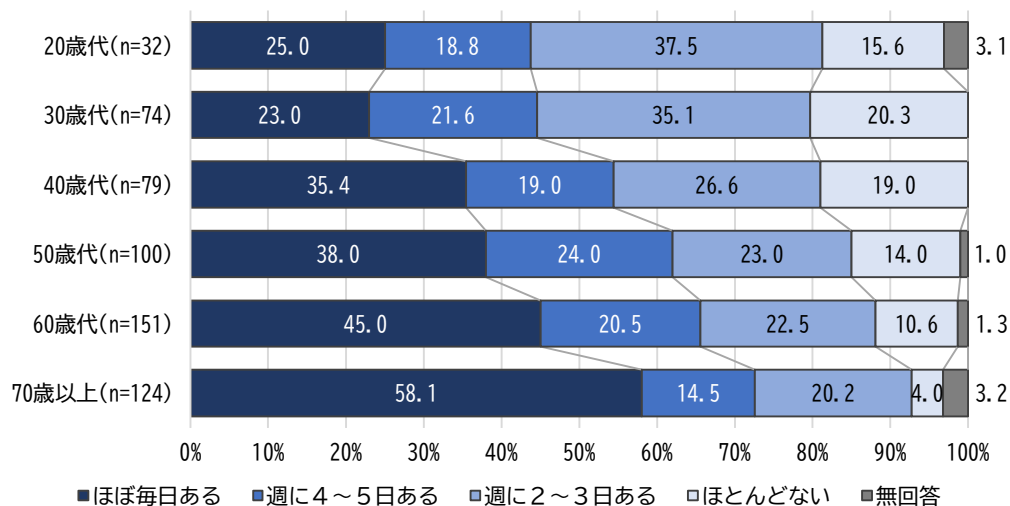
年代別でみると、年代が上がるにつれ「ほぼ毎日ある」が高くなっています。



<性別>



<年代別>

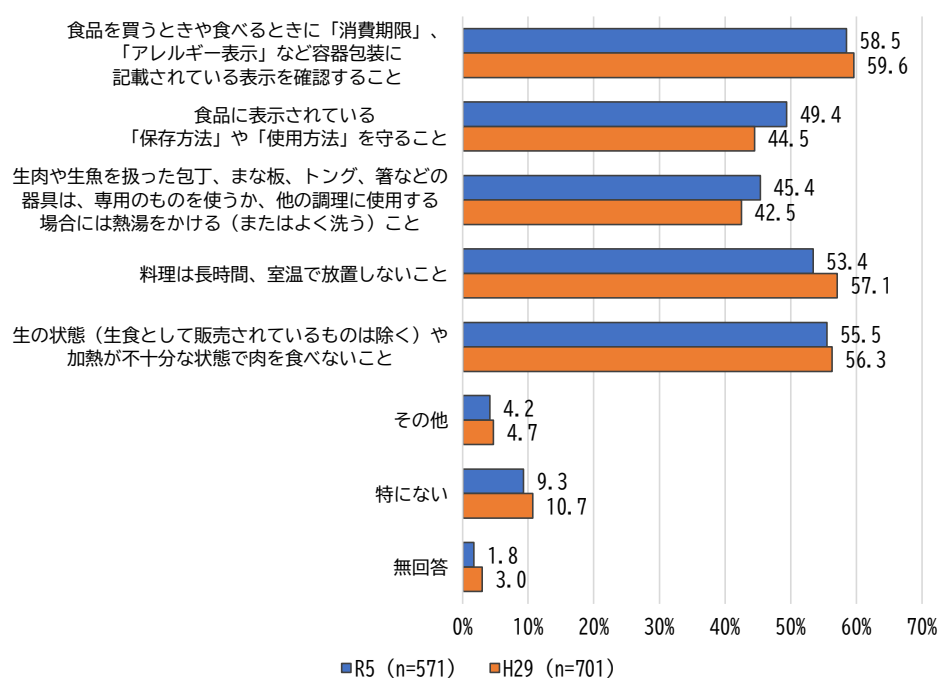


問 17 あなたが、安全な食生活を送るためのポイントとして、意識し判断していることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「食品を買うときや食べるときに「消費期限」、「アレルギー表示」など容器包装に記載されている表示を確認すること」が 58.5%と最も高く、次いで、「生の状態（生食として販売されているものは除く）や加熱が不十分な状態で肉を食べないこと」が 55.5%、「料理は長時間、室温で放置しないこと」が 53.4%と続いています。

性別でみると、全体的に女性は男性より高く、特に「生肉や生魚を扱った包丁、まな板、トング、箸などの器具は、専用のものを使うか、他の調理に使用する場合には熱湯をかける（またはよく洗う）こと」は差が大きくなっています。

年代別でみると、20 歳代は「食品を買うときや食べるときに「消費期限」、「アレルギー表示」など容器包装に記載されている表示を確認すること」、「食品に表示されている「保存方法」や「使用方法」を守ること」、70 歳以上は「生肉や生魚を扱った包丁、まな板、トング、箸などの器具は、専用のものを使うか、他の調理に使用する場合には熱湯をかける（またはよく洗う）こと」がそれぞれ他の年代より低くなっています。



<性別・年代別>

	食品を買うときや食べるときに「消費期限」、「アレルギーマーク」など容器包装に記載されている表示を確認すること	食品に表示されている「保存方法」や「使用方法」を守ること	牛肉や生魚を扱った包丁、まな板、トング、箸などの箸は、専用のものを使うか、他の調理に使用する場合は熱湯をかける（またはよく洗う）こと	料理は長時間、室温で放置しないこと	生の状態（生食として販売されているものは除く）や加熱が不十分な状態で肉を食べないこと	その他	特になし	無回答
男性(n=270)	50.4	44.4	28.5	42.6	43.7	4.4	14.4	1.1
女性(n=294)	66.0	53.7	61.2	63.9	67.3	4.1	4.1	2.4
20歳代(n=32)	40.6	34.4	46.9	46.9	62.5	0.0	15.6	3.1
30歳代(n=74)	50.0	43.2	52.7	58.1	62.2	4.1	8.1	0.0
40歳代(n=79)	58.2	36.7	50.6	45.6	60.8	3.8	13.9	0.0
50歳代(n=100)	60.0	52.0	48.0	59.0	53.0	5.0	12.0	1.0
60歳代(n=151)	57.6	52.3	44.4	56.3	52.3	4.6	8.6	1.3
70歳以上(n=124)	66.1	58.1	34.7	48.4	51.6	4.0	4.0	4.8

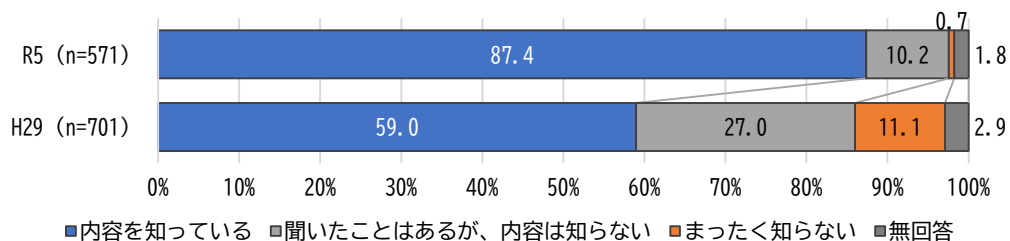
問 18 あなたは「食品ロス」という問題を知っていますか。(1 つだけ○)

「内容を知っている」が 87.4%と最も高くなっています。

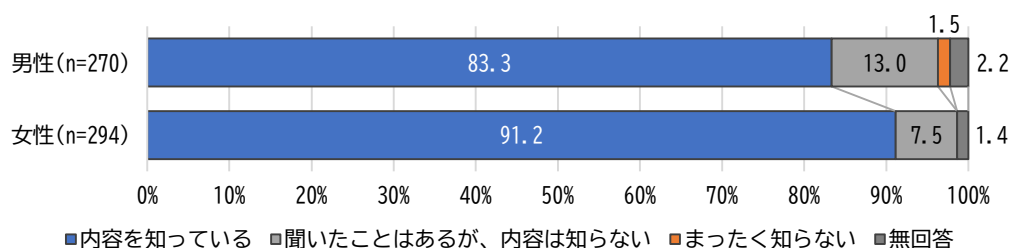
平成 29 年度調査との比較では、「内容を知っている」が 28.4 ポイント増加しています。

性別でみると、女性は男性より「内容を知っている」が高くなっています。

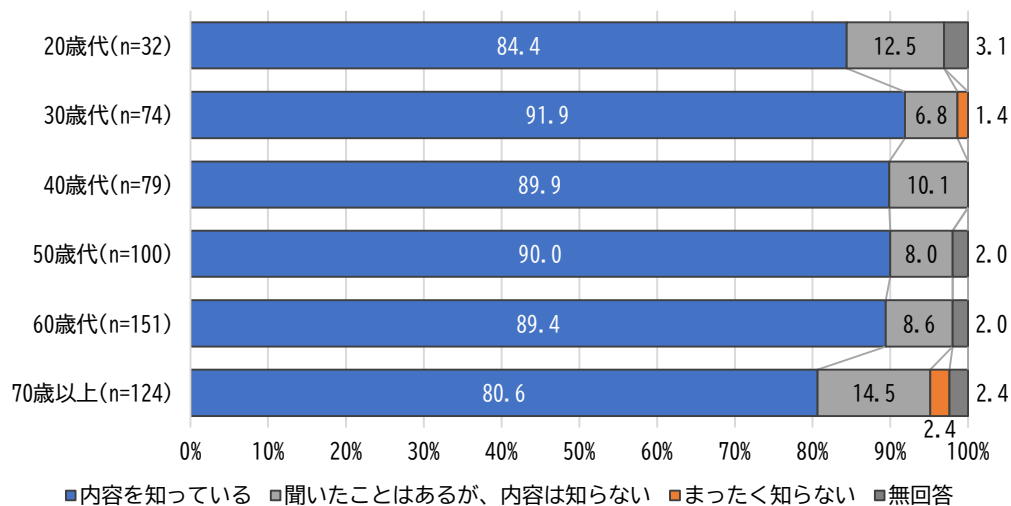
年代別でみると、70 歳以上は「内容を知っている」が他の年代より低くなっています。



<性別>



<年代別>



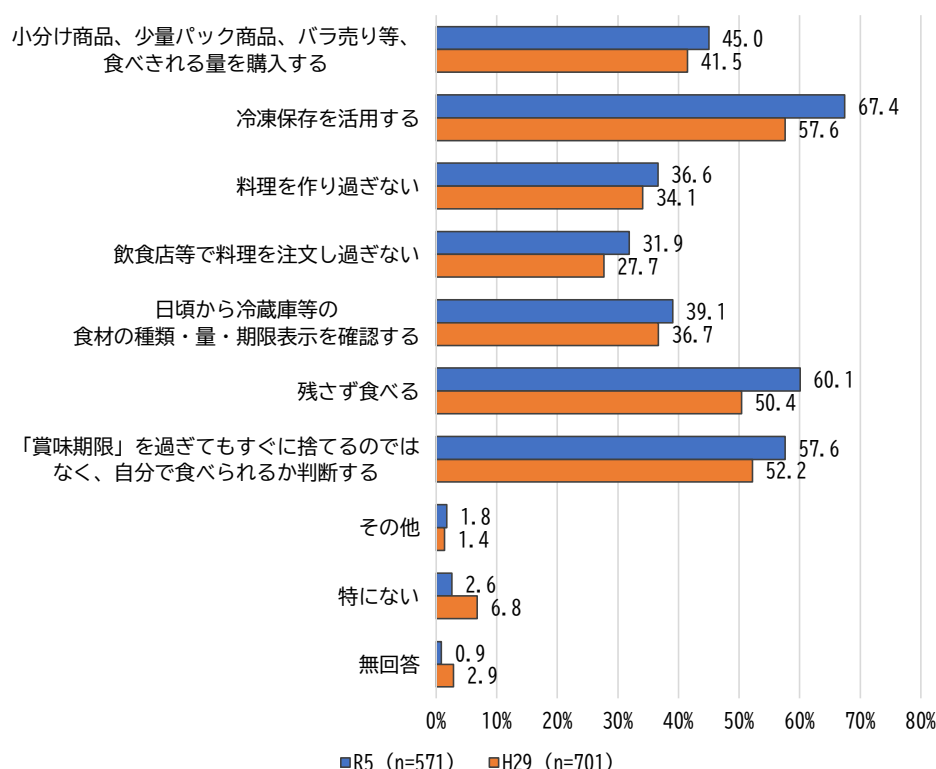
問 19 「食品ロス」を軽減するための取り組みとして以下の内容がありますが、現在、取り組んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

「冷凍保存を活用する」が 67.4%と最も高く、次いで、「残さず食べる」が 60.1%、「賞味期限」を過ぎてもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する」が 57.6%と続いています。

平成 29 年度調査との比較では、全体的に増加しています。特に、「冷凍保存を活用する」は 9.8 ポイント、「残さず食べる」は 9.7 ポイントと大きく増加しています。

性別でみると、男性は「残さず食べる」、女性は「冷凍保存を活用する」がそれぞれ最も高くなっています。

年代別でみると、30～40 歳代は「残さず食べる」が他の年代より高くなっています。



<性別・年代別>

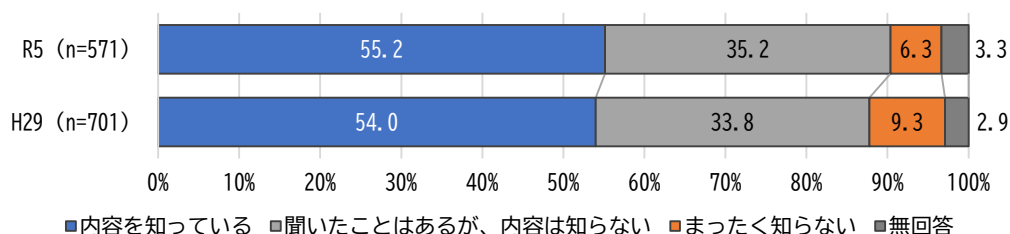
	小分け商品、少量パック商品、バラ売り等、食べられる量を購入する	冷凍保存を活用する	料理を作り過ぎない	飲食店等で料理を注文し過ぎない	日頃から冷蔵庫等の食材の種類・量・期限表示を確認する	残さず食べる	「賞味期限」を過ぎてもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する	その他	特になし	無回答
男性(n=270)	35.2	55.9	31.9	28.5	29.3	64.1	51.5	2.2	4.8	0.7
女性(n=294)	53.4	77.9	41.5	35.4	48.0	56.5	63.3	1.4	0.7	1.0
20 歳代(n=32)	31.3	53.1	31.3	28.1	34.4	53.1	40.6	3.1	6.3	3.1
30 歳代(n=74)	41.9	73.0	35.1	32.4	41.9	79.7	52.7	1.4	2.7	0.0
40 歳代(n=79)	38.0	65.8	31.6	50.6	38.0	72.2	53.2	1.3	1.3	0.0
50 歳代(n=100)	38.0	72.0	35.0	33.0	41.0	53.0	58.0	1.0	2.0	2.0
60 歳代(n=151)	52.3	68.2	37.7	31.1	38.4	51.7	64.9	2.6	4.0	0.0
70 歳以上(n=124)	49.2	62.9	42.7	21.8	38.7	57.3	58.9	1.6	1.6	1.6

問 20 「食育」という言葉やその意味について知っていますか。(1 つだけ○)

「内容を知っている」が 55.2%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」が 35.2%、「まったく知らない」が 6.3%と続いています。

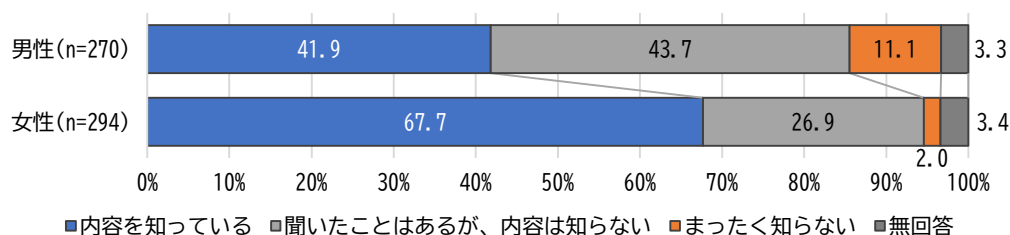
性別でみると、女性は男性より「内容を知っている」が高くなっています。

年代別でみると、70 歳以上は「内容を知っている」が他の年代より低くなっています。

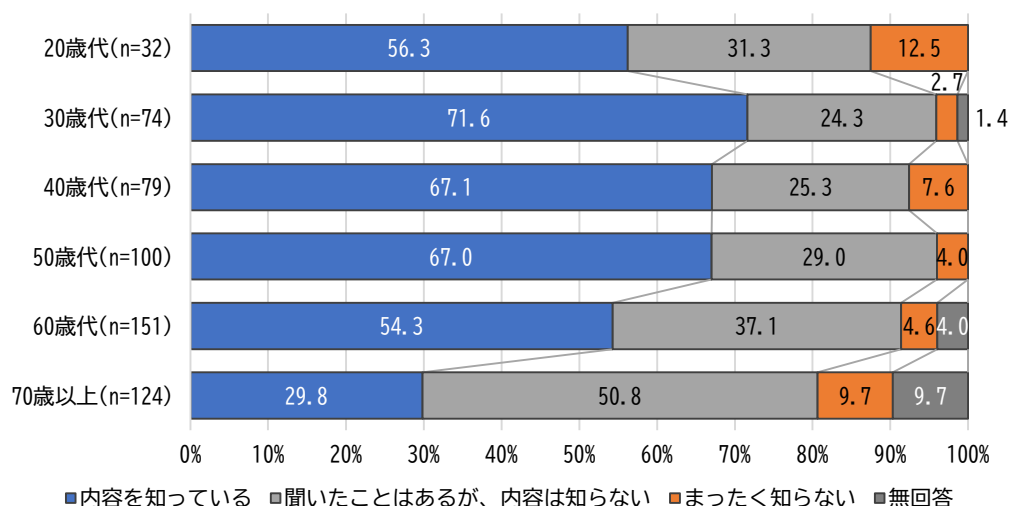


※ 平成 29 年度調査の選択肢「言葉も意味も知っている」は「内容を知っている」、平成 29 年度調査の選択肢「言葉は知っているが、意味は知らない」は「聞いたことはあるが、内容は知らない」、平成 29 年度調査の選択肢「言葉も意味も知らない」は「まったく知らない」とします。

<性別>



<年代別>

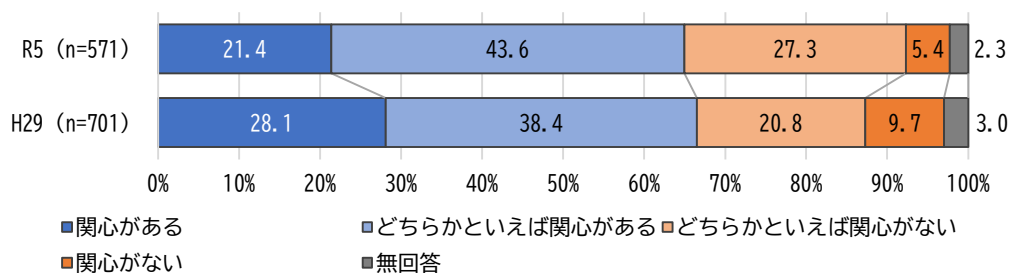


問 21 あなたは「食育」に関心がありますか。(1つだけ○)

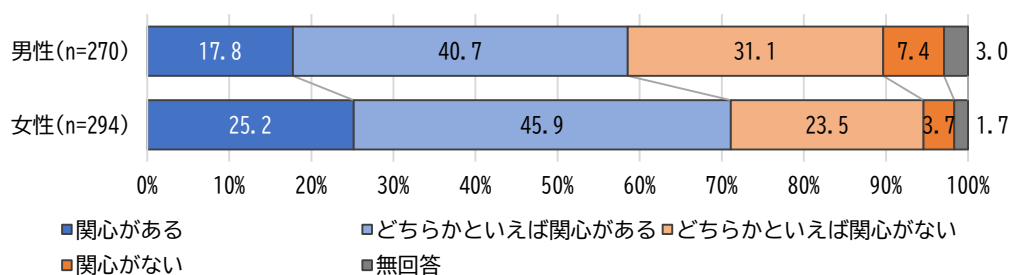
「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」を合わせると 65.0%の方は食育に関心があります。

性別でみると、女性は男性より『関心がある』(「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」の合計)が高くなっています。

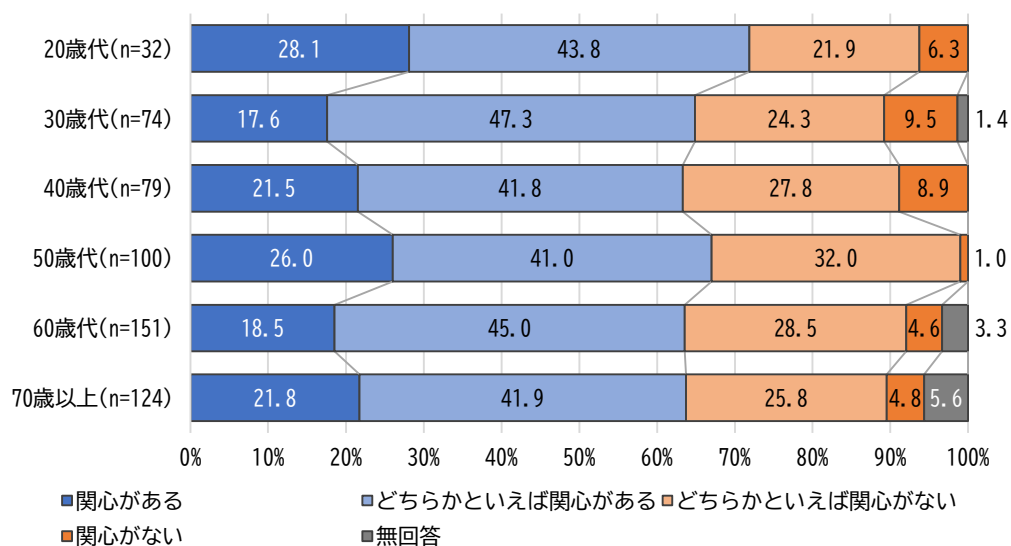
年代別でみると、20 歳代は『関心がある』が他の年代より高くなっています。



<性別>



<年代別>

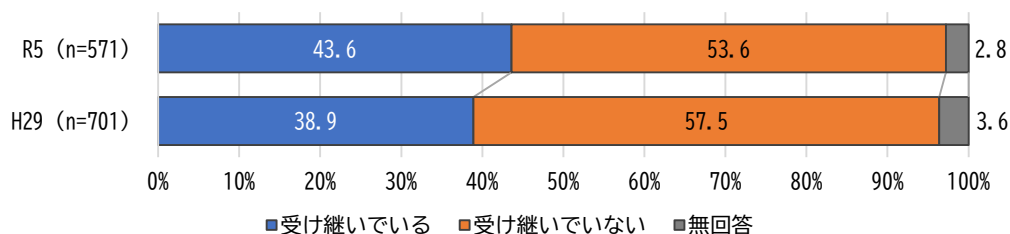


問 22 あなたは郷土料理や伝統料理など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法を受け継いでいますか。(1つだけ○)

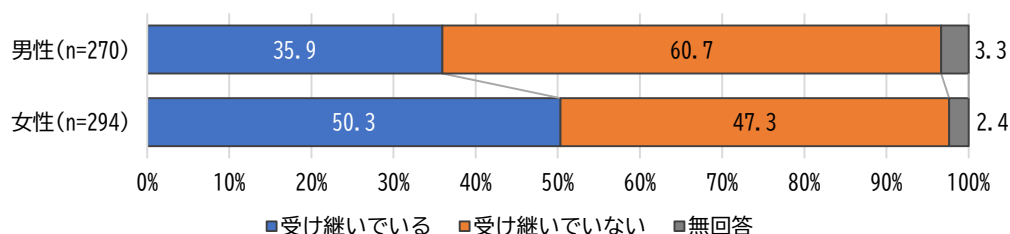
「受け継いでいない」が53.6%と最も高くなっています。

性別でみると、女性は「受け継いでいる」が「受け継いでいない」よりも高くなっています。

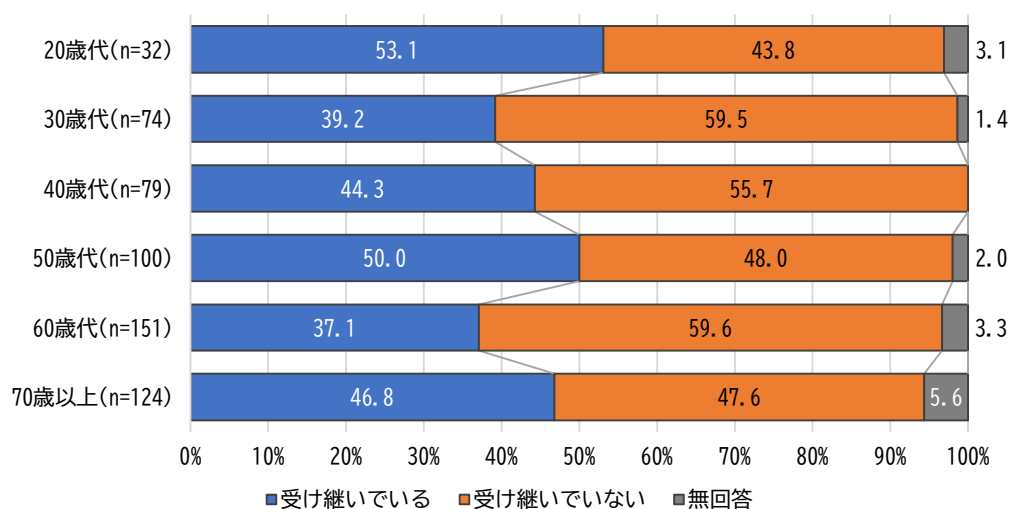
年代別でみると、20歳代、50歳代は「受け継いでいる」が「受け継いでいない」よりも高くなっています。



<性別>



<年代別>



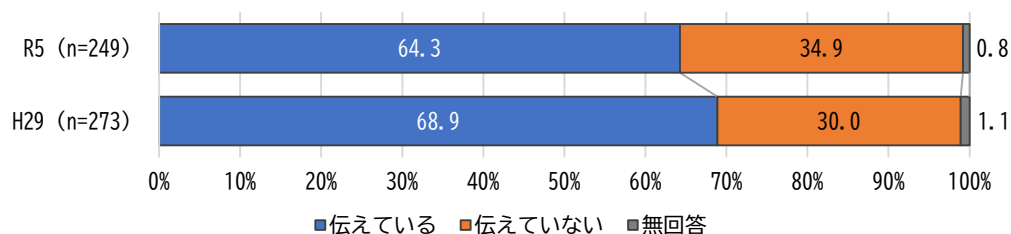
<問 22 で「受け継いでいる」に○をした方へおたずねします。>

問 22-1 あなたは、さらにそれを次世代（自分の子どもや孫、近所の子どもたちなど）に対して伝えていますか。（1 つだけ○）

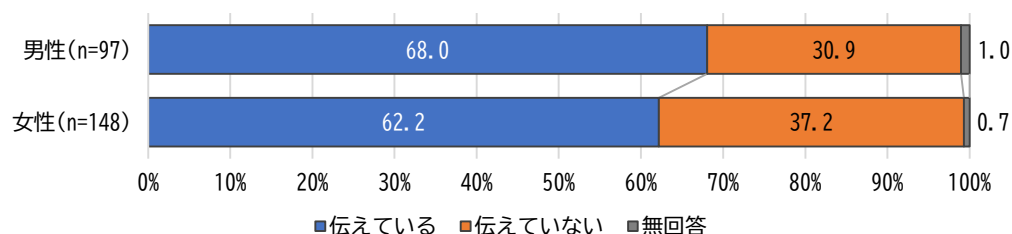
「伝えている」が 64.3%と最も高くなっています。

性別でみると、女性は男性より「伝えていない」が高くなっています。

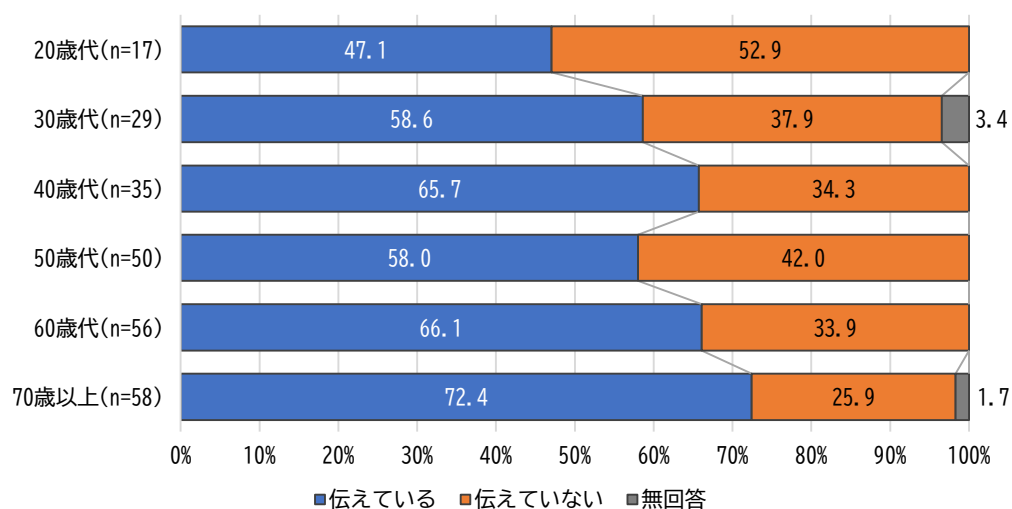
年代別でみると、70 歳以上は「伝えている」が他の年代より高くなっています



<性別>



<年代別>



※ 20 歳代は、標本数が少ないので参考掲載とし、分析対象からは除外します。

問 23 あなたが食事のマナーについて気を付けていることはなんですか。

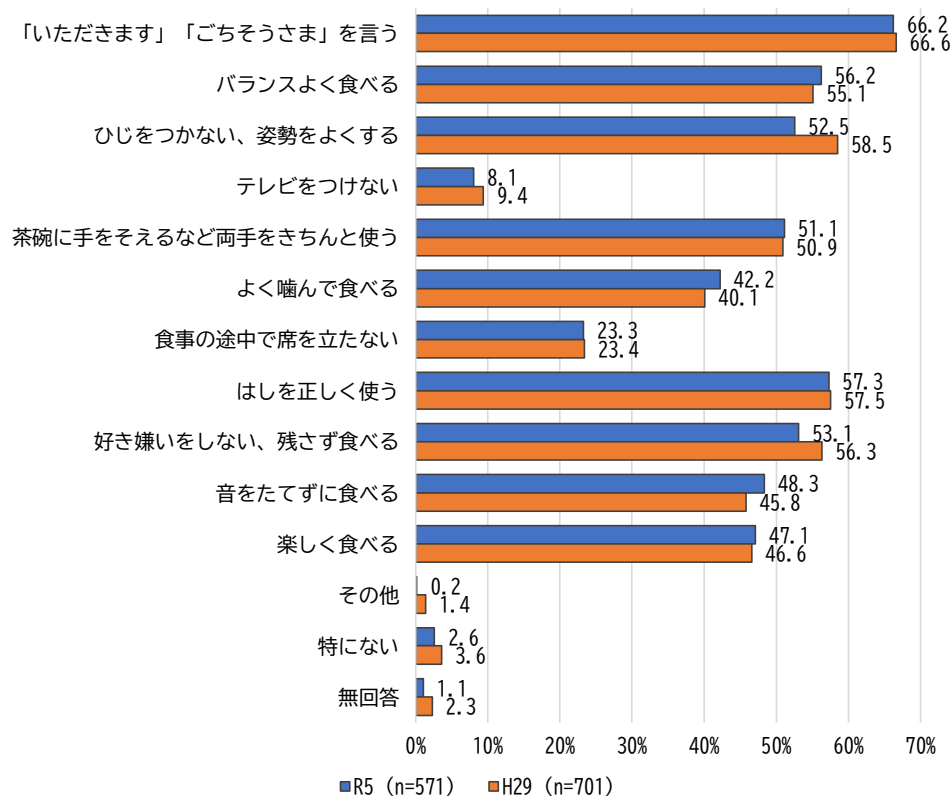
(あてはまるものすべてに○)

「いただきます」「ごちそうさま」を言う」が 66.2%と最も高く、次いで、「はしを正しく使う」が 57.3%、「バランスよく食べる」が 56.2%と続いています。

平成 29 年度調査との比較では、「ひじをつかない、姿勢をよくする」が 6.0 ポイントと減少しています。

性別でみると、全体的に女性は男性より高く、特に「ひじをつかない、姿勢をよくする」は差が大きくなっています。

年代別でみると、20 歳代は「バランスよく食べる」が他の年代より低くなっています。



<性別・年代別>

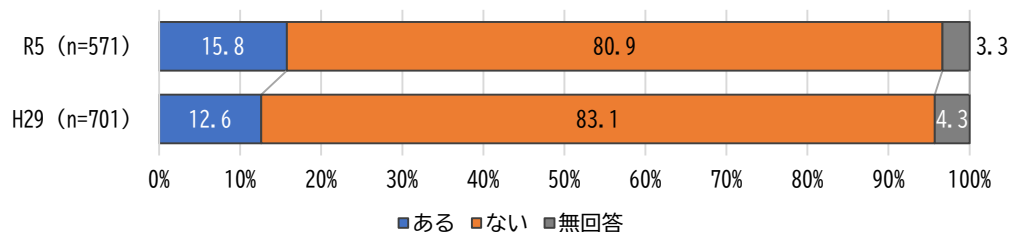
	「いただきます」「ごちそうさま」を言う	バランスよく食べる	ひじをつかない、姿勢をよくする	テレビをつけない	茶碗に手をそえるなど両手をきちんと使う	よく噛んで食べる	食事の途中で席を立たない	はしを正しく使う	好き嫌いをしない、残さず食べる	音をたてずに食べる	楽しく食べる	その他	特にない	無回答
男性(n=270)	53.3	50.4	38.1	5.2	38.5	40.7	21.1	51.9	53.3	40.0	40.0	0.0	4.4	1.5
女性(n=294)	77.9	60.9	65.6	10.5	62.9	43.9	24.8	62.2	52.4	56.5	53.7	0.3	1.0	0.7
20 歳代(n=32)	84.4	37.5	43.8	3.1	43.8	37.5	21.9	56.3	43.8	53.1	46.9	0.0	3.1	0.0
30 歳代(n=74)	73.0	54.1	54.1	14.9	40.5	37.8	25.7	55.4	58.1	51.4	45.9	0.0	4.1	1.4
40 歳代(n=79)	69.6	51.9	58.2	11.4	60.8	40.5	21.5	59.5	59.5	57.0	48.1	0.0	1.3	0.0
50 歳代(n=100)	65.0	60.0	59.0	4.0	60.0	38.0	24.0	60.0	50.0	57.0	56.0	0.0	3.0	0.0
60 歳代(n=151)	64.9	55.0	53.0	6.0	45.7	41.7	23.8	55.0	45.0	45.0	45.0	0.7	2.6	2.0
70 歳以上(n=124)	58.9	62.1	42.7	8.9	50.8	50.0	21.8	55.6	58.1	34.7	40.3	0.0	2.4	1.6

問 24 農林漁業の体験に参加したことがありますか。(1つだけ○)

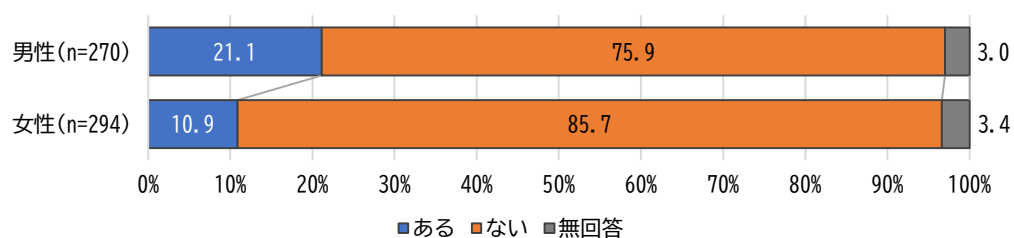
「ない」が80.9%と最も高くなっています。

性別でみると、男性は女性より「ある」が高くなっています。

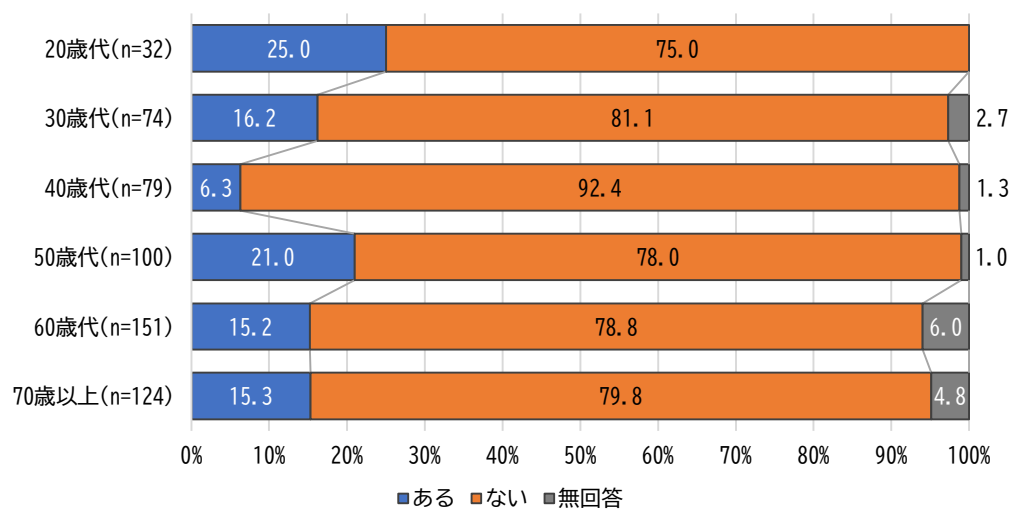
年代別でみると、40歳代は「ない」が他の年代より高くなっています。



<性別>



<年代別>

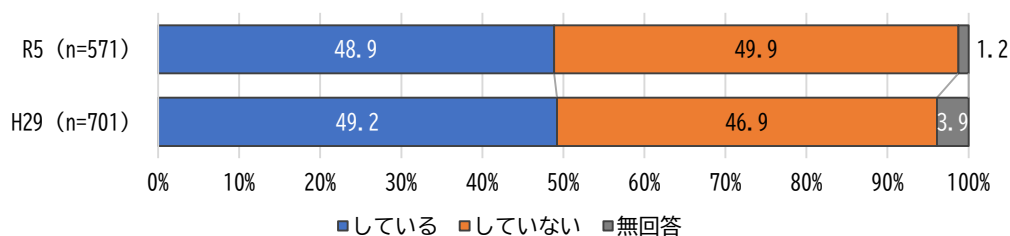


問 25 定期的に運動をしていますか。(1つだけ○)

「していない」が49.9%、「している」が48.9%となっており、約半数の方が定期的に運動をしています。

性別でみると、男性は「している」が「していない」よりも高くなっています。

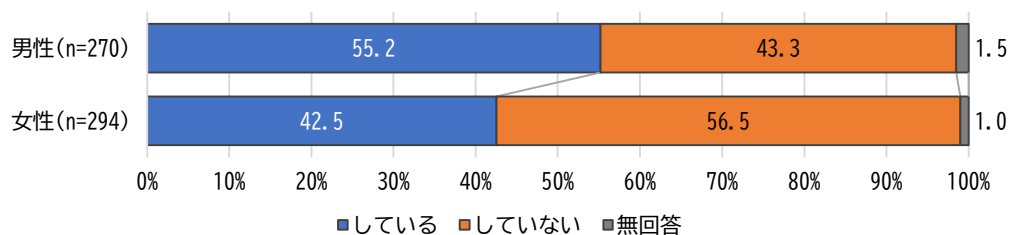
年代別でみると、60歳以上は「している」が「していない」よりも高くなっています。



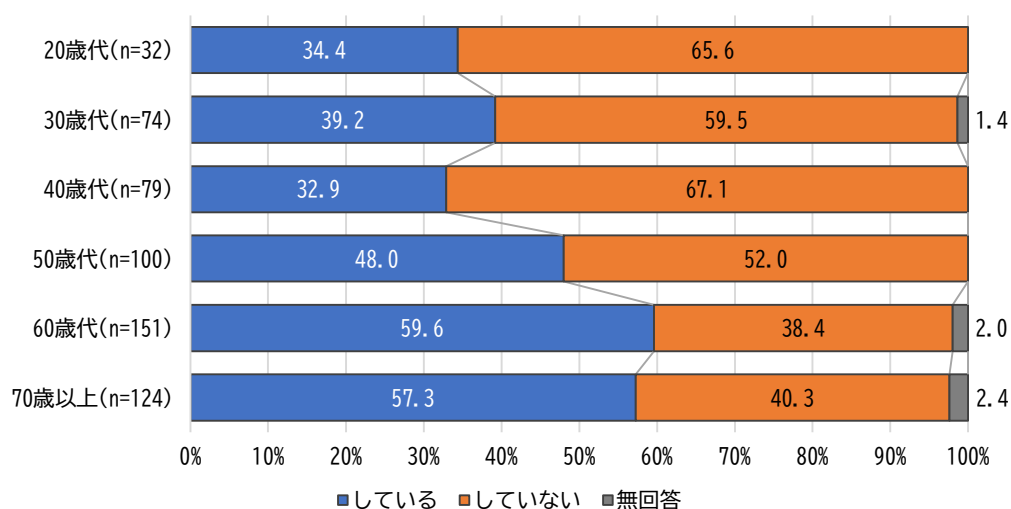
※ 平成29年度調査『問21 日常生活の中で、健康の維持・増進のための運動をしていますか』と比較しています。

平成29年度調査の選択肢「1年以上継続的に運動している」、「1年以上継続していないが運動している」の合計を「している」、平成29年度調査の選択肢「健康上の理由で運動ができない」、「3以外の理由で運動ができない」、「運動はしていない」の合計を「していない」とします。

<性別>



<年代別>



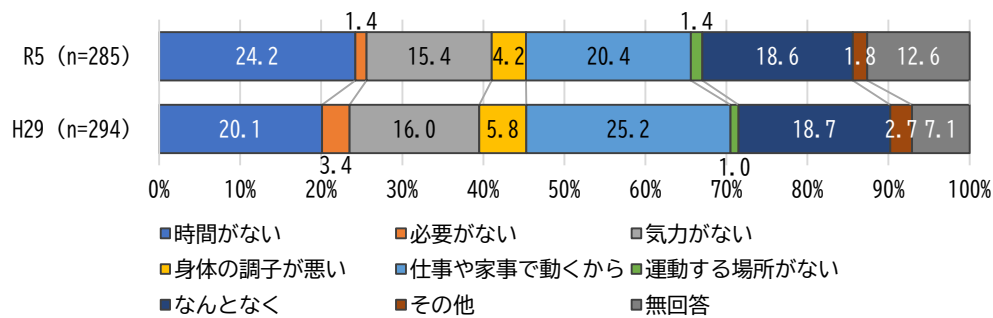
<問 25 で「していない」に○をした方へおたずねします。>

問 25-1 運動をしていない理由はなんですか。(1つだけ○)

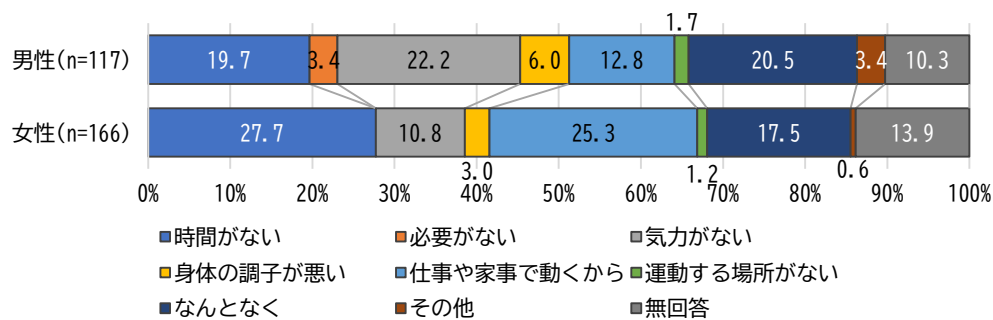
「時間がない」が 24.2%と最も高く、次いで、「仕事や家事で動くから」が 20.4%、「なんとなく」が 18.6%と続いています。

性別でみると、男性は「気力がない」、女性は「時間がない」がそれぞれ最も高くなっています。

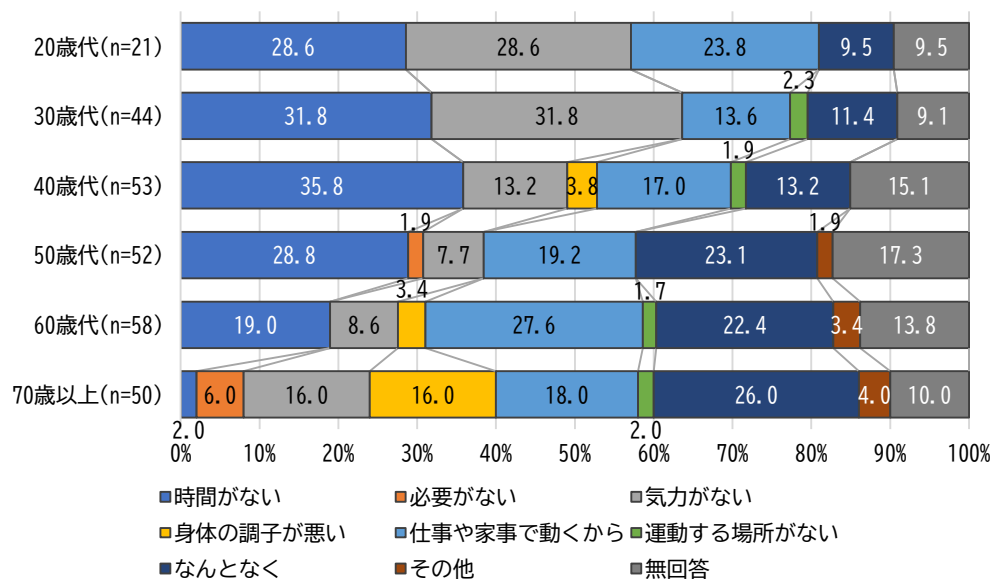
年代別でみると、20～30 歳代は「気力がない」、40 歳代は「時間がない」、70 歳以上は「身体の調子が悪い」がそれぞれ他の年代より高くなっています。



<性別>



<年代別>



<問 25 で「している」に○をした方へおたずねします。>

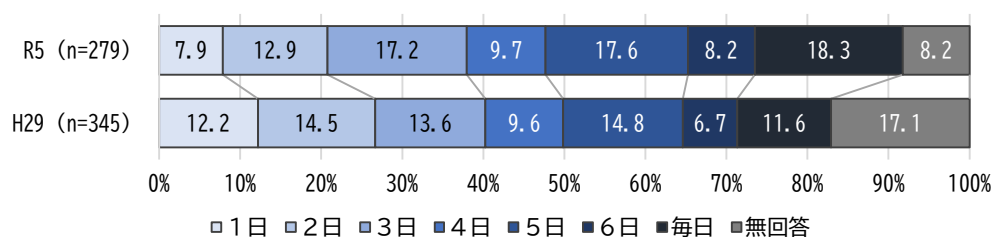
問 25-2 1 週間の運動日数と、運動を行う日の平均運動時間を教えてください。(数字を記入)

【1 週間の運動日数】

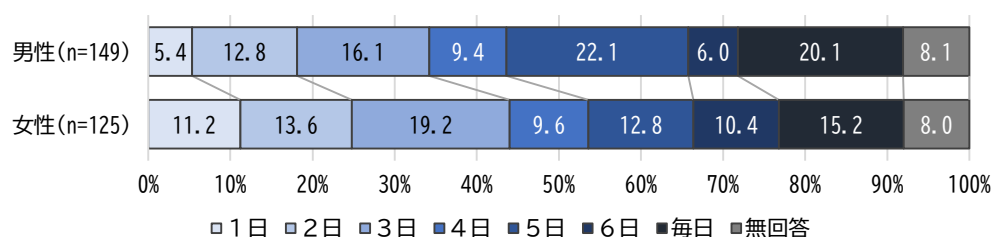
「毎日」が 18.3%と最も高く、次いで、「5 日」が 17.6%、「3 日」が 17.2%と続いています。
平成 29 年度調査との比較では、「毎日」が 6.7 ポイントと増加しています。

性別でみると、男性は「5 日」、女性は「3 日」がそれぞれ最も高くなっています。

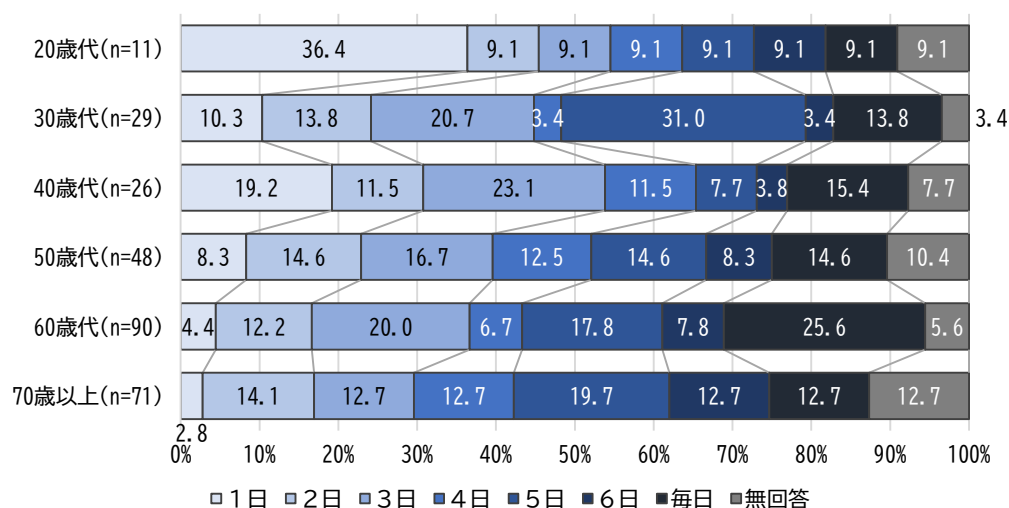
年代別でみると、30 歳代は「5 日」、40 歳代は「1 日」がそれぞれ他の年代より高くなっています。



<性別>



<年代別>



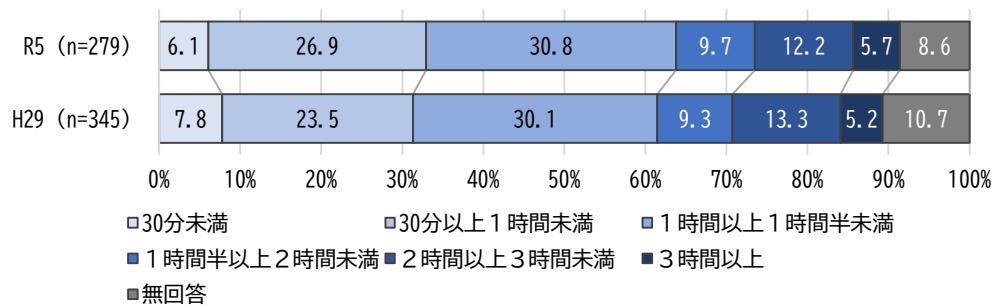
※ 20 歳代は、標本数が少ないので参考掲載とし、分析対象からは除外します。

【運動を行う日の平均運動時間】

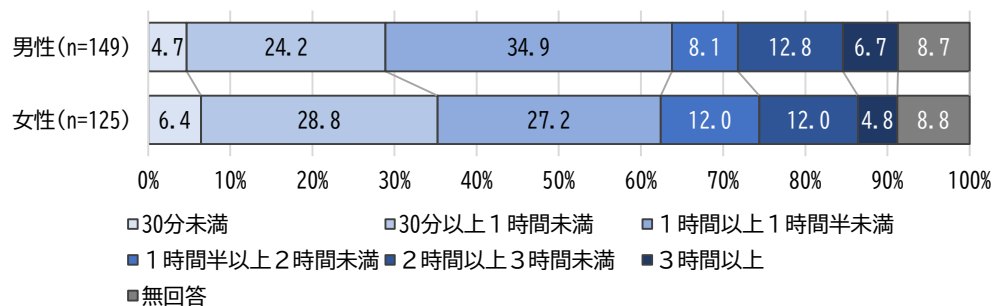
「1時間以上1時間半未満」が30.8%と最も高く、次いで、「30分以上1時間未満」が26.9%、「2時間以上3時間未満」が12.2%と続いています。

性別でみると、男性は女性より「1時間以上1時間半未満」が高くなっています。

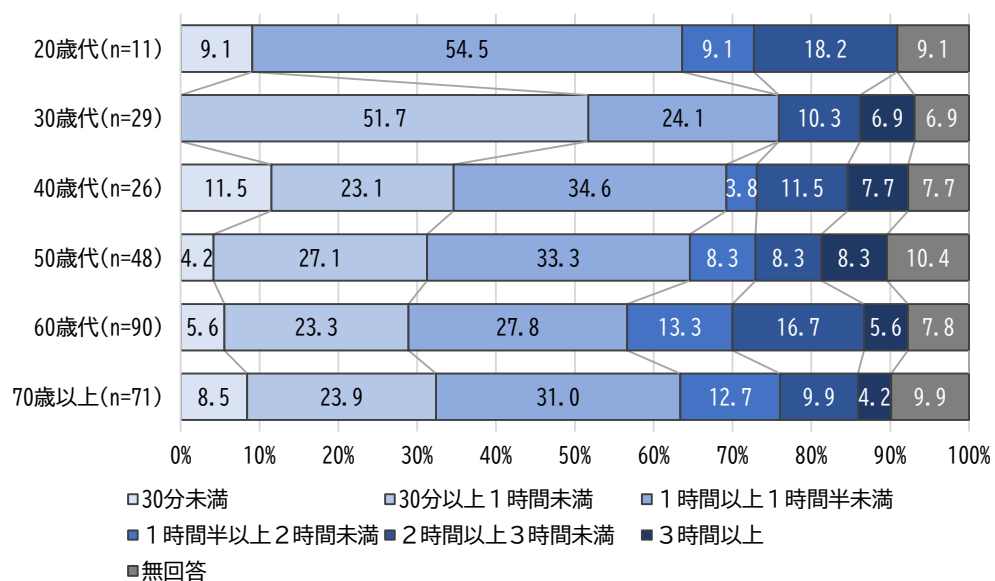
年代別でみると、60歳代は『1時間半以上』(「1時間半以上2時間未満」、「2時間以上3時間未満」、「3時間以上」の合計)が他の年代より高くなっています。



<性別>



<年代別>



※ 20歳代は、標本数が少ないので参考掲載とし、分析対象からは除外します。

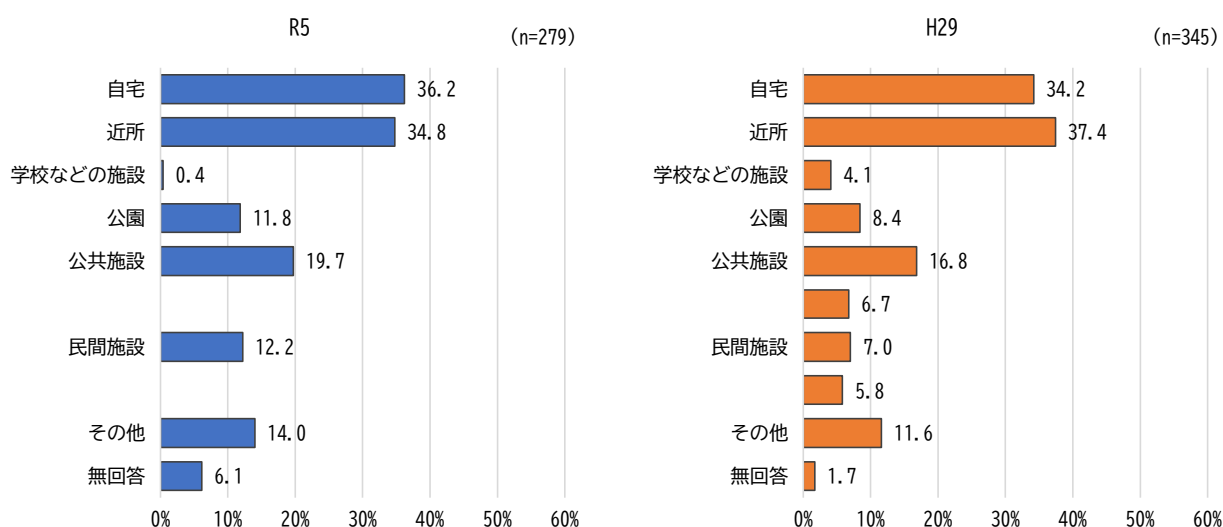
<問 25 で「している」に○をした方へおたずねします。>

問 25-3 どこで運動していますか。(3つまで○、「公園」・「公共施設」・「民間施設」に○をした方は主な場所を記入)

「自宅」が 36.2%と最も高く、次いで、「近所」が 34.8%、「公共施設」が 19.7%と続いています。

性別でみると、男性は女性より「近所」、「その他」、女性は男性より「公共施設」がそれぞれ高くなっています。

年代別でみると、50 歳代は「近所」が他の年代より低くなっています。



<性別・年代別>

	自宅	近所	学校などの施設	公園	公共施設	民間施設	その他	無回答
男性(n=149)	34.2	40.3	0.0	14.8	12.8	8.7	18.8	5.4
女性(n=125)	36.0	28.8	0.8	8.8	28.8	16.8	8.0	7.2
20 歳代(n=11)	36.4	27.3	0.0	18.2	9.1	9.1	27.3	0.0
30 歳代(n=29)	37.9	55.2	3.4	10.3	10.3	3.4	17.2	3.4
40 歳代(n=26)	38.5	38.5	0.0	11.5	15.4	0.0	19.2	3.8
50 歳代(n=48)	33.3	22.9	0.0	10.4	22.9	10.4	14.6	10.4
60 歳代(n=90)	30.0	37.8	0.0	10.0	23.3	18.9	3.3	6.7
70 歳以上(n=71)	42.3	29.6	0.0	15.5	21.1	14.1	21.1	5.6

※ 20 歳代は、標本数が少ないので参考掲載とし、分析対象からは除外します。

<問 25 で「している」に○をした方へおたずねします。>

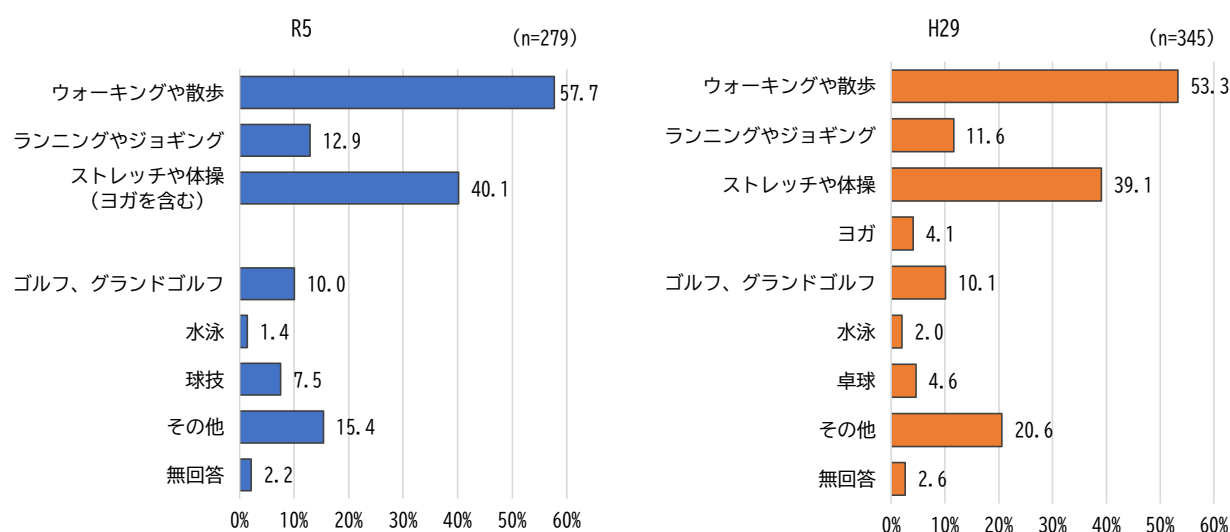
問 25-4 どんな運動をしていますか。(3つまで○)

「ウォーキングや散歩」が 57.7%と最も高く、次いで、「ストレッチや体操（ヨガを含む）」が 40.1%、「その他」が 15.4%と続いています。

平成 29 年度調査との比較では、「その他」が 5.2 ポイント減少しています。

性別でみると、男性は女性より「ランニングやジョギング」、「ゴルフ、グランドゴルフ」、女性は男性より「ストレッチや体操（ヨガを含む）」がそれぞれ高くなっています。

年代別でみると、20 歳代は「球技」、20～40 歳代は「ランニングやジョギング」がそれぞれ他の年代より高くなっています。



<性別・年代別>

	ウォーキングや散歩	ランニングやジョギング	ストレッチや体操 (ヨガを含む)	ゴルフ、グランドゴルフ	水泳	球技	その他	無回答
男性 (n=149)	60.4	20.1	23.5	16.1	0.7	8.7	13.4	2.7
女性 (n=125)	55.2	4.0	58.4	2.4	2.4	6.4	18.4	1.6
20 歳代 (n=11)	36.4	27.3	36.4	9.1	0.0	36.4	0.0	9.1
30 歳代 (n=29)	58.6	27.6	41.4	0.0	0.0	6.9	20.7	3.4
40 歳代 (n=26)	42.3	26.9	26.9	3.8	0.0	11.5	15.4	0.0
50 歳代 (n=48)	56.3	16.7	39.6	10.4	6.3	8.3	18.8	2.1
60 歳代 (n=90)	64.4	3.3	46.7	11.1	0.0	6.7	15.6	0.0
70 歳以上 (n=71)	57.7	8.5	36.6	15.5	1.4	2.8	14.1	4.2

※ 20 歳代は、標本数が少ないので参考掲載とし、分析対象からは除外します。

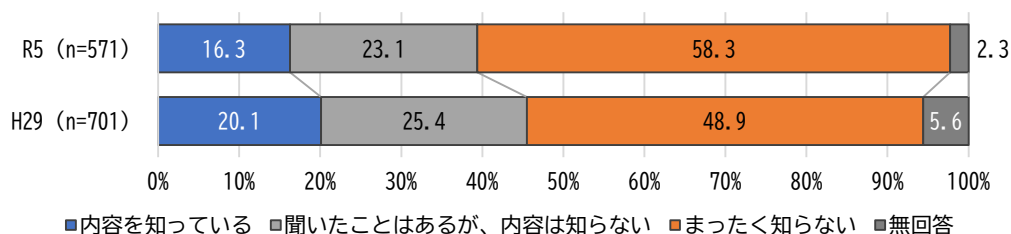
問 26 「ロコモティブシンドローム（運動器症候群）」について知っていますか。（1つだけ○）

「まったく知らない」が 58.3%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」が 23.1%、「内容を知っている」が 16.3%と続いています。

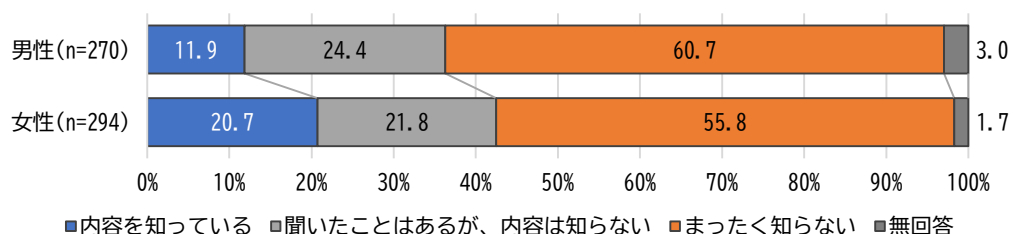
平成 29 年度調査との比較では、「まったく知らない」が 9.4 ポイント増加しています。

性別でみると、女性は男性より「内容を知っている」が高くなっています。

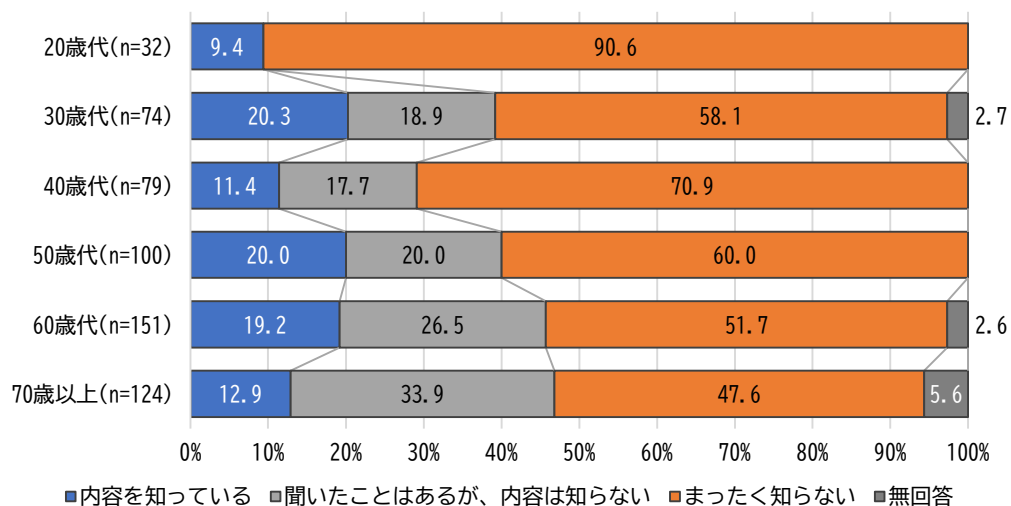
年代別でみると、20 歳代は「まったく知らない」が他の年代より高くなっています。



<性別>



<年代別>

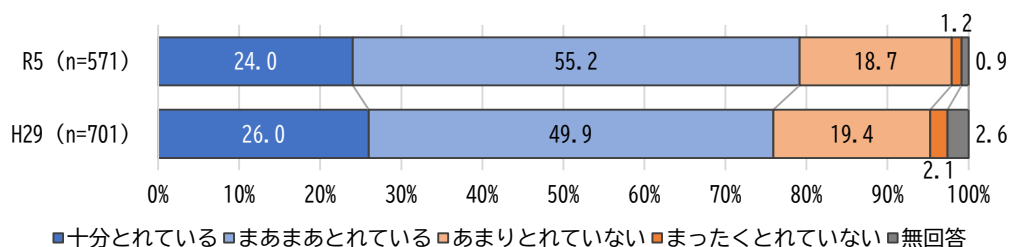


問 27 過去1か月間、あなたは睡眠で休養が十分とれていますか。(1つだけ○)

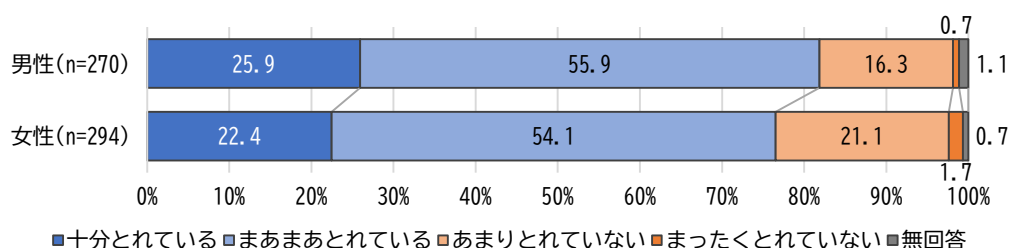
「十分とれている」と「まあまあとれている」を合わせると79.2%の方は睡眠で休養がとれています。

性別でみると、女性は男性より『とれていない』(「あまりとれていない」と「まったくとれていない」の合計)が高くなっています。

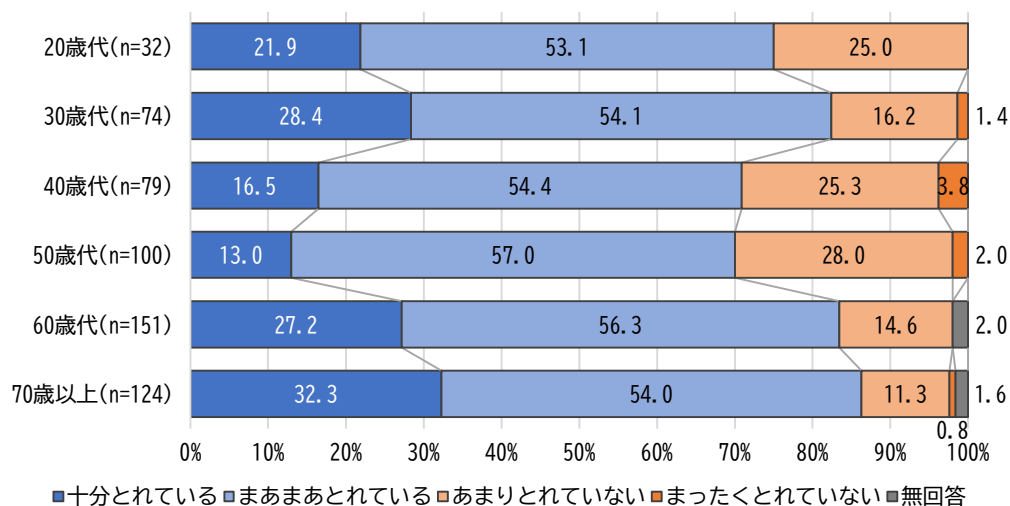
年代別でみると、40～50歳代は『とれていない』が他の年代より高くなっています。



<性別>



<年代別>



<問 27 で「あまりとれていない」・「まったくとれていない」に○をした方へおたずねします。>

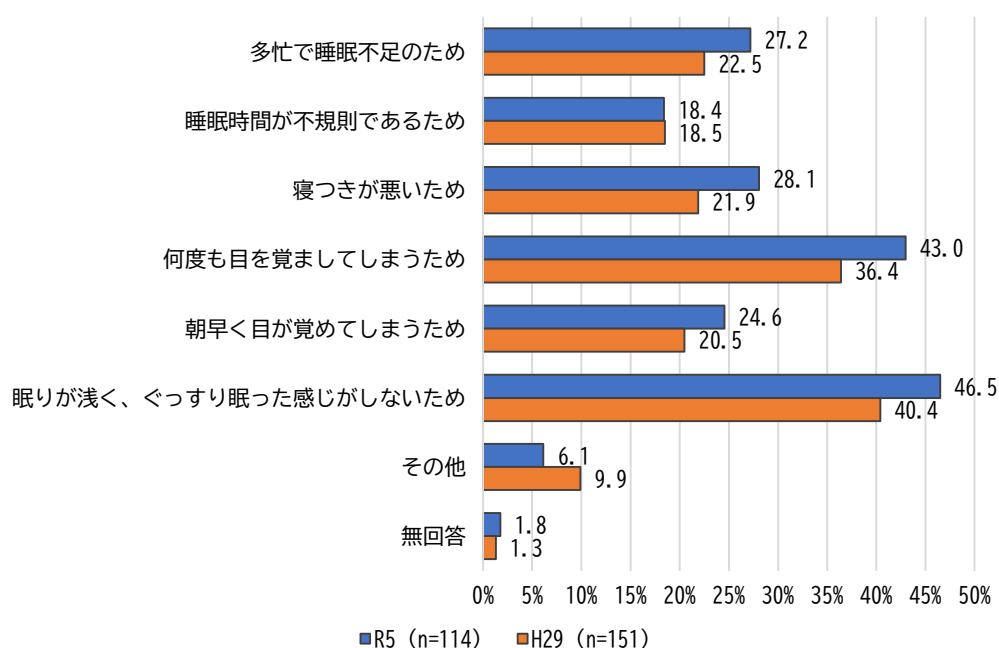
問 27-1 睡眠で休養がとれていないのはなぜですか。(3つまで○)

「眠りが浅く、ぐっすり眠った感じがしないため」が 46.5%と最も高く、次いで、「何度も目を覚ましてしまうため」が 43.0%、「寝つきが悪いため」が 28.1%と続いています。

平成 29 年度調査との比較では、「何度も目を覚ましてしまうため」が 6.6 ポイント、「寝つきが悪いため」が 6.2 ポイント、「眠りが浅く、ぐっすり眠った感じがしないため」が 6.1 ポイントとそれぞれ増加しています。

性別でみると、男性は女性より「朝早く目が覚めてしまうため」、女性は男性より「寝つきが悪いため」がそれぞれ高くなっています。

年代別でみると、60 歳代は「何度も目を覚ましてしまうため」、「朝早く目が覚めてしまうため」が他の年代より高くなっています。



<性別・年代別>

	多忙で睡眠不足のため	睡眠時間が不規則であるため	寝つきが悪いため	何度も目を覚ましてしまうため	朝早く目が覚めてしまうため	眠りが浅く、ぐっすり眠った感じがしないため	その他	無回答
男性(n=46)	28.3	21.7	21.7	41.3	30.4	47.8	2.2	2.2
女性(n=67)	25.4	16.4	32.8	44.8	20.9	46.3	9.0	1.5
20 歳代(n=8)	50.0	37.5	12.5	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0
30 歳代(n=13)	46.2	23.1	38.5	30.8	7.7	30.8	15.4	0.0
40 歳代(n=23)	34.8	4.3	30.4	34.8	26.1	43.5	4.3	4.3
50 歳代(n=30)	33.3	20.0	26.7	33.3	23.3	43.3	10.0	3.3
60 歳代(n=22)	9.1	27.3	27.3	63.6	40.9	54.5	0.0	0.0
70 歳以上(n=15)	0.0	13.3	26.7	60.0	13.3	73.3	0.0	0.0

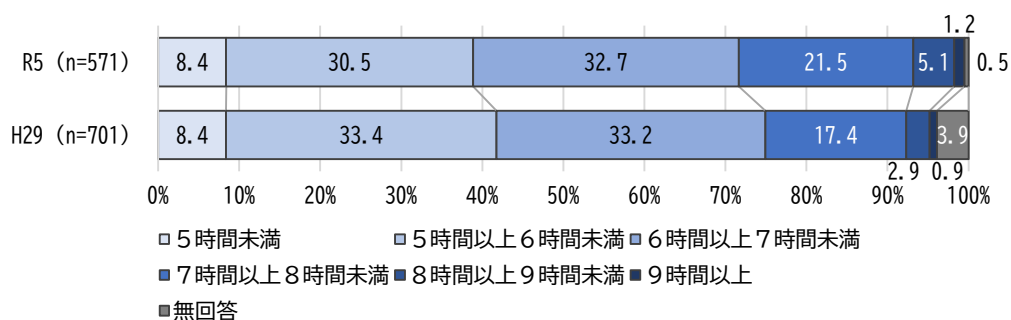
※ 20 歳代、30 歳代、70 歳以上は、標本数が少ないので参考掲載とし、分析対象からは除外します。

問 28 この1か月間、1日の平均睡眠時間はどれくらいですか。（1つだけ○）

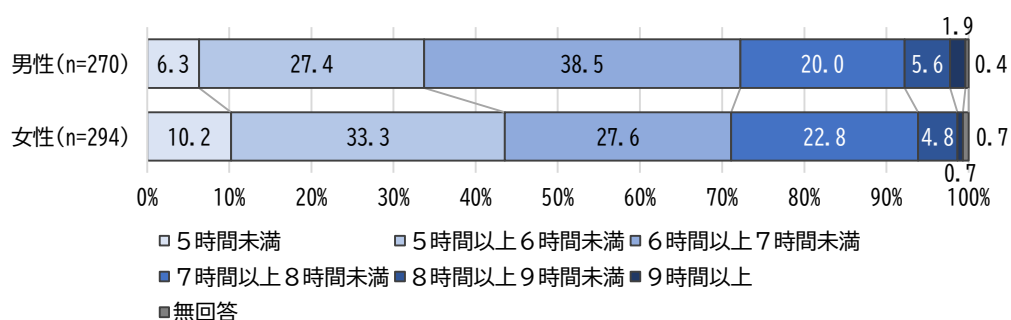
「6時間以上7時間未満」が32.7%と最も高く、次いで、「5時間以上6時間未満」が30.5%、「7時間以上8時間未満」が21.5%と続いています。

性別でみると、男性は「6時間以上7時間未満」、女性は「5時間以上6時間未満」がそれぞれ最も高くなっています。

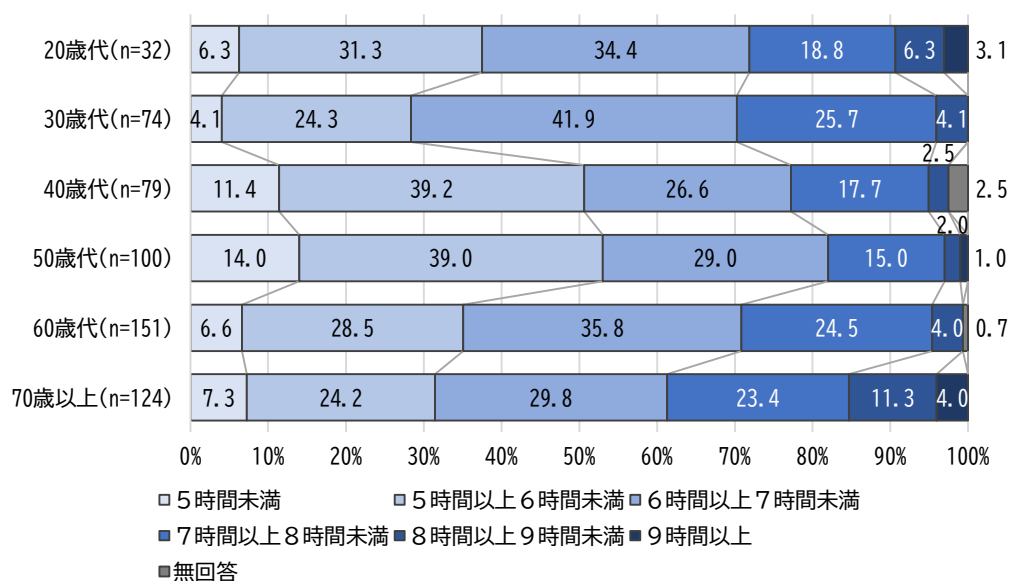
年代別でみると、40～50歳代は「5時間未満」が他の年代より高くなっています。



<性別>



<年代別>

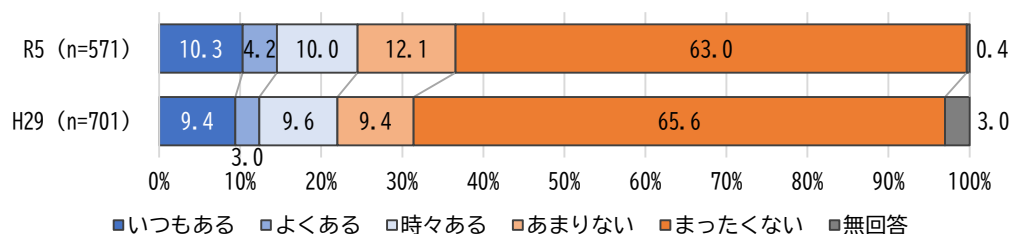


問 29 睡眠を助けるために、睡眠剤や安定剤などの薬、あるいはアルコール飲料を使うことがありますか。(1つだけ○)

「あまりない」と「まったくない」を合わせると 75.1%の方は使っていません。

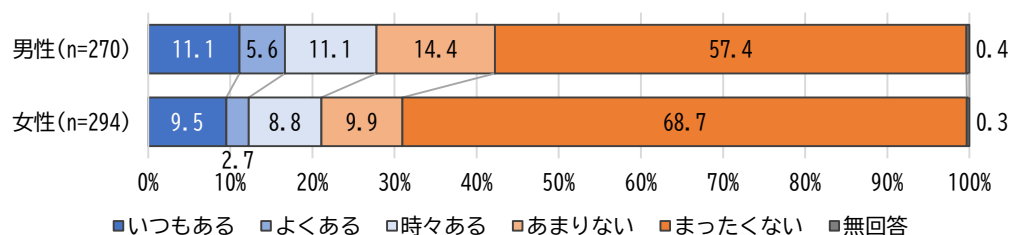
性別でみると、男性は女性より『ある』(「いつもある」、「よくある」、「時々ある」の合計)が高くなっています。

年代別でみると、50 歳代、70 歳以上は『ある』が他の年代より高くなっています。

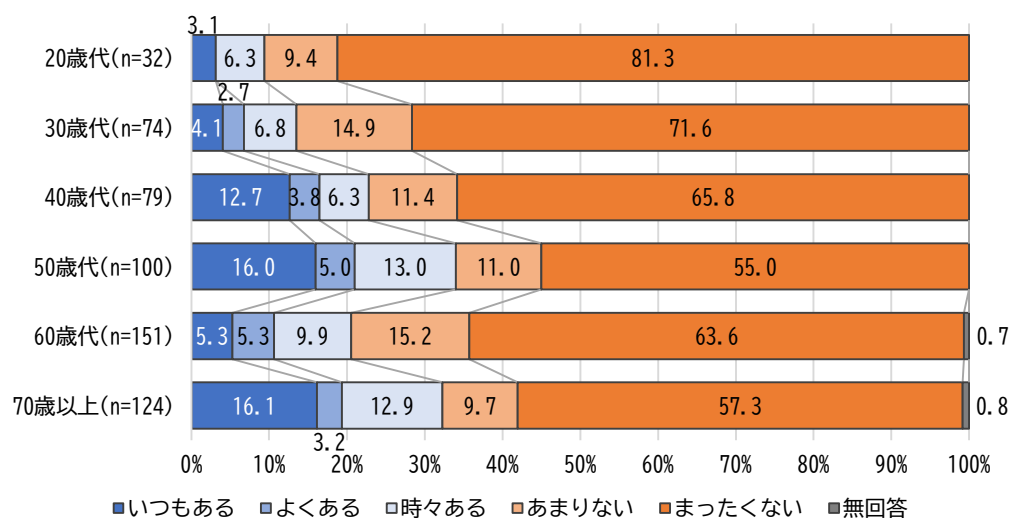


※ 平成 29 年度調査の選択肢「常にある」は「いつもある」、平成 29 年度調査の選択肢「たびたびある」は「よくある」、平成 29 年度調査の選択肢「めったにない」は「あまりない」します。

<性別>



<年代別>

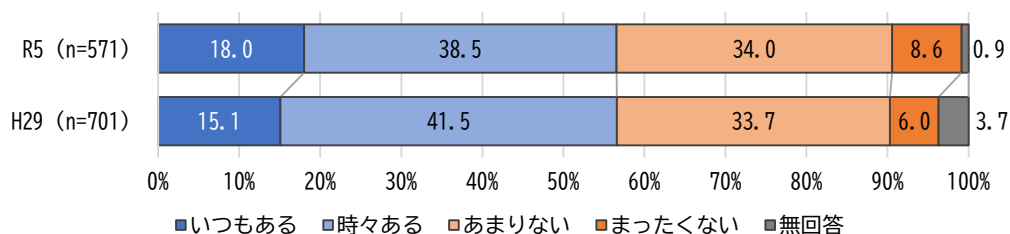


問 30 あなたはここ 1 か月間に不満、悩み、苦勞などによるストレスがありましたか。
(1 つだけ○)

「いつもある」と「時々ある」を合わせると 56.5%の方はストレスがありました。

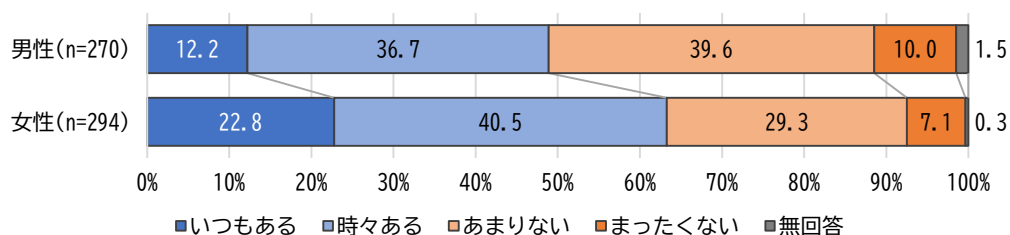
性別でみると、男性は『ない』(「あまりない」と「まったくない」の合計) が『ある』(「いつもある」と「時々ある」の合計) よりも高くなっています。

年代別でみると、60 歳以上は『ない』が『ある』よりも高くなっています。

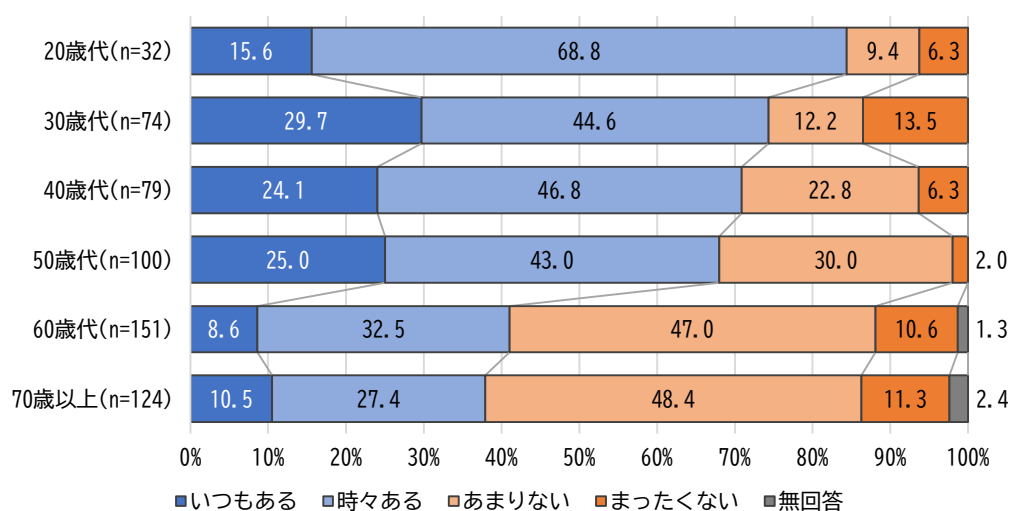


※ 平成 29 年度調査の選択肢「大いにある」は「いつもある」、平成 29 年度調査の選択肢「多少ある」は「時々ある」とします。

<性別>



<年代別>



<問 30 で「いつもある」・「時々ある」に○をした方へおたずねします。>

問 30-1 あなたがストレスを感じていることは、どのような内容ですか。

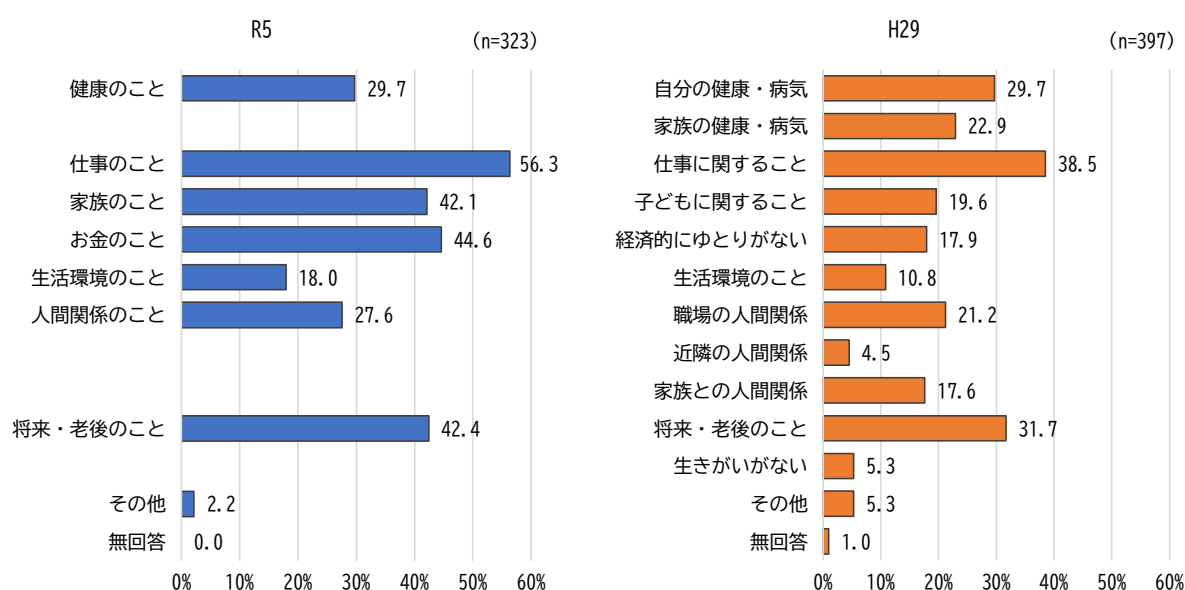
(あてはまるものすべてに○)

「仕事のこと」が 56.3%と最も高く、次いで、「お金のこと」が 44.6%、「将来・老後のこと」が 42.4%と続いています。

平成 29 年度調査との比較では、「お金のこと」(平成 29 年度調査では「経済的にゆとりがない」)が 26.7 ポイント、「仕事のこと」(平成 29 年度調査では「仕事に関すること」)が 17.8 ポイント、「将来・老後のこと」が 10.7 ポイントとそれぞれ増加しています。

性別でみると、男性は「仕事のこと」、女性は「家族のこと」がそれぞれ最も高くなっています。

年代別でみると、20～40 歳代は「仕事のこと」、60 歳以上は「健康のこと」、「将来・老後のこと」がそれぞれ他の年代より高くなっています。



<性別・年代別>

	健康のこと	仕事のこと	家族のこと	お金のこと	生活環境のこと	人間関係のこと	将来・老後のこと	その他	無回答
男性(n=132)	31.1	62.9	27.3	48.5	15.2	25.8	46.2	2.3	0.0
女性(n=186)	28.5	51.1	52.7	41.4	19.9	29.6	40.3	2.2	0.0
20 歳代(n=27)	3.7	70.4	25.9	44.4	14.8	22.2	22.2	0.0	0.0
30 歳代(n=55)	12.7	72.7	45.5	52.7	21.8	21.8	38.2	0.0	0.0
40 歳代(n=56)	30.4	76.8	39.3	50.0	10.7	28.6	23.2	1.8	0.0
50 歳代(n=68)	29.4	58.8	50.0	45.6	17.6	36.8	47.1	2.9	0.0
60 歳代(n=62)	40.3	41.9	40.3	37.1	22.6	33.9	51.6	0.0	0.0
70 歳以上(n=47)	51.1	14.9	42.6	38.3	14.9	14.9	63.8	8.5	0.0

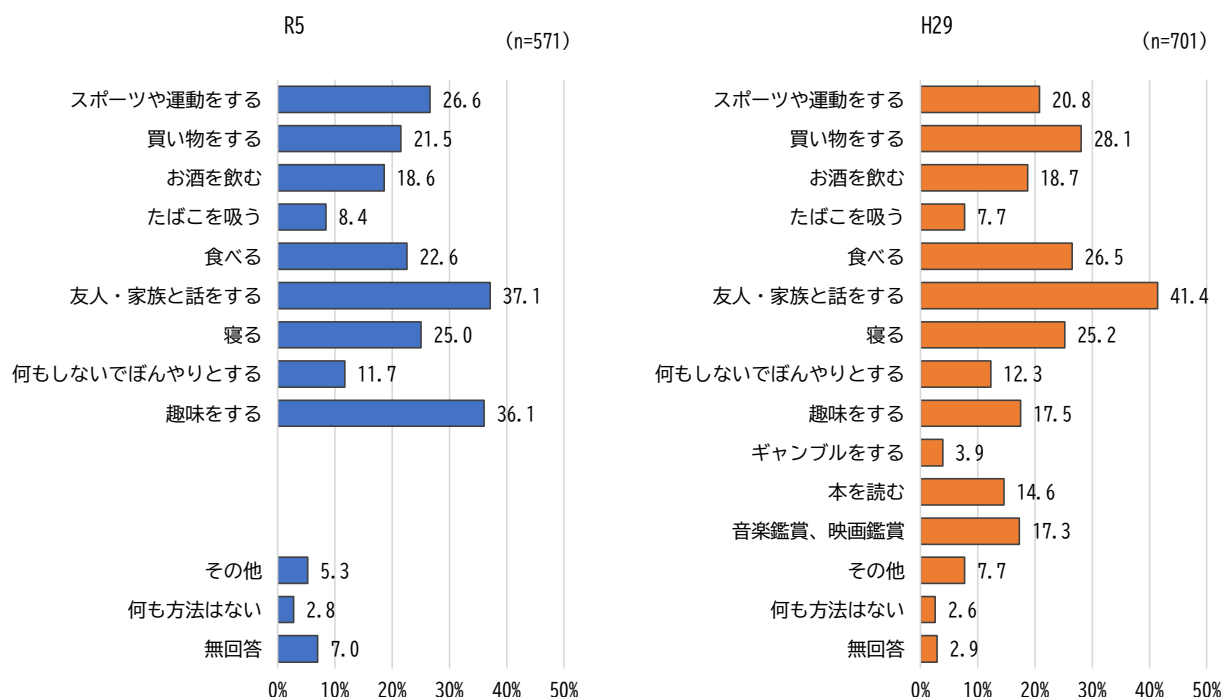
問 31 あなたのストレスの解消方法はなんですか。(3つまで○)

「友人・家族と話をする」が 37.1%と最も高く、次いで、「趣味をする」が 36.1%、「スポーツや運動をする」が 26.6%と続いています。

平成 29 年度調査との比較では、「趣味をする」が 18.6 ポイント、「スポーツや運動をする」が 5.8 ポイントとそれぞれ増加しています。一方で、「買い物をする」が 6.6 ポイント減少しています。

性別でみると、男性は「趣味をする」、女性は「友人・家族と話をする」がそれぞれ最も高くなっています。

年代別でみると、20 歳代は「寝る」、20～30 歳代は「食べる」がそれぞれ他の年代より高くなっています。



※ 令和 5 年度調査の選択肢「スポーツや運動をする」は散歩等を含みます。

<性別・年代別>

	スポーツや運動をする (散歩等を含む)	買い物をする	お酒を飲む	たばこを吸う	食べる	友人・家族と話をする	寝る	何もしないでぼんやりとする	趣味をする	その他	何も方法はない	無回答
男性(n=270)	35.6	9.3	29.6	14.8	19.6	22.2	21.9	9.3	41.9	3.7	2.2	5.9
女性(n=294)	18.7	32.3	8.5	2.7	25.5	50.7	27.9	13.9	30.6	6.8	3.1	8.2
20 歳代(n=32)	12.5	31.3	6.3	15.6	40.6	46.9	56.3	6.3	28.1	3.1	0.0	6.3
30 歳代(n=74)	20.3	20.3	20.3	9.5	33.8	33.8	33.8	8.1	31.1	0.0	4.1	12.2
40 歳代(n=79)	15.2	25.3	24.1	12.7	20.3	26.6	29.1	12.7	31.6	2.5	6.3	6.3
50 歳代(n=100)	31.0	22.0	27.0	10.0	20.0	38.0	26.0	12.0	42.0	3.0	1.0	6.0
60 歳代(n=151)	31.8	22.5	13.9	6.0	24.5	43.0	15.9	11.9	36.4	9.3	1.3	6.0
70 歳以上(n=124)	32.3	13.7	15.3	4.8	12.9	35.5	21.0	14.5	39.5	8.1	4.0	5.6

問 32 過去 30 日の間にどれくらいの頻度で次のことがありましたか。

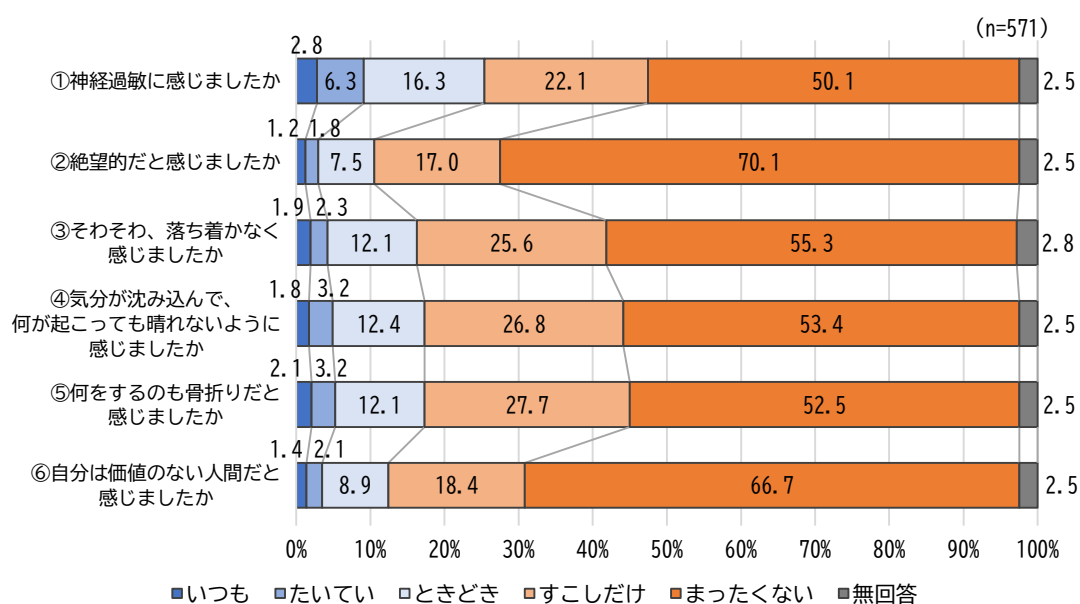
(それぞれ 1 つだけ○)

全ての項目において、「まったくない」が半数以上を占めています。

『①神経過敏に感じましたか』の項目は、「いつも」、「たいてい」、「ときどき」を合わせると 25.4%となり、他の項目よりも高くなっています。

性別でみると、『①神経過敏に感じましたか』の項目の女性は、『ある』（「いつも」、「たいてい」、「ときどき」の合計）が男性より高くなっています。

年代別でみると、『④気分が沈み込んで、何が起ころうとも晴れないように感じましたか』の項目の 20 歳代は、『ある』が他の年代より高くなっています。



<性別・年代別>

①神経過敏に感じましたか

	いつも	たいてい	ときどき	すこしだけ	まったくない	無回答
男性(n=270)	2.2	4.1	14.4	20.7	55.6	3.0
女性(n=294)	3.4	8.2	18.0	23.5	44.9	2.0
20歳代(n=32)	3.1	12.5	18.8	9.4	56.3	0.0
30歳代(n=74)	4.1	10.8	16.2	16.2	52.7	0.0
40歳代(n=79)	2.5	11.4	17.7	19.0	49.4	0.0
50歳代(n=100)	7.0	4.0	24.0	22.0	43.0	0.0
60歳代(n=151)	0.7	3.3	11.3	24.5	58.9	1.3
70歳以上(n=124)	0.8	4.8	13.7	28.2	43.5	8.9

②絶望的だと感じましたか

	いつも	たいてい	ときどき	すこしだけ	まったくない	無回答
男性(n=270)	1.9	1.9	7.8	11.9	73.7	3.0
女性(n=294)	0.7	1.7	6.8	21.4	67.3	2.0
20歳代(n=32)	0.0	6.3	12.5	18.8	62.5	0.0
30歳代(n=74)	2.7	4.1	14.9	17.6	60.8	0.0
40歳代(n=79)	0.0	3.8	13.9	15.2	67.1	0.0
50歳代(n=100)	2.0	2.0	7.0	19.0	70.0	0.0
60歳代(n=151)	0.0	0.0	4.6	14.6	79.5	1.3
70歳以上(n=124)	1.6	0.0	2.4	17.7	69.4	8.9

③そろそろ、落ち着かなく感じましたか

	いつも	たいてい	ときどき	すこしだけ	まったくない	無回答
男性(n=270)	2.2	2.2	11.5	23.7	57.4	3.0
女性(n=294)	1.7	2.4	11.9	27.2	54.1	2.7
20歳代(n=32)	6.3	6.3	15.6	31.3	40.6	0.0
30歳代(n=74)	5.4	4.1	16.2	20.3	54.1	0.0
40歳代(n=79)	2.5	2.5	8.9	21.5	64.6	0.0
50歳代(n=100)	2.0	1.0	14.0	30.0	52.0	1.0
60歳代(n=151)	0.0	1.3	12.6	22.5	62.3	1.3
70歳以上(n=124)	0.0	1.6	8.9	29.8	50.0	9.7

④気分が沈み込んで、何が起こっても晴れないように感じましたか

	いつも	たいてい	ときどき	すこしだけ	まったくない	無回答
男性(n=270)	2.2	3.7	11.1	23.0	57.0	3.0
女性(n=294)	1.4	2.4	13.3	30.6	50.3	2.0
20歳代(n=32)	3.1	15.6	28.1	28.1	25.0	0.0
30歳代(n=74)	4.1	8.1	14.9	25.7	47.3	0.0
40歳代(n=79)	1.3	3.8	10.1	34.2	50.6	0.0
50歳代(n=100)	2.0	3.0	13.0	24.0	57.0	1.0
60歳代(n=151)	0.7	0.7	9.9	23.2	64.2	1.3
70歳以上(n=124)	0.8	0.0	8.9	30.6	51.6	8.1

⑤何をするのも骨折りだと感じましたか

	いつも	たいてい	ときどき	すこしだけ	まったくない	無回答
男性(n=270)	1.9	3.0	14.4	25.6	52.6	2.6
女性(n=294)	2.0	3.1	9.9	29.6	53.1	2.4
20歳代(n=32)	6.3	0.0	6.3	40.6	46.9	0.0
30歳代(n=74)	4.1	6.8	17.6	21.6	50.0	0.0
40歳代(n=79)	2.5	3.8	12.7	26.6	54.4	0.0
50歳代(n=100)	2.0	6.0	14.0	30.0	48.0	0.0
60歳代(n=151)	0.7	2.0	9.3	26.5	60.3	1.3
70歳以上(n=124)	0.8	0.8	12.9	28.2	48.4	8.9

⑥自分は価値のない人間だと感じましたか

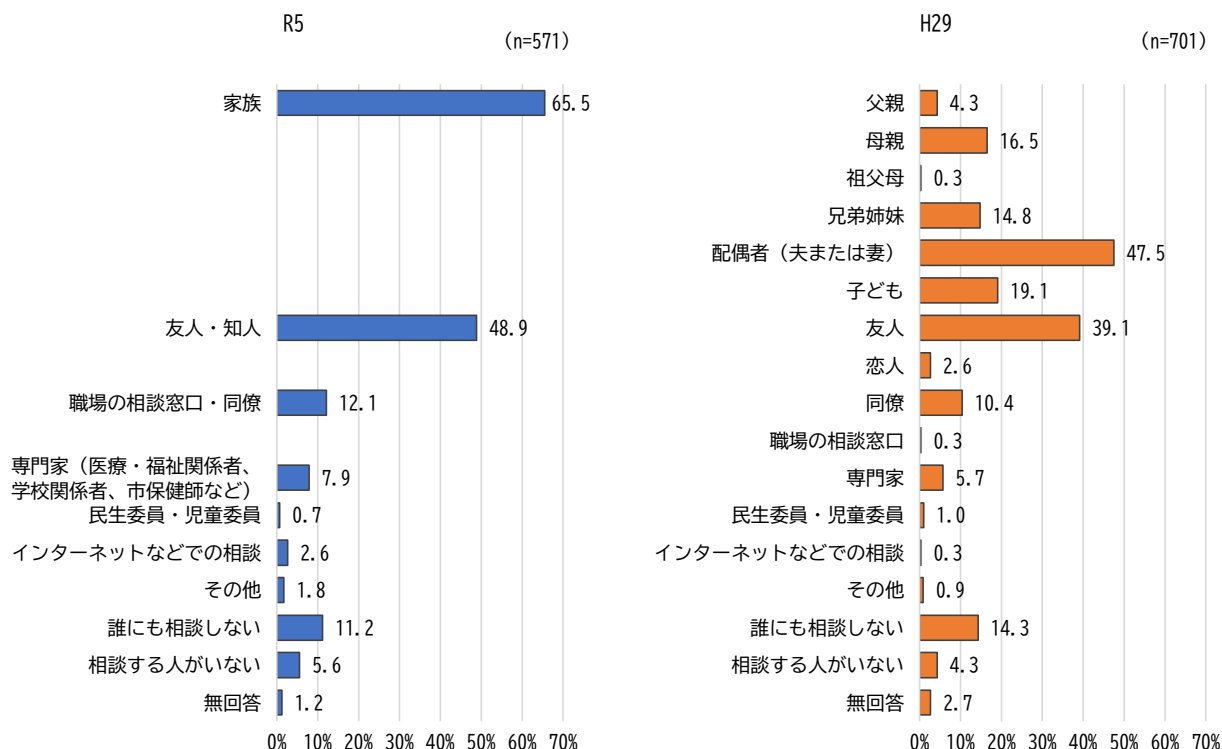
	いつも	たいてい	ときどき	すこしだけ	まったくない	無回答
男性(n=270)	1.9	2.6	6.7	17.4	68.9	2.6
女性(n=294)	0.7	1.7	10.9	19.0	65.3	2.4
20歳代(n=32)	6.3	6.3	12.5	15.6	59.4	0.0
30歳代(n=74)	2.7	2.7	12.2	16.2	66.2	0.0
40歳代(n=79)	3.8	2.5	8.9	16.5	68.4	0.0
50歳代(n=100)	0.0	3.0	10.0	19.0	67.0	1.0
60歳代(n=151)	0.0	1.3	6.6	16.6	74.2	1.3
70歳以上(n=124)	0.0	0.8	8.9	23.4	58.9	8.1

問 33 あなたは、悩みを誰に相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

「家族」が 65.5%と最も高く、次いで、「友人・知人」が 48.9%、「職場の相談窓口・同僚」が 12.1%と続いています。

性別でみると、男性は女性より「誰にも相談しない」、女性は男性より「友人・知人」がそれぞれ高くなっています。

年代別でみると、70 歳以上は「友人・知人」が他の年代より低くなっています。



※ 平成 29 年度調査は該当する選択肢が少ないため、比較検討が難しいので参考掲載とします。

<性別・年代別>

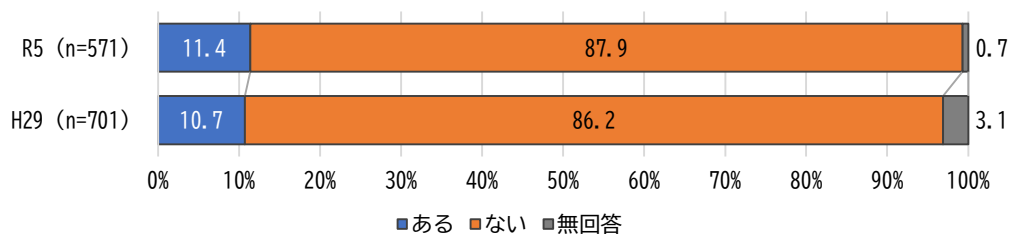
	家族	友人・知人	職場の相談窓口・同僚	専門家 (医療・福祉関係者、学校関係者、市保健師など)	民生委員・児童委員	インターネットなどでの相談	その他	誰にも相談しない	相談する人がいない	無回答
男性 (n=270)	61.9	35.6	11.1	5.6	0.4	2.2	1.5	14.4	8.1	1.5
女性 (n=294)	69.4	61.6	12.6	9.9	1.0	3.1	2.0	7.8	3.4	1.0
20 歳代 (n=32)	71.9	62.5	25.0	0.0	0.0	6.3	0.0	6.3	0.0	0.0
30 歳代 (n=74)	60.8	59.5	21.6	2.7	0.0	1.4	0.0	10.8	8.1	0.0
40 歳代 (n=79)	65.8	45.6	17.7	6.3	0.0	2.5	0.0	10.1	7.6	0.0
50 歳代 (n=100)	68.0	54.0	17.0	7.0	0.0	5.0	4.0	12.0	4.0	0.0
60 歳代 (n=151)	60.3	48.3	6.0	9.9	0.0	1.3	2.0	15.2	3.3	1.3
70 歳以上 (n=124)	69.4	36.3	2.4	12.1	2.4	1.6	2.4	8.9	7.3	4.0

問 34 あなたは、過去1年以内で、死んでしまいたいと考えたことがありますか。
(1つだけ○)

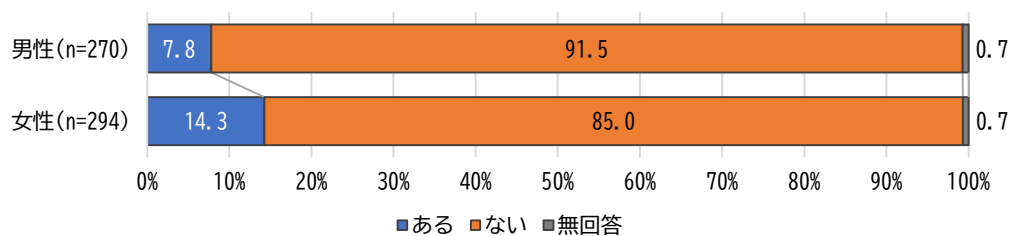
「ない」が87.9%と最も高くなっています。

性別でみると、女性は男性より「ある」が高くなっています。

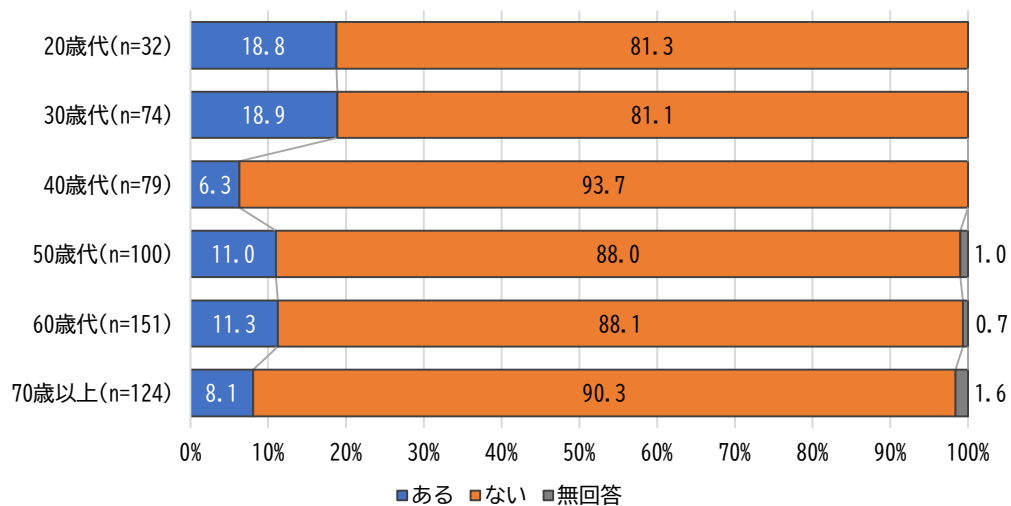
年代別でみると、20～30歳代は「ある」が他の年代より高くなっています。



<性別>



<年代別>



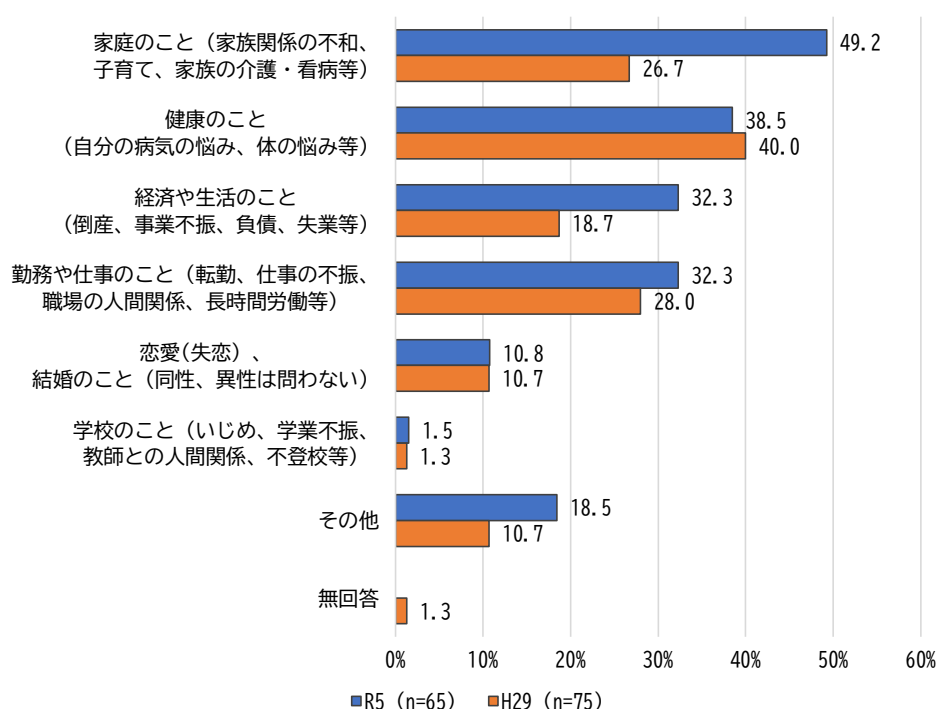
<問 34 で「ある」に○をした方へおたずねします。>

問 34-1 それはどのようなことが原因ですか。(あてはまるものすべてに○)

「家庭のこと」が 49.2%と最も高く、次いで、「健康のこと」が 38.5%、「経済や生活のこと」、「勤務や仕事のこと」が 32.3%と続いています。

平成 29 年度調査との比較では、「家庭のこと」が 22.5 ポイント、「経済や生活のこと」が 13.6 ポイント、「その他」が 7.8 ポイントとそれぞれ増加しています。

性別でみると、男性は「経済や生活のこと」、女性は「家庭のこと」がそれぞれ最も高くなっています。



<性別・年代別>

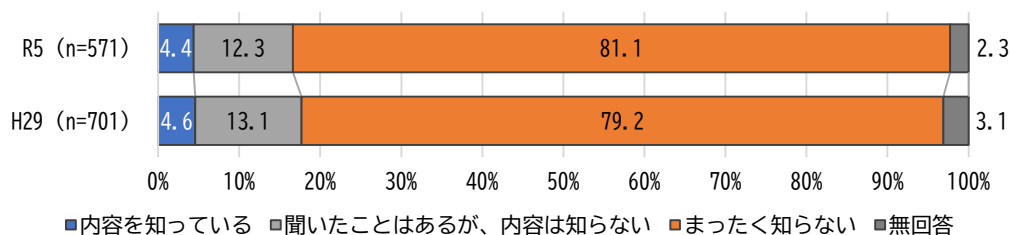
	家庭のこと (家族関係の不和、子育て、家族の介護・看病等)	健康のこと (自分の病気の悩み、体の悩み等)	経済や生活のこと (倒産、事業不振、負債、失業等)	勤務や仕事のこと (転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働等)	恋愛(失恋)、結婚のこと (同性、異性は問わない)	学校のこと (いじめ、学業不振、教師との人間関係、不登校等)	その他	無回答
男性(n=21)	38.1	23.8	42.9	33.3	4.8	0.0	14.3	0.0
女性(n=42)	57.1	47.6	28.6	31.0	11.9	2.4	21.4	0.0
20 歳代(n=6)	50.0	33.3	16.7	33.3	50.0	16.7	16.7	0.0
30 歳代(n=14)	42.9	35.7	50.0	57.1	14.3	0.0	14.3	0.0
40 歳代(n=5)	60.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0
50 歳代(n=11)	54.5	36.4	18.2	36.4	9.1	0.0	27.3	0.0
60 歳代(n=17)	47.1	41.2	41.2	29.4	5.9	0.0	17.6	0.0
70 歳以上(n=10)	50.0	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0

※ 年代別は、標本数が少ないので参考掲載とし、分析対象からは除外します。

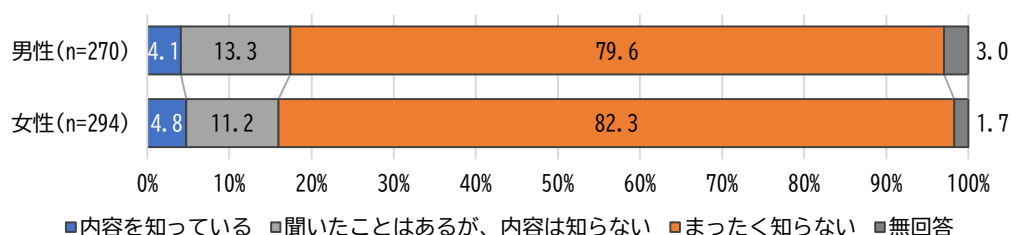
問 35 「ゲートキーパー」について知っていますか。(1つだけ○)

「まったく知らない」が81.1%と最も高くなっています。

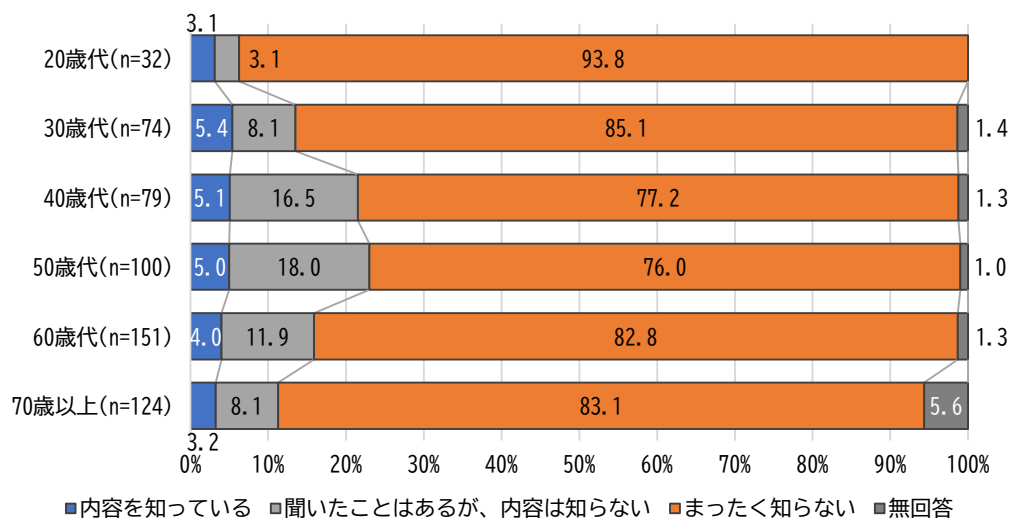
年代別でみると、20歳代は「まったく知らない」が他の年代より高くなっています。



<性別>



<年代別>



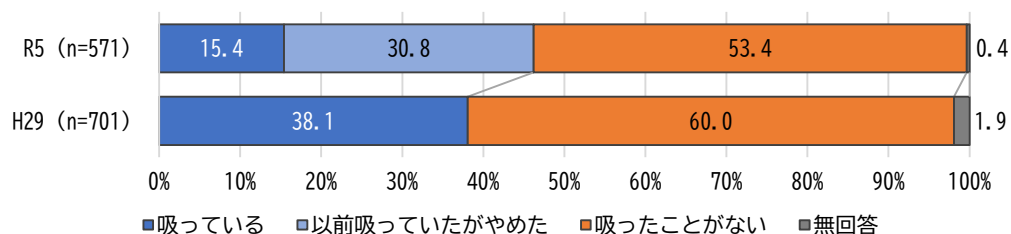
問 36 あなたはたばこを吸いますか。(1つだけ○)

「以前吸っていたがやめた」と「吸ったことがない」を合わせると 84.2%の方はたばこを吸っていません。

平成 29 年度調査との比較では、「吸ったことがない」が 6.6 ポイント減少しています。

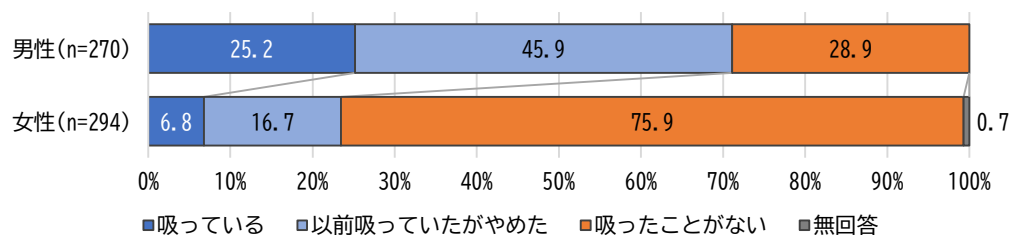
性別でみると、女性は男性より「吸ったことがない」が高くなっています。

年代別でみると、20 歳代は「吸ったことがない」が他の年代より高くなっています。

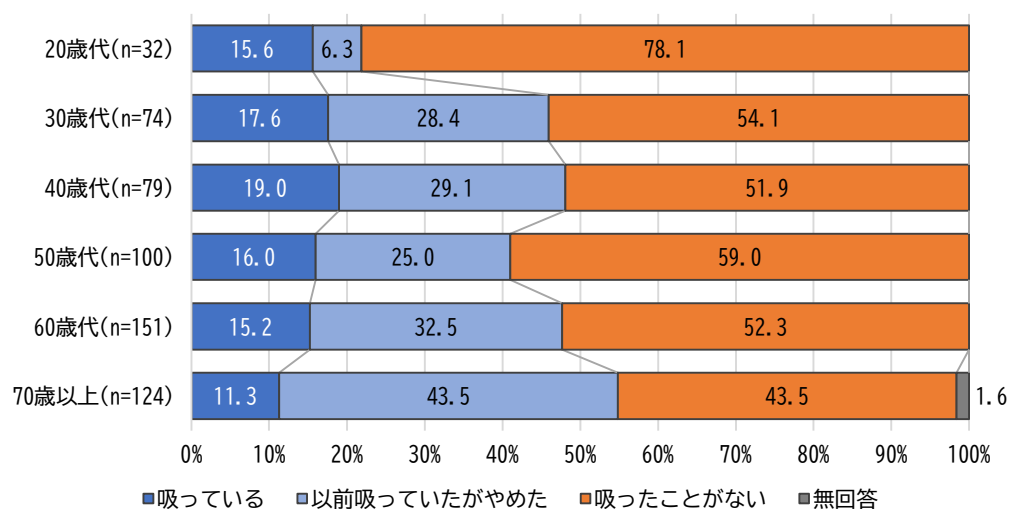


※ 平成 29 年度調査『問 31 これまでにたばこを吸ったことがありますか』と比較しています。平成 29 年度調査の選択肢「ある」は「吸っている」、平成 29 年度調査の選択肢「ない」は「吸ったことがない」とします。平成 29 年度調査には「以前吸っていたがやめた」に該当する選択肢はありません。

<性別>



<年代別>



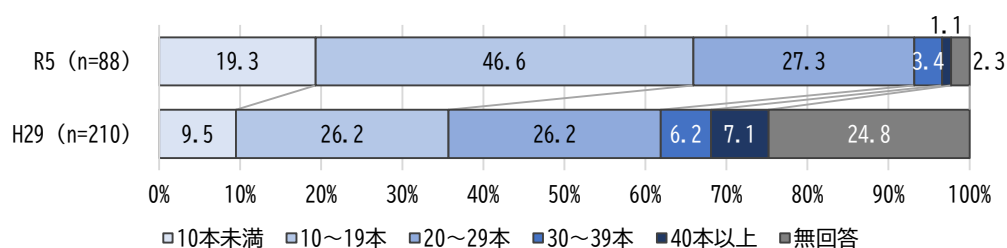
<問 36 で「吸っている」に○をした方へおたずねします。>

問 36-1 1 日に何本吸っていますか。(数字を記入)

「10～19 本」が 46.6%と最も高く、次いで、「20～29 本」が 27.3%、「10 本未満」が 19.3%と続いています。

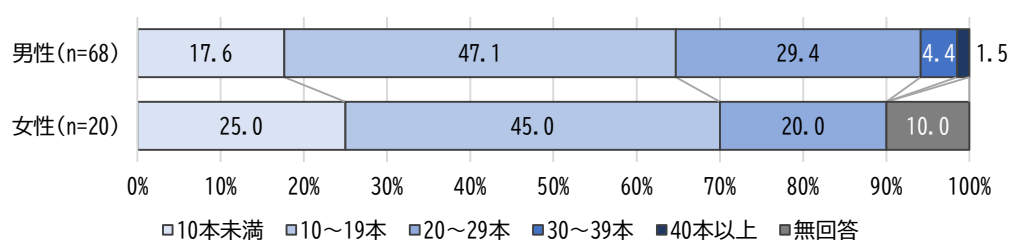
平成 29 年度調査との比較では、「10～19 本」が 20.4 ポイント、「10 本未満」が 9.8 ポイントとそれぞれ増加しています。一方で、「40 本以上」が 6.0 ポイント減少しています。

性別でみると、男性は女性より「20～29 本」、女性は男性より「10 本未満」がそれぞれ高くなっています。

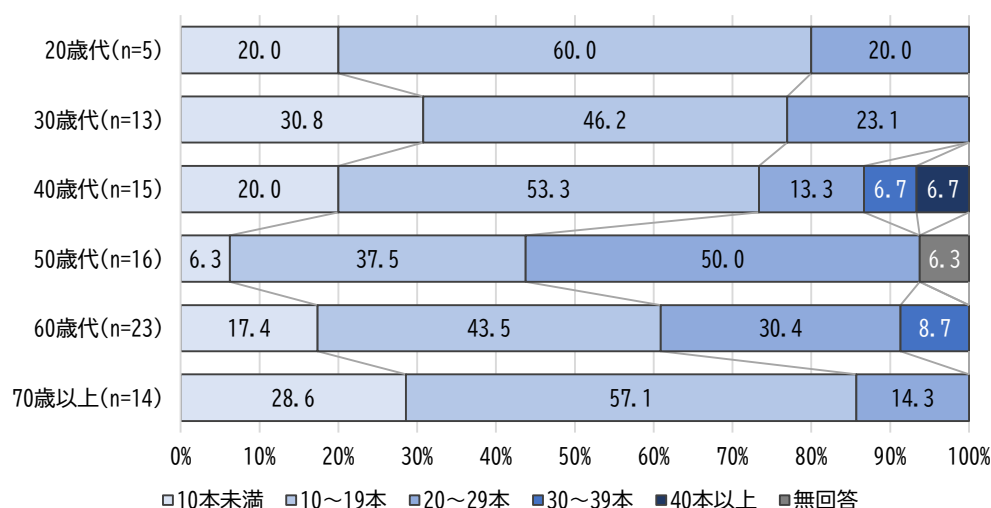


※ 平成 29 年度調査は回答者には「以前吸っていたがやめた」方も含みます。

<性別>



<年代別>



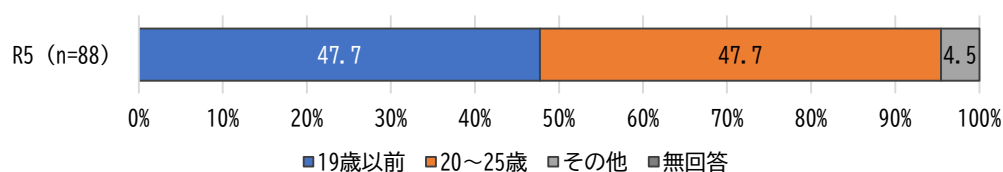
※ 年代別は、標本数が少ないので参考掲載とし、分析対象からは除外します。

<問 36 で「吸っている」に○をした方へおたずねします。>

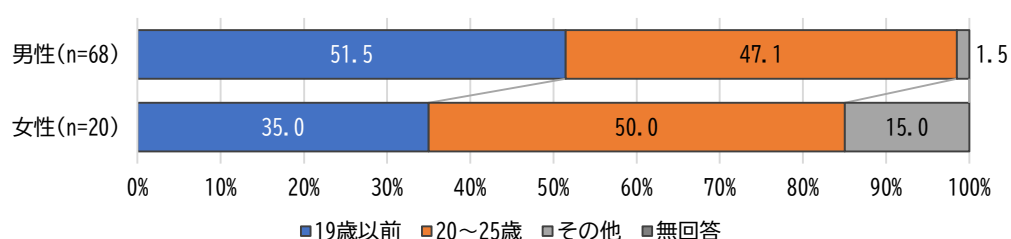
問 36-2 いつ頃からたばこを吸い始めましたか。(1 つだけ○)

「19 歳以前」、「20～25 歳」がそれぞれ 47.7%となっています。

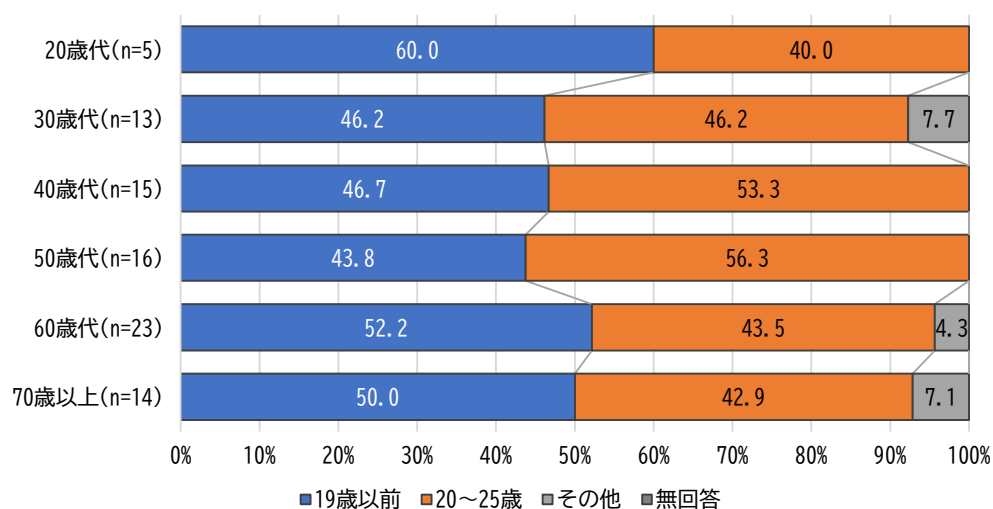
性別でみると、男性は「19 歳以前」、女性は「20～25 歳」がそれぞれ最も高くなっています。



<性別>



<年代別>



※ 年代別は、標本数が少ないので参考掲載とし、分析対象からは除外します。

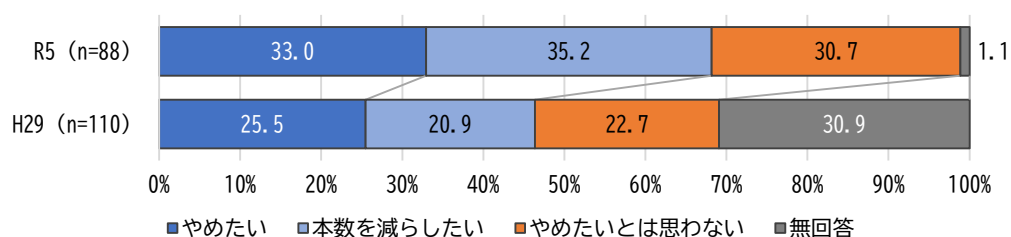
<問 36 で「吸っている」に○をした方へおたずねします。>

問 36-3 たばこを吸うことをやめたいと思いますか。(1つだけ○)

「本数を減らしたい」が 35.2%と最も高く、次いで、「やめたい」が 33.0%、「やめたいとは思わない」が 30.7%と続いています。

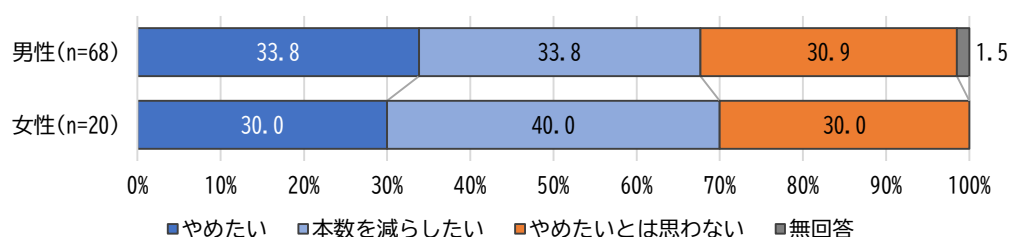
平成 29 年度調査との比較では、全体的に増加しています。特に、「本数を減らしたい」は 14.3 ポイントと大きく増加しています。

性別でみると、女性は男性より「本数を減らしたい」が高くなっています。

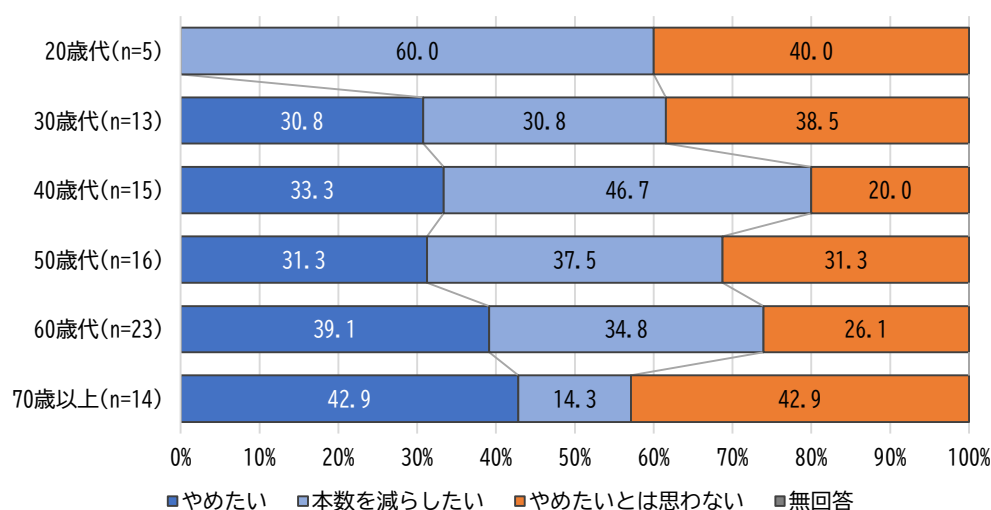


※ 平成 29 年度調査の選択肢「すでにやめている」を除いて集計しています。

<性別>



<年代別>



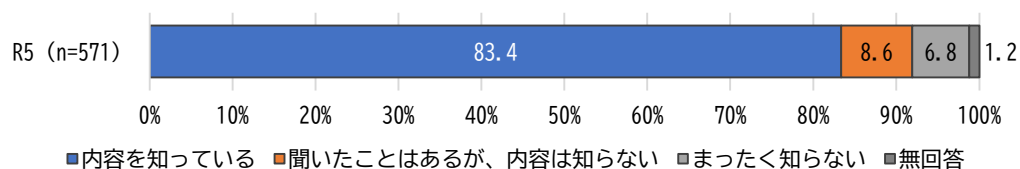
※ 年代別は、標本数が少ないので参考掲載とし、分析対象からは除外します。

問 37 あなたは「受動喫煙」について知っていますか。(1つだけ○)

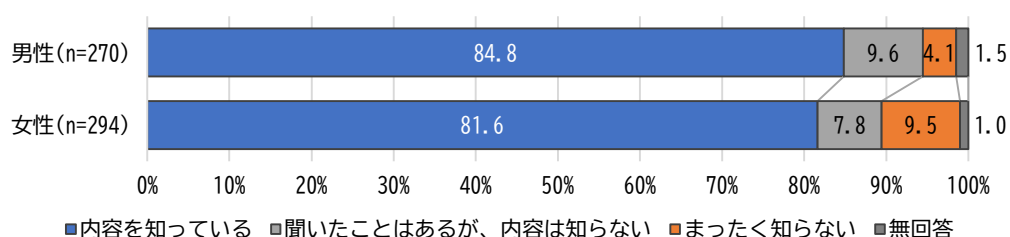
「内容を知っている」が83.4%と最も高くなっています。

性別でみると、女性は男性より「まったく知らない」が高くなっています。

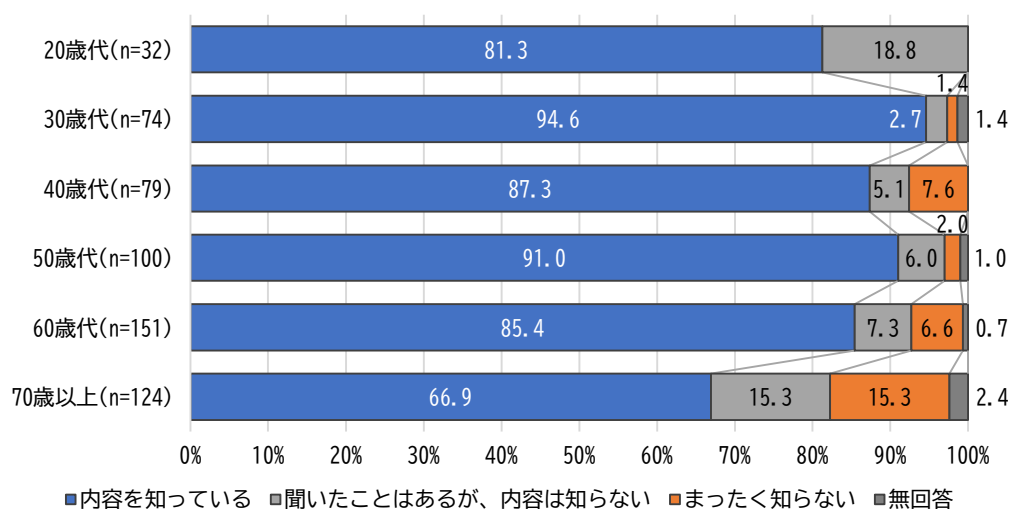
年代別でみると、70歳以上は「内容を知っている」が他の年代より低くなっています。



<性別>



<年代別>



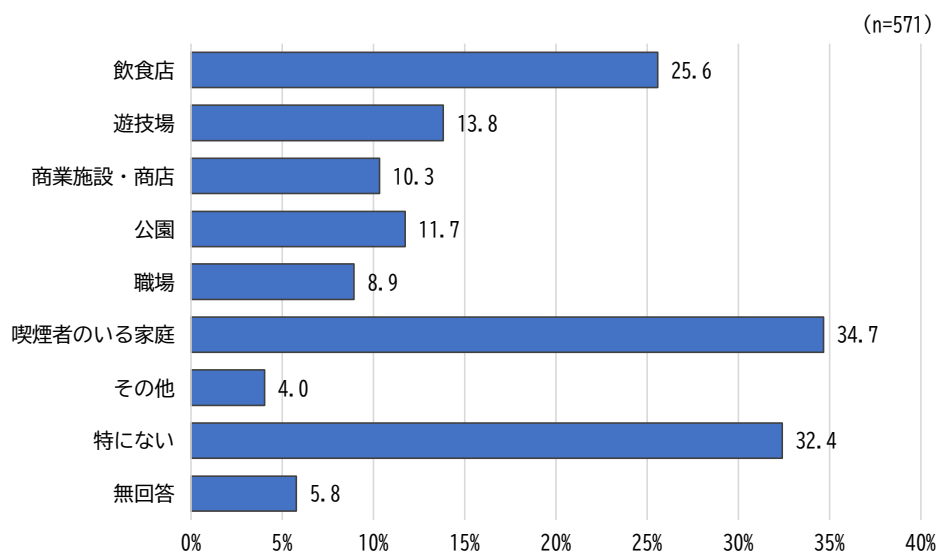
問 38 あなたが「受動喫煙」の対策が十分でないと思う場所はどこですか。

(あてはまるものすべてに○)

「喫煙者のいる家庭」が 34.7%と最も高く、次いで、「特にない」が 32.4%、「飲食店」が 25.6%と続いています。

性別でみると、男性は「特にない」、女性は「喫煙者のいる家庭」がそれぞれ最も高くなっています。

年代別でみると、20 歳代は「喫煙者のいる家庭」、20～30 歳代は「公園」がそれぞれ他の年代より高くなっています。



<性別・年代別>

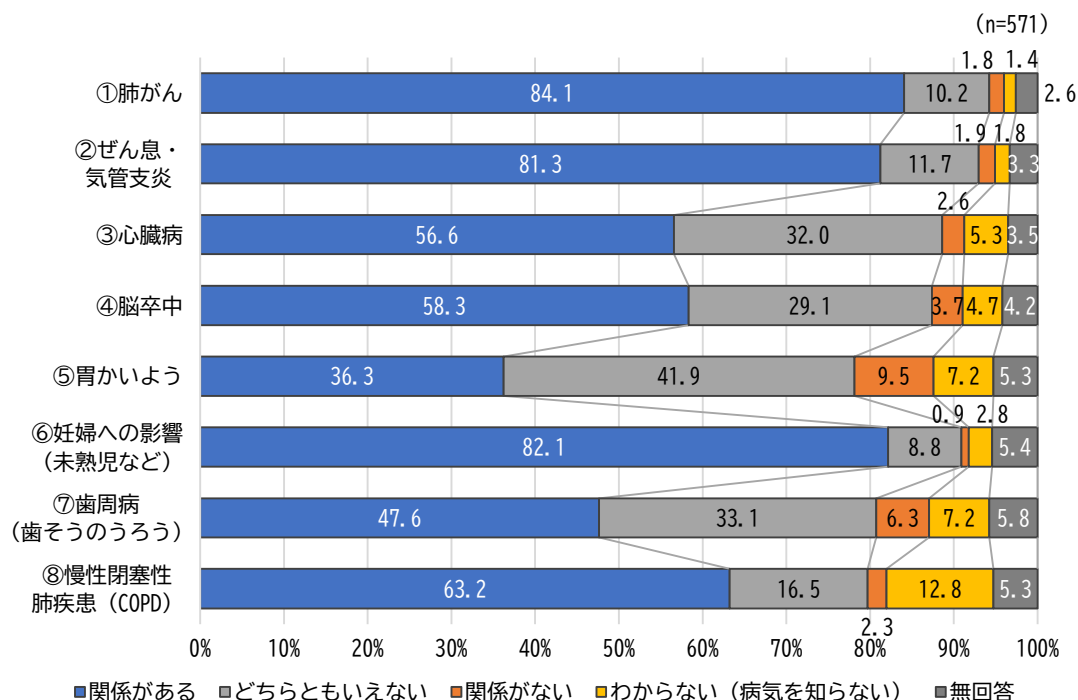
	飲食店	遊技場	商業施設・商店	公園	職場	喫煙者のいる家庭	その他	特にない	無回答
男性(n=270)	27.8	15.6	10.4	13.3	8.9	25.6	3.3	35.9	5.6
女性(n=294)	23.5	11.9	10.2	10.2	8.5	43.2	4.4	29.3	6.1
20 歳代(n=32)	21.9	9.4	15.6	25.0	9.4	53.1	6.3	25.0	0.0
30 歳代(n=74)	14.9	4.1	9.5	23.0	6.8	27.0	4.1	40.5	2.7
40 歳代(n=79)	30.4	13.9	13.9	12.7	5.1	40.5	3.8	29.1	0.0
50 歳代(n=100)	25.0	14.0	10.0	13.0	16.0	30.0	6.0	37.0	0.0
60 歳代(n=151)	25.8	19.9	7.9	6.6	10.6	41.7	3.3	29.8	4.0
70 歳以上(n=124)	29.0	12.9	11.3	4.8	5.6	28.2	3.2	31.5	18.5

問 39 たばこが健康に与える影響についてどう思いますか。次の項目から、あてはまるものを選んでください。（それぞれ1つだけ○）

『①肺がん』、『②ぜん息・気管支炎』、『⑥妊婦への影響（未熟児など）』の項目は、「関係がある」が8割を超え、他の項目よりも高くなっています。一方で、『⑤胃かいよう』は36.3%と他の項目よりも低くなっています。

性別でみると、全体的に女性は男性より「関係がある」が高くなっています。

年代別でみると、『⑦歯周病（歯そうのうろう）』の項目の20～30歳代は、「関係がある」が他の年代より高くなっています。



<性別・年代別>

①肺がん

	関係がある	どちらとも いえない	関係がない	わからない (病気を知らない)	無回答
男性(n=270)	81.5	12.2	1.1	2.6	2.6
女性(n=294)	87.4	7.5	2.0	0.3	2.7
20歳代(n=32)	93.8	3.1	3.1	0.0	0.0
30歳代(n=74)	95.9	1.4	1.4	0.0	1.4
40歳代(n=79)	91.1	6.3	1.3	1.3	0.0
50歳代(n=100)	86.0	12.0	2.0	0.0	0.0
60歳代(n=151)	80.8	13.2	2.0	2.0	2.0
70歳以上(n=124)	74.2	14.5	0.8	2.4	8.1

②ぜん息・気管支炎

	関係がある	どちらとも いえない	関係がない	わからない (病気を知らない)	無回答
男性(n=270)	78.5	14.1	1.9	3.0	2.6
女性(n=294)	84.4	8.8	2.0	0.7	4.1
20歳代(n=32)	93.8	3.1	3.1	0.0	0.0
30歳代(n=74)	89.2	4.1	1.4	1.4	4.1
40歳代(n=79)	84.8	12.7	1.3	1.3	0.0
50歳代(n=100)	83.0	14.0	2.0	0.0	1.0
60歳代(n=151)	79.5	13.9	1.3	2.0	3.3
70歳以上(n=124)	73.4	13.7	2.4	3.2	7.3

③心臓病

	関係がある	どちらとも いえない	関係がない	わからない (病気を知らない)	無回答
男性(n=270)	58.9	29.3	2.2	6.3	3.3
女性(n=294)	54.8	34.4	3.1	4.1	3.7
20歳代(n=32)	56.3	21.9	3.1	18.8	0.0
30歳代(n=74)	67.6	23.0	1.4	5.4	2.7
40歳代(n=79)	60.8	34.2	1.3	3.8	0.0
50歳代(n=100)	62.0	32.0	2.0	2.0	2.0
60歳代(n=151)	53.0	38.4	2.6	4.6	1.3
70歳以上(n=124)	49.2	30.6	4.0	5.6	10.5

④脳卒中

	関係がある	どちらとも いえない	関係がない	わからない (病気を知らない)	無回答
男性(n=270)	58.1	28.5	3.0	5.9	4.4
女性(n=294)	59.2	28.9	4.4	3.4	4.1
20歳代(n=32)	62.5	12.5	9.4	15.6	0.0
30歳代(n=74)	77.0	17.6	0.0	2.7	2.7
40歳代(n=79)	67.1	29.1	0.0	3.8	0.0
50歳代(n=100)	63.0	31.0	3.0	1.0	2.0
60歳代(n=151)	53.6	37.1	2.6	4.6	2.0
70歳以上(n=124)	44.4	28.2	8.1	6.5	12.9

⑤胃かいよう

	関係がある	どちらとも いえない	関係がない	わからない (病気を知らない)	無回答
男性(n=270)	33.0	43.3	10.0	7.8	5.9
女性(n=294)	39.5	40.1	8.8	6.8	4.8
20歳代(n=32)	34.4	28.1	12.5	25.0	0.0
30歳代(n=74)	51.4	28.4	10.8	6.8	2.7
40歳代(n=79)	34.2	48.1	11.4	6.3	0.0
50歳代(n=100)	46.0	41.0	6.0	4.0	3.0
60歳代(n=151)	30.5	48.3	9.3	7.9	4.0
70歳以上(n=124)	28.2	42.7	9.7	4.8	14.5

⑥妊婦への影響（未熟児など）

	関係がある	どちらとも いえない	関係がない	わからない (病気を知らない)	無回答
男性(n=270)	76.7	11.1	0.7	5.2	6.3
女性(n=294)	87.8	6.1	1.0	0.7	4.4
20歳代(n=32)	93.8	3.1	3.1	0.0	0.0
30歳代(n=74)	95.9	1.4	0.0	0.0	2.7
40歳代(n=79)	91.1	7.6	0.0	0.0	1.3
50歳代(n=100)	89.0	6.0	0.0	3.0	2.0
60歳代(n=151)	76.2	15.2	2.0	2.6	4.0
70歳以上(n=124)	68.5	9.7	0.0	6.5	15.3

⑦歯周病（歯そうのうろう）

	関係がある	どちらとも いえない	関係がない	わからない (病気を知らない)	無回答
男性(n=270)	41.5	34.8	8.5	8.5	6.7
女性(n=294)	54.4	30.3	4.4	6.1	4.8
20歳代(n=32)	78.1	12.5	6.3	3.1	0.0
30歳代(n=74)	75.7	21.6	0.0	1.4	1.4
40歳代(n=79)	53.2	35.4	3.8	5.1	2.5
50歳代(n=100)	52.0	36.0	3.0	6.0	3.0
60歳代(n=151)	35.8	45.0	6.0	9.9	3.3
70歳以上(n=124)	31.5	26.6	14.5	10.5	16.9

⑧慢性閉塞性肺疾患（COPD）

	関係がある	どちらとも いえない	関係がない	わからない (病気を知らない)	無回答
男性(n=270)	54.4	23.0	2.6	13.7	6.3
女性(n=294)	71.8	10.2	1.7	11.9	4.4
20歳代(n=32)	59.4	6.3	3.1	31.3	0.0
30歳代(n=74)	74.3	14.9	0.0	8.1	2.7
40歳代(n=79)	67.1	15.2	2.5	12.7	2.5
50歳代(n=100)	71.0	19.0	1.0	7.0	2.0
60歳代(n=151)	61.6	17.9	2.6	14.6	3.3
70歳以上(n=124)	52.4	16.9	3.2	12.9	14.5

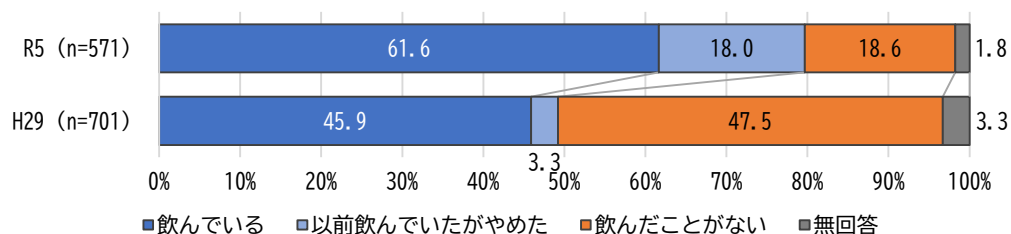
問 40 あなたはお酒を飲みますか。(1つだけ○)

「飲んでいる」が61.6%と最も高く、次いで、「飲んだことがない」が18.6%、「以前飲んでいましたがやめた」が18.0%と続いています。

平成29年度調査との比較では、「飲んだことがない」が28.9ポイント減少しています。

性別でみると、男性は女性より「飲んでいる」が高くなっています。

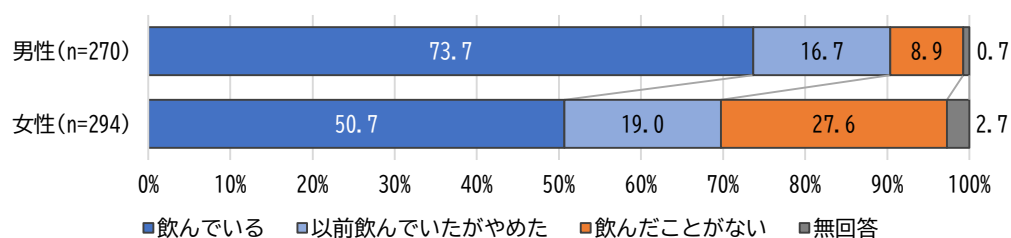
年代別でみると、40歳代は「飲んでいる」が他の年代より高くなっています。



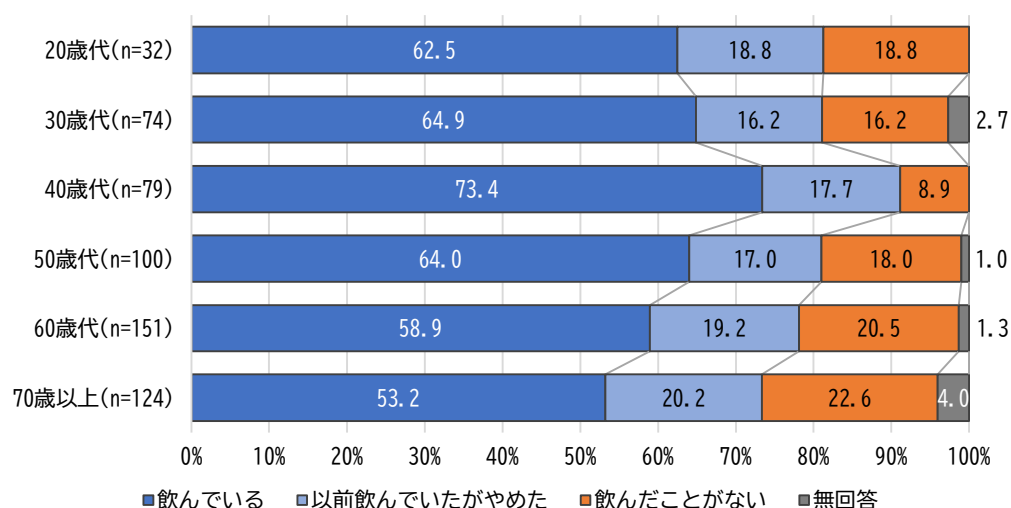
※ 平成29年度調査『問33 あなたは週に何日お酒を飲みますか』と比較しています。

平成29年度調査の選択肢「毎日」、「週5～6日」、「週3～4日」、「週1～2日」、「月1～3日」の合計を「飲んでいる」、平成29年度調査の選択肢「やめた（1年以上やめている）」は「以前飲んでいましたがやめた」、平成29年度調査の選択肢「ほとんど飲まない（飲めない）」は「飲んだことがない」とします。

<性別>



<年代別>



<問 40 で「飲んでいる」に○をした方へおたずねします。>

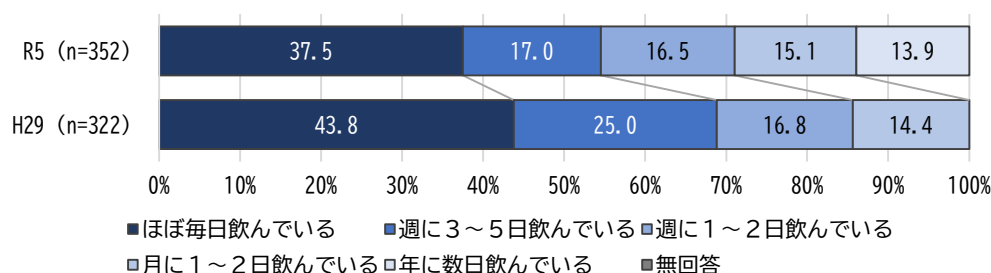
問 40-1 あなたは週に何日お酒を飲みますか。(1 つだけ○)

「ほぼ毎日」が 37.5%と最も高く、次いで、「週に 3～5 日飲んでいる」が 17.0%、「週に 1～2 日飲んでいる」が 16.5%と続いています。

平成 29 年度調査との比較では、「週に 3～5 日飲んでいる」が 8.0 ポイント、「ほぼ毎日」が 6.3 ポイントとそれぞれ減少しています。

性別でみると、男性は女性より「ほぼ毎日飲んでいる」が高くなっています。

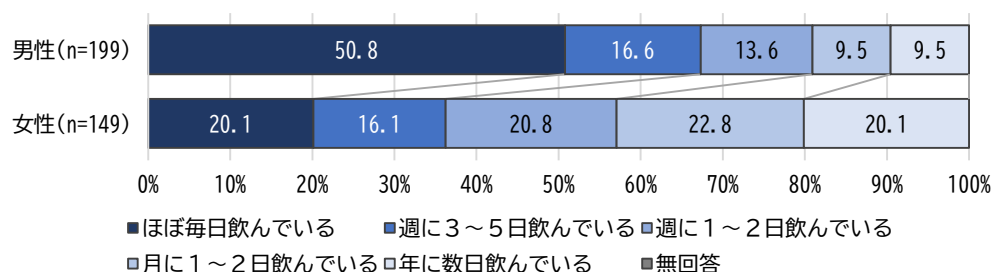
年代別でみると、20 歳代は「ほぼ毎日飲んでいる」が他の年代より低くなっています。



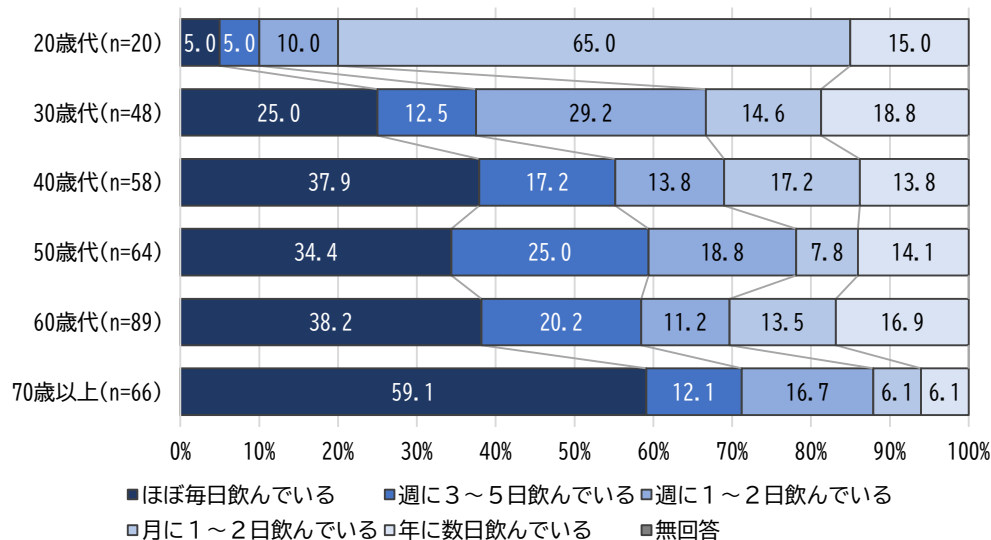
※ 平成 29 年度調査『問 33 あなたは週に何日お酒を飲みますか』を元に集計しています。

平成 29 年度調査の選択肢「毎日」は「ほぼ毎日飲んでいる」、平成 29 年度調査の選択肢「週 5～6 日」、「週 3～4 日」の合計を「週に 3～5 日飲んでいる」、平成 29 年度調査の選択肢「週 1～2 日」は「週に 1～2 日飲んでいる」、平成 29 年度調査の選択肢「月 1～3 日」は「月に 1～2 日飲んでいる」とします。平成 29 年度調査には「年に数日飲んでいる」に該当する選択肢はありません。

<性別>



<年代別>



<問 40 で「飲んでいる」に○をした方へおたずねします。>

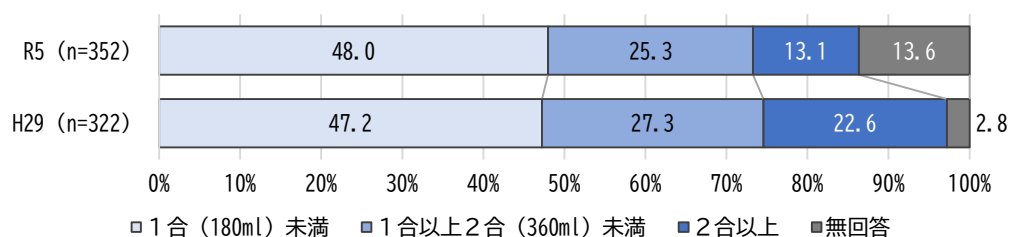
問 40-2 1 日あたり、日本酒にしてどのくらいの量を飲みますか。（1 つだけ○）

「1 合（180ml）未満」が 48.0%と最も高く、次いで、「1 合以上 2 合（360ml）未満」が 25.3%、「2 合以上」が 13.1%と続いています。

平成 29 年度調査との比較では、「2 合以上」が 9.5 ポイント減少しています。

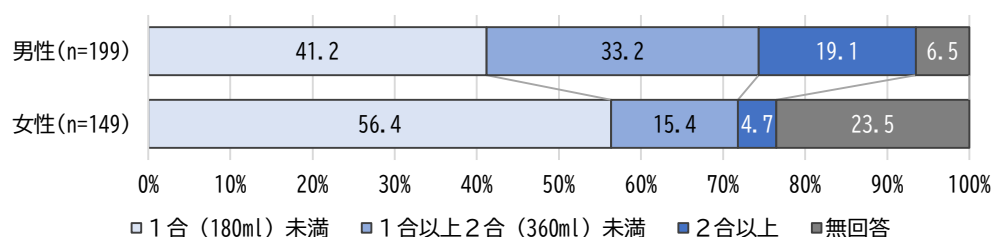
性別でみると、男性は女性より『1 合以上』（「1 合以上 2 合（360ml）未満」と「2 合以上」の合計）が高くなっています。

年代別でみると、20 歳代は「1 合（180ml）未満」が他の年代より高くなっています。

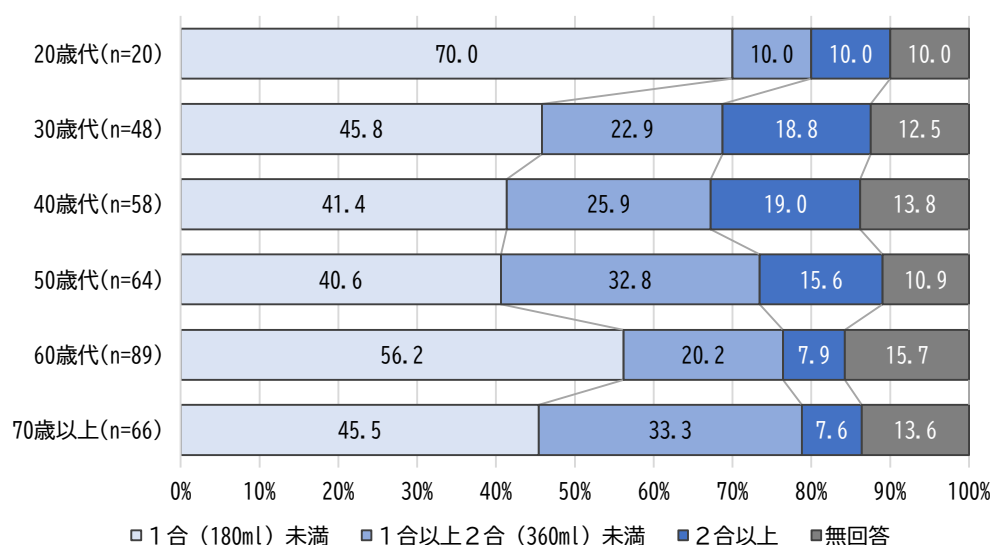


※ 平成 29 年度調査の選択肢「2 合以上 3 合（540ml）未満」、「3 合以上 4 合（720ml）未満」、「4 合以上 5 合（900ml）未満」、「5 合以上」の合計を「2 合以上」とします。

<性別>



<年代別>

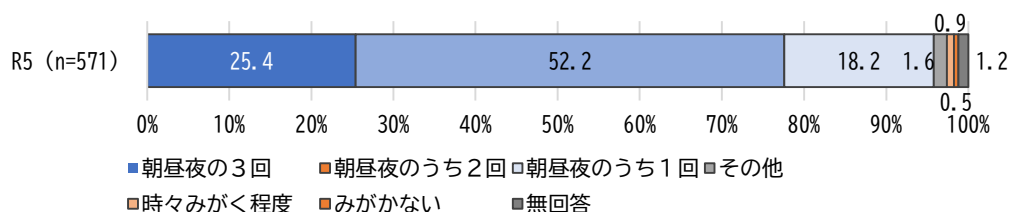


問 41 あなたが歯をみがいているのはいつですか。(1つだけ○)

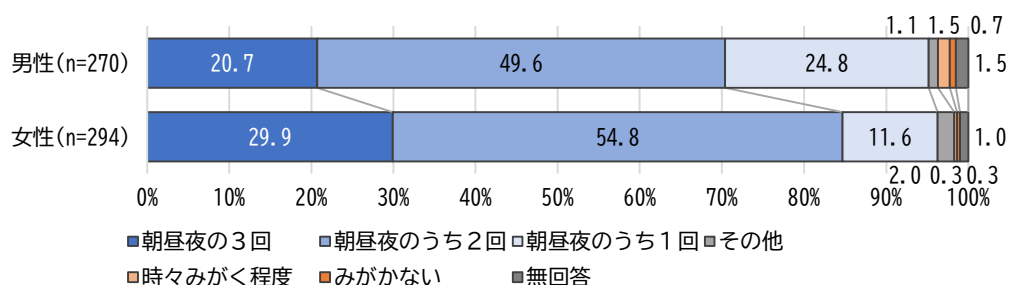
「朝昼夜のうち2回」が52.2%と最も高く、次いで、「朝昼夜の3回」が25.4%、「朝昼夜のうち1回」が18.2%と続いています。

性別でみると、男性は女性より「朝昼夜のうち1回」、女性は男性より「朝昼夜の3回」がそれぞれ高くなっています。

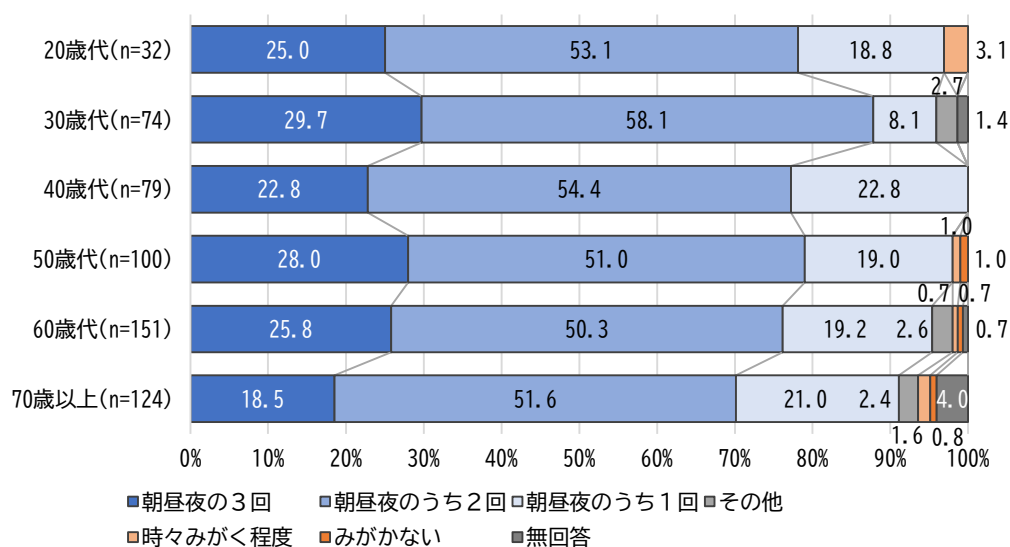
年代別でみると、30歳代は「朝昼夜のうち1回」が他の年代より低くなっています。



<性別>



<年代別>



問 42 あなたは過去 1 年間にどのような方法で歯科健診を受けましたか。

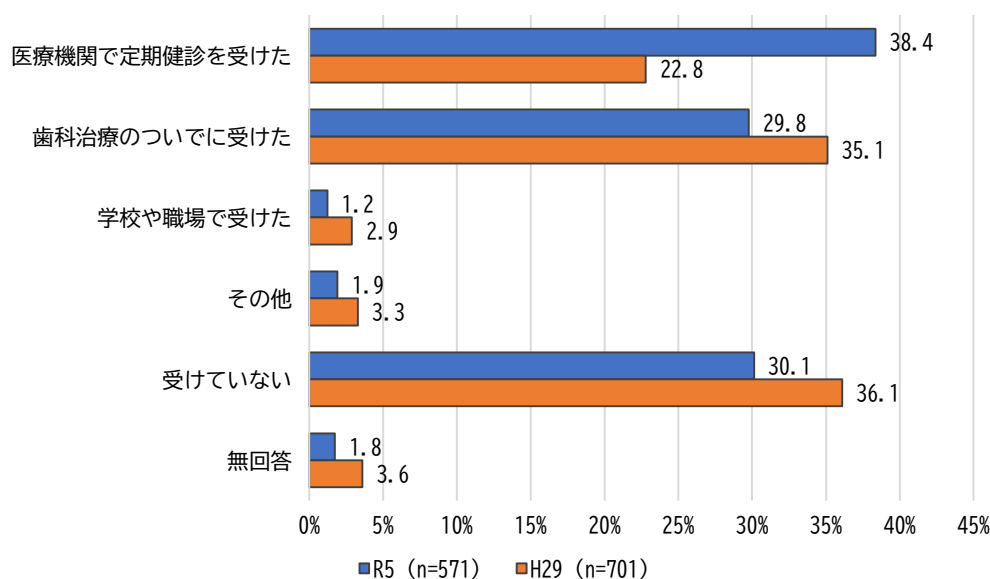
(あてはまるものすべてに○)

「医療機関で定期健診を受けた」が 38.4%と最も高く、次いで、「受けていない」が 30.1%、「歯科治療のついでに受けた」が 29.8%と続いています。

平成 29 年度調査との比較では、「医療機関で定期健診を受けた」が 15.6 ポイント増加しています。

性別でみると、男性は「受けていない」、女性は「医療機関で定期健診を受けた」がそれぞれ最も高くなっています。

年代別でみると、60 歳以上は「歯科治療のついでに受けた」が他の年代より高くなっています。



<性別・年代別>

	医療機関で定期健診を受けた	歯科治療のついでに受けた	学校や職場で受けた	その他	受けていない	無回答
男性(n=270)	30.4	30.0	1.5	0.7	37.0	1.9
女性(n=294)	45.2	29.6	1.0	3.1	23.5	1.7
20 歳代(n=32)	40.6	28.1	9.4	0.0	31.3	0.0
30 歳代(n=74)	40.5	23.0	1.4	1.4	33.8	1.4
40 歳代(n=79)	36.7	25.3	1.3	0.0	39.2	0.0
50 歳代(n=100)	46.0	18.0	1.0	3.0	33.0	0.0
60 歳代(n=151)	38.4	35.8	0.0	2.6	27.2	0.7
70 歳以上(n=124)	30.6	37.9	0.8	2.4	24.2	6.5

<問 42 で「受けていない」に○をした方へおたずねします。>

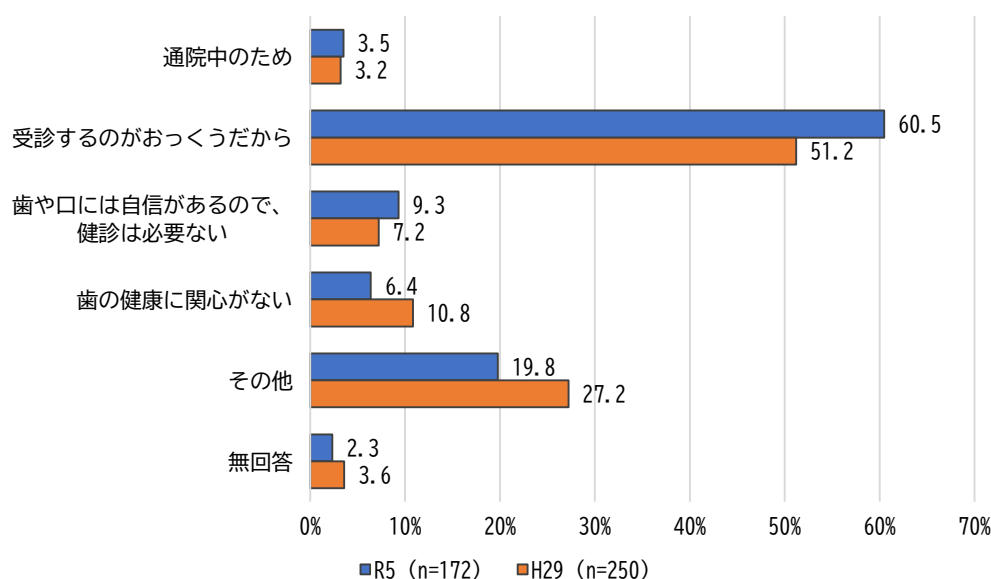
問 42-1 歯科健診を受けていない理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

「受診するのがおっくうだから」が 60.5%と最も高く、次いで、「その他」が 19.8%、「歯や口には自信があるので、健診は必要ない」が 9.3%と続いています。

平成 29 年度調査との比較では、「受診するのがおっくうだから」が 9.3 ポイント増加しています。

性別でみると、男性は女性より「歯や口には自信があるので、健診は必要ない」、「歯の健康に関心がない」が高くなっています。

年代別でみると、20～40 歳代は「受診するのがおっくうだから」が他の年代より高くなっています。



<性別・年代別>

	通院中のため	受診するのがおっくうだから	歯や口には自信があるので、健診は必要ない	歯の健康に関心がない	その他	無回答
男性(n=100)	2.0	61.0	12.0	8.0	17.0	1.0
女性(n=69)	5.8	58.0	5.8	2.9	24.6	4.3
20 歳代(n=10)	0.0	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0
30 歳代(n=25)	0.0	72.0	12.0	4.0	8.0	4.0
40 歳代(n=31)	3.2	71.0	6.5	6.5	12.9	0.0
50 歳代(n=33)	3.0	63.6	6.1	0.0	24.2	6.1
60 歳代(n=41)	2.4	51.2	4.9	14.6	31.7	0.0
70 歳以上(n=30)	10.0	43.3	16.7	6.7	23.3	0.0

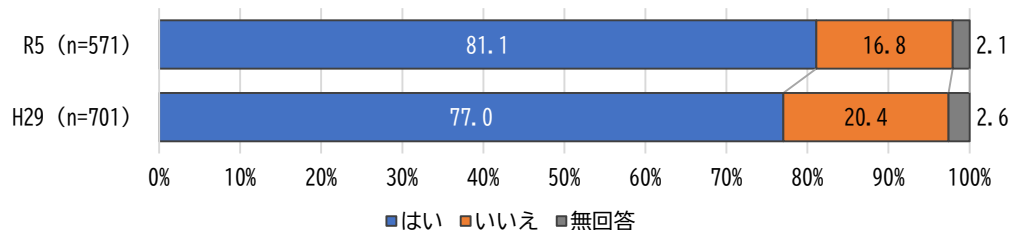
※ 20 歳代は、標本数が少ないので参考掲載とし、分析対象からは除外します。

問 43 かかりつけの歯科医院がありますか。(1つだけ○)

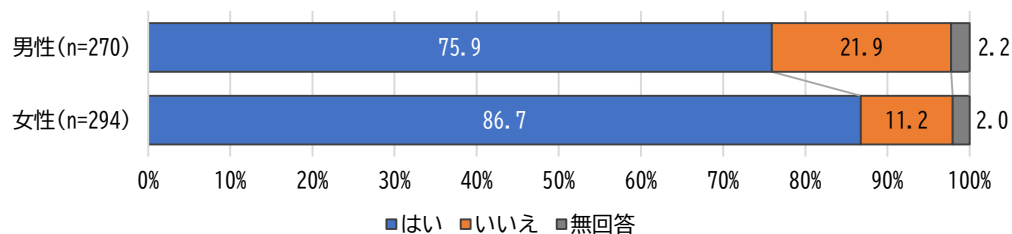
「はい」が81.1%と最も高くなっています。

性別でみると、女性は男性より「はい」が高くなっています。

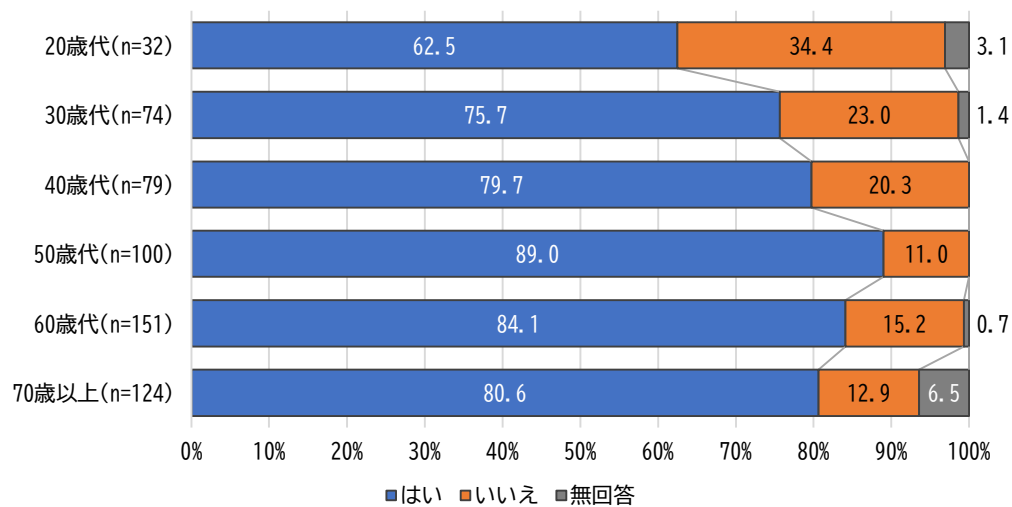
年代別でみると、20歳代は「いいえ」が他の年代より高くなっています。



<性別>



<年代別>

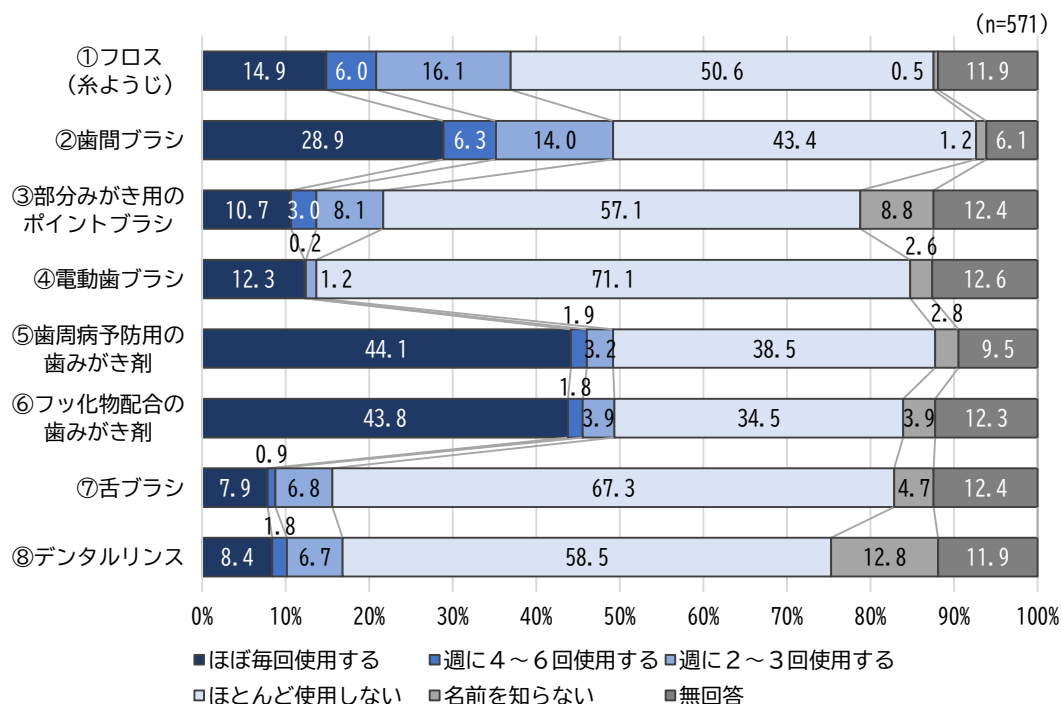


問 44 歯ブラシ以外で使用しているものについてお聞きします。(それぞれ1つだけ○)

全項目で、『使用する』(「ほぼ毎回使用する」、「週に4～6回使用する」、「週に2～3回使用する」の合計) が5割以下となっています。特に、『④電動歯ブラシ』の項目の『使用する』は13.7%と他の項目よりも低くなっています。

性別でみると、全体的に男性は女性より「ほとんど使用しない」が高くなっています。

年代別でみると、『②歯間ブラシ』、『③部分みがき用のポイントブラシ』、『④電動歯ブラシ』、『⑤歯周病予防用の歯みがき剤』の項目の20歳代は、『使用する』が他の年代より低くなっています。一方で、『⑦舌ブラシ』の項目の20歳代は、『使用する』が他の年代より高くなっています。



<性別・年代別>

①フロス（糸ようじ）

	ほぼ毎回 使用する	週に4～6回 使用する	週に2～3回 使用する	ほとんど 使用しない	名前を 知らない	無回答
男性(n=270)	10.7	5.2	12.2	59.6	0.4	11.9
女性(n=294)	18.7	6.8	20.1	41.8	0.7	11.9
20歳代(n=32)	6.3	6.3	21.9	65.6	0.0	0.0
30歳代(n=74)	21.6	10.8	14.9	48.6	1.4	2.7
40歳代(n=79)	10.1	7.6	30.4	49.4	0.0	2.5
50歳代(n=100)	21.0	7.0	23.0	47.0	0.0	2.0
60歳代(n=151)	17.2	4.6	13.9	53.0	1.3	9.9
70歳以上(n=124)	8.9	2.4	4.8	47.6	0.0	36.3

②歯間ブラシ

	ほぼ毎回 使用する	週に4～6回 使用する	週に2～3回 使用する	ほとんど 使用しない	名前を 知らない	無回答
男性(n=270)	21.9	5.2	14.1	50.0	1.5	7.4
女性(n=294)	35.7	7.1	13.9	37.4	1.0	4.8
20歳代(n=32)	9.4	3.1	6.3	81.3	0.0	0.0
30歳代(n=74)	14.9	4.1	13.5	64.9	1.4	1.4
40歳代(n=79)	21.5	3.8	15.2	55.7	1.3	2.5
50歳代(n=100)	28.0	6.0	19.0	44.0	2.0	1.0
60歳代(n=151)	41.1	9.3	12.6	32.5	2.0	2.6
70歳以上(n=124)	33.9	5.6	12.1	26.6	0.0	21.8

③部分みがき用のポイントブラシ

	ほぼ毎回 使用する	週に4～6回 使用する	週に2～3回 使用する	ほとんど 使用しない	名前を 知らない	無回答
男性(n=270)	6.7	1.9	5.2	62.2	11.1	13.0
女性(n=294)	14.6	4.1	10.5	52.7	6.1	11.9
20歳代(n=32)	3.1	0.0	0.0	87.5	9.4	0.0
30歳代(n=74)	9.5	1.4	9.5	66.2	8.1	5.4
40歳代(n=79)	10.1	3.8	7.6	73.4	3.8	1.3
50歳代(n=100)	8.0	2.0	10.0	69.0	7.0	4.0
60歳代(n=151)	15.9	6.6	11.3	45.7	9.9	10.6
70歳以上(n=124)	8.9	0.8	4.0	37.9	12.9	35.5

④電動歯ブラシ

	ほぼ毎回 使用する	週に4～6回 使用する	週に2～3回 使用する	ほとんど 使用しない	名前を 知らない	無回答
男性(n=270)	14.1	0.4	1.9	68.5	3.3	11.9
女性(n=294)	10.9	0.0	0.7	73.5	1.7	13.3
20歳代(n=32)	0.0	0.0	0.0	90.6	9.4	0.0
30歳代(n=74)	9.5	0.0	0.0	82.4	1.4	6.8
40歳代(n=79)	11.4	0.0	1.3	83.5	1.3	2.5
50歳代(n=100)	15.0	0.0	1.0	77.0	2.0	5.0
60歳代(n=151)	16.6	0.7	1.3	66.9	2.6	11.9
70歳以上(n=124)	11.3	0.0	0.8	52.4	3.2	32.3

⑤歯周病予防用の歯みがき剤

	ほぼ毎回 使用する	週に4～6回 使用する	週に2～3回 使用する	ほとんど 使用しない	名前を 知らない	無回答
男性(n=270)	37.8	1.9	2.6	43.7	3.7	10.4
女性(n=294)	50.0	2.0	3.7	34.0	1.7	8.5
20歳代(n=32)	18.8	0.0	0.0	75.0	3.1	3.1
30歳代(n=74)	36.5	2.7	5.4	50.0	1.4	4.1
40歳代(n=79)	49.4	1.3	3.8	43.0	2.5	0.0
50歳代(n=100)	56.0	3.0	1.0	35.0	2.0	3.0
60歳代(n=151)	50.3	1.3	5.3	31.8	3.3	7.9
70歳以上(n=124)	36.3	2.4	0.0	30.6	4.0	26.6

⑥フッ化物配合の歯みがき剤

	ほぼ毎回 使用する	週に4～6回 使用する	週に2～3回 使用する	ほとんど 使用しない	名前を 知らない	無回答
男性(n=270)	36.3	1.9	4.1	41.1	4.1	12.6
女性(n=294)	50.3	1.7	3.7	28.9	3.4	11.9
20歳代(n=32)	37.5	0.0	9.4	46.9	3.1	3.1
30歳代(n=74)	54.1	2.7	4.1	35.1	2.7	1.4
40歳代(n=79)	64.6	0.0	2.5	30.4	0.0	2.5
50歳代(n=100)	48.0	4.0	5.0	38.0	2.0	3.0
60歳代(n=151)	43.7	1.3	3.3	34.4	4.6	12.6
70歳以上(n=124)	21.0	1.6	2.4	33.1	8.1	33.9

⑦舌ブラシ

	ほぼ毎回 使用する	週に4～6回 使用する	週に2～3回 使用する	ほとんど 使用しない	名前を 知らない	無回答
男性(n=270)	7.8	0.4	4.4	69.3	5.9	12.2
女性(n=294)	8.2	1.4	9.2	65.3	3.4	12.6
20歳代(n=32)	18.8	0.0	18.8	62.5	0.0	0.0
30歳代(n=74)	10.8	0.0	5.4	77.0	2.7	4.1
40歳代(n=79)	7.6	1.3	8.9	79.7	0.0	2.5
50歳代(n=100)	9.0	1.0	5.0	79.0	3.0	3.0
60歳代(n=151)	4.6	0.7	4.6	72.2	6.6	11.3
70歳以上(n=124)	7.3	1.6	6.5	39.5	9.7	35.5

⑧デンタルリンス

	ほぼ毎回 使用する	週に4～6回 使用する	週に2～3回 使用する	ほとんど 使用しない	名前を 知らない	無回答
男性(n=270)	6.7	0.7	5.2	61.5	14.1	11.9
女性(n=294)	10.2	2.7	8.2	56.1	10.9	11.9
20歳代(n=32)	6.3	0.0	12.5	59.4	21.9	0.0
30歳代(n=74)	12.2	1.4	5.4	71.6	6.8	2.7
40歳代(n=79)	11.4	0.0	8.9	68.4	8.9	2.5
50歳代(n=100)	9.0	4.0	9.0	70.0	4.0	4.0
60歳代(n=151)	7.3	2.6	7.3	55.6	15.2	11.9
70歳以上(n=124)	6.5	0.8	1.6	37.1	21.8	32.3

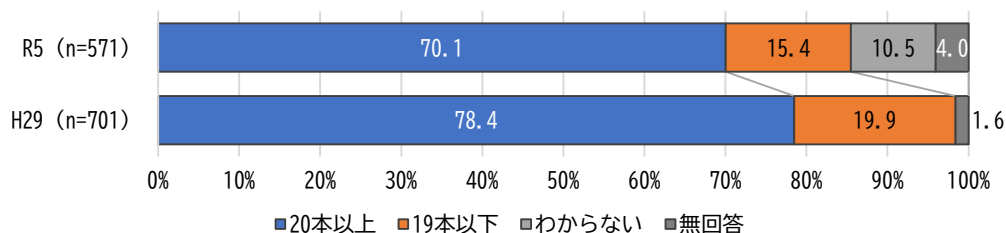
問 45 現在、歯の数はどのくらいありますか。（親知らずは含まず、「けずってつめた歯」、「さし歯」、「インプラント」も自分の歯として数えます。）（1つだけ○）

「20 本以上」が 70.1%と最も高く、次いで、「19 本以下」が 15.4%、「わからない」が 10.5%と続いています。

平成 29 年度調査との比較では、「20 本以上」が 8.3 ポイント減少しています。

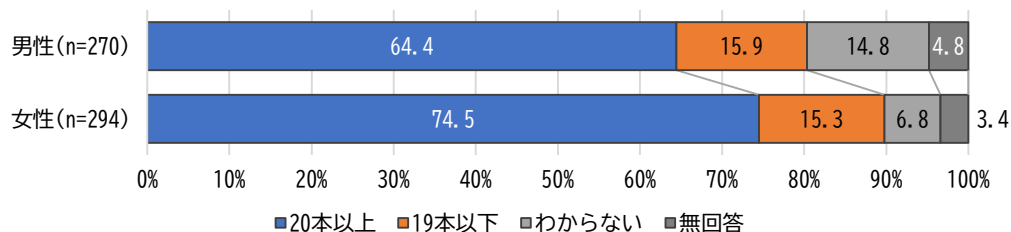
性別でみると、女性は男性より「20 本以上」が高くなっています。

年代別でみると、60 歳以上は「19 本以下」が他の年代より高くなっています。

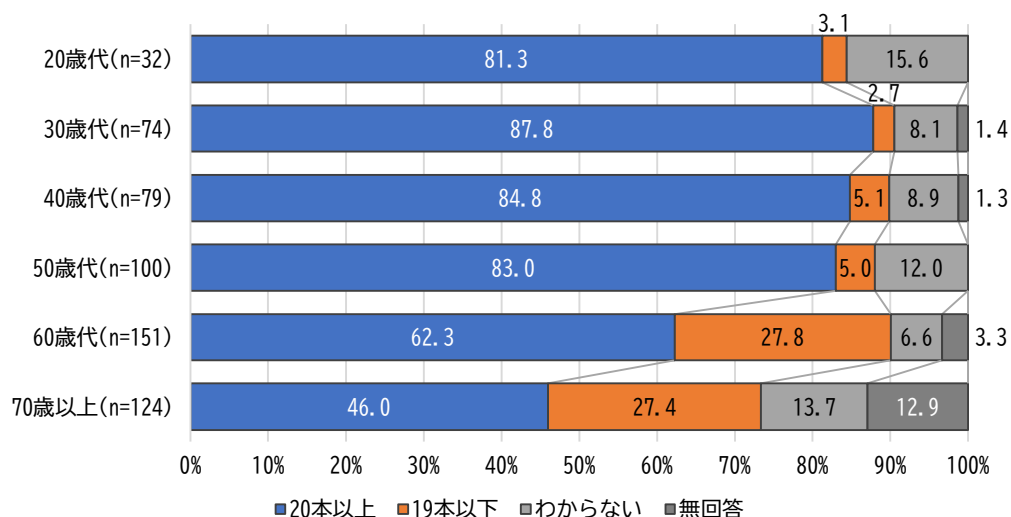


※ 平成 29 年度調査の選択肢「全部ある（28 本）」、「ほとんどある（27～20 本）」の合計を「20 本以上」、平成 29 年度調査の選択肢「半分くらいある（19～10 本）」、「ほとんどない（9～1 本）」、「まったくない（0 本）」の合計を「19 本以下」とします。平成 29 年度調査には「わからない」に該当する選択肢はありません。

<性別>



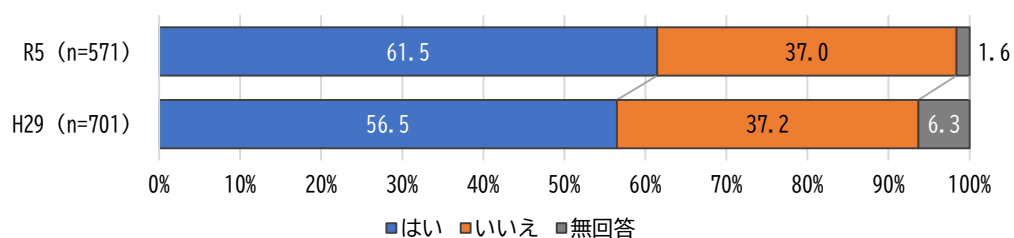
<年代別>



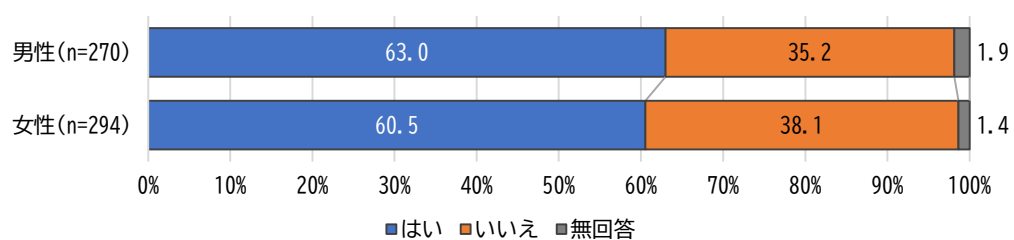
問 46 あなたは自分の適正体重を知っていますか。

(1つだけ○、「はい」に○をした方は適正体重を記入)

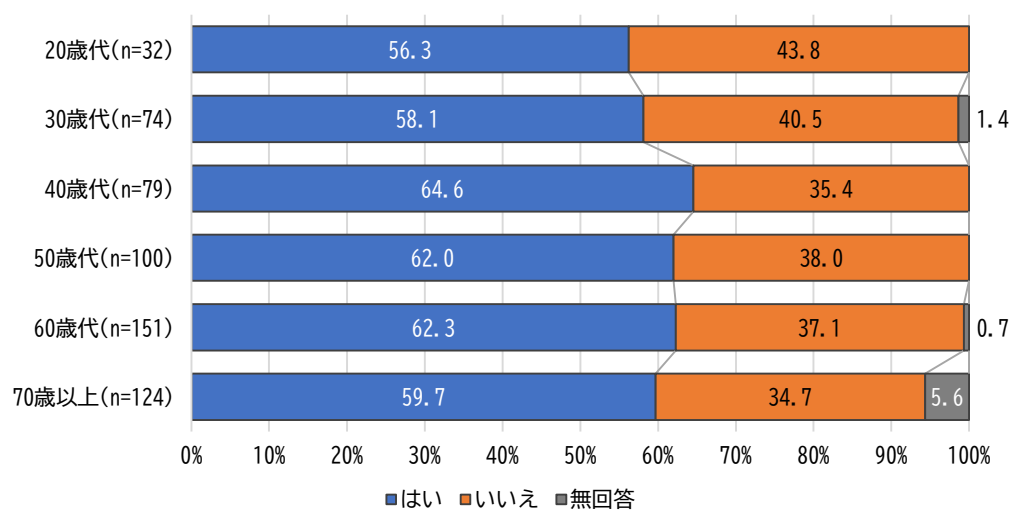
「はい」が61.5%と最も高くなっています。



<性別>



<年代別>

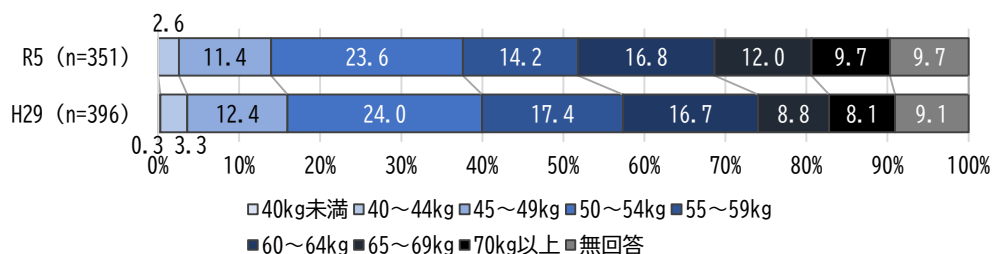


【適正体重】

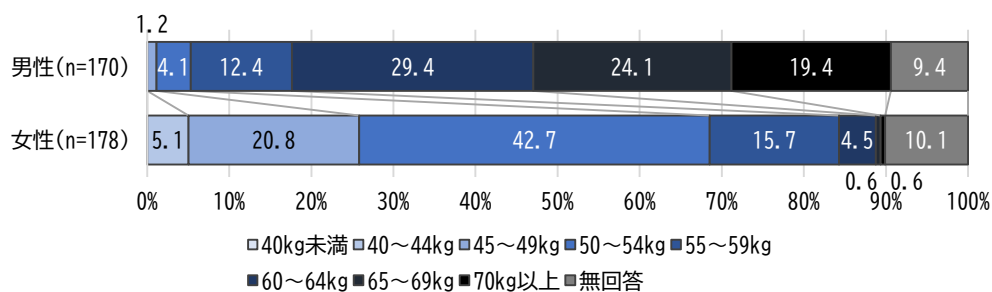
「50～54kg」が23.6%と最も高く、次いで、「60～64kg」が16.8%、「55～59kg」が14.2%と続いています。

性別でみると、男性は「60～64kg」、女性は「50～54kg」がそれぞれ最も高くなっています。

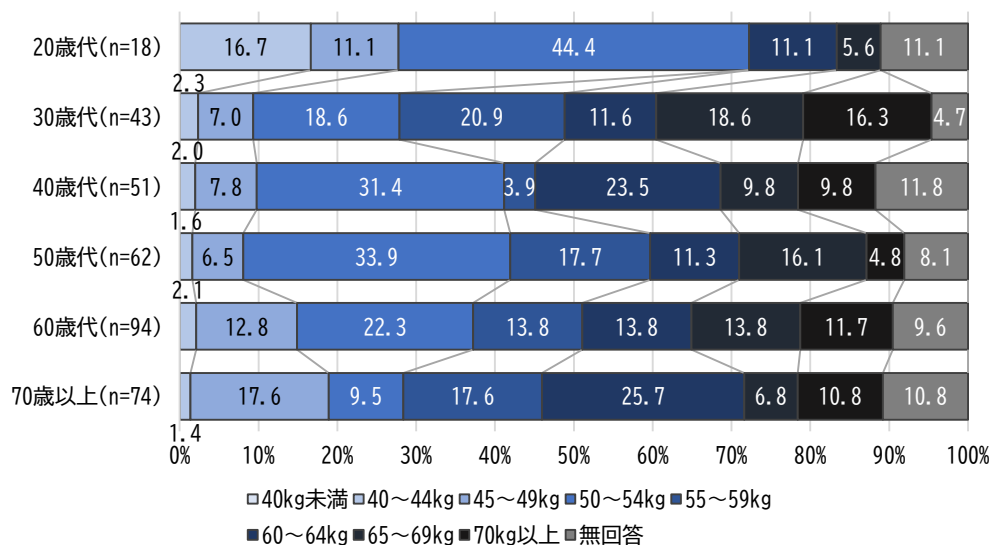
年代別でみると、70歳以上は「50～54kg」が他の年代より低くなっています。



<性別>



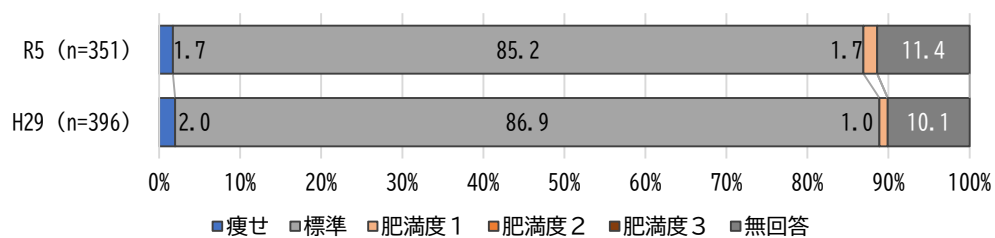
<年代別>



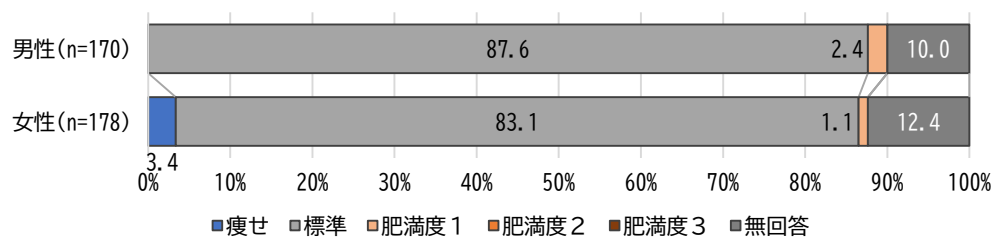
※ 20歳代は、標本数が少ないので参考掲載とし、分析対象からは除外します。

【適正 BMI 算出（身長と適正体重より）】

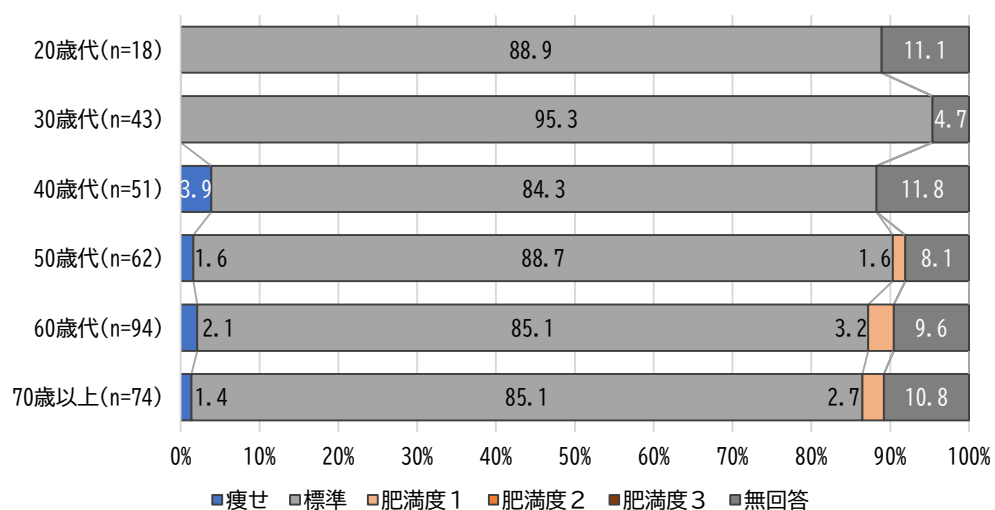
「標準」が 85.2%と最も高くなっています。



<性別>



<年代別>

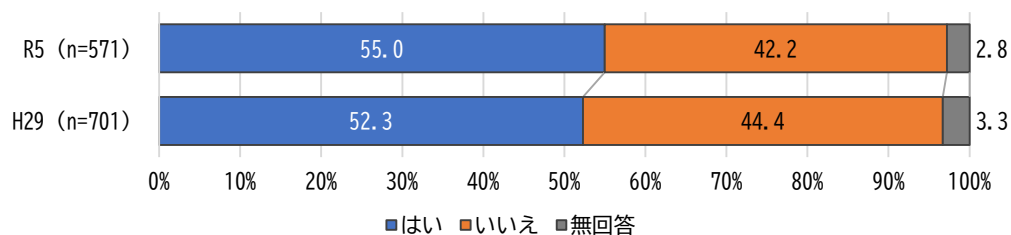


※ 20歳代は、標本数が少ないので参考掲載とし、分析対象からは除外します。

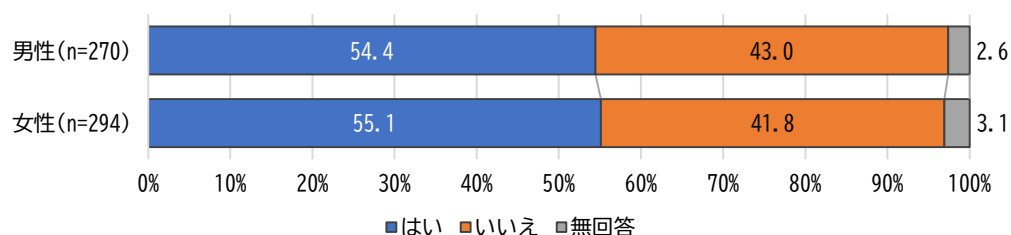
問 47 適正体重に近づけるよう、あるいは維持するように心がけていますか。(1つだけ○)

「はい」が55.0%と最も高くなっています。

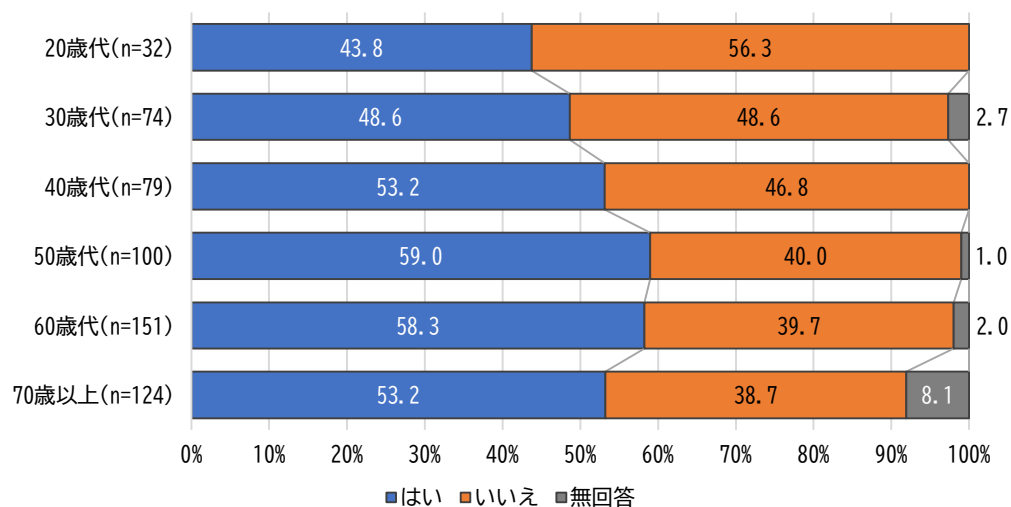
年代別でみると、20歳代は「いいえ」が「はい」より高くなっています。



<性別>



<年代別>

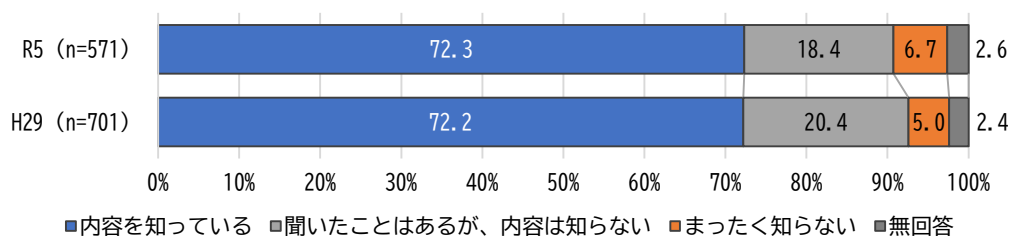


問 48 市が行う健康診査（特定健康診査・一般健康診査）・がん検診を知っていますか。
（1つだけ○）

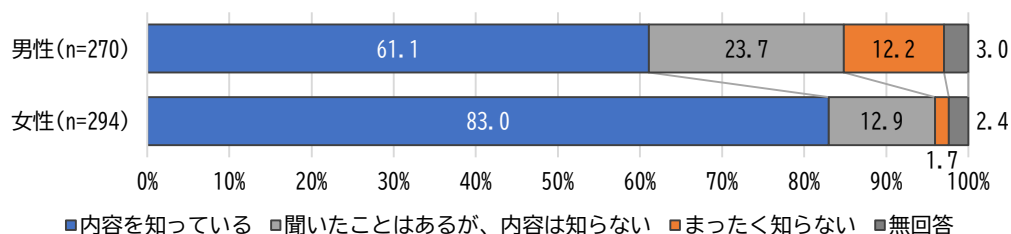
「内容を知っている」が72.3%と最も高くなっています。

性別でみると、女性は男性より「内容を知っている」が高くなっています。

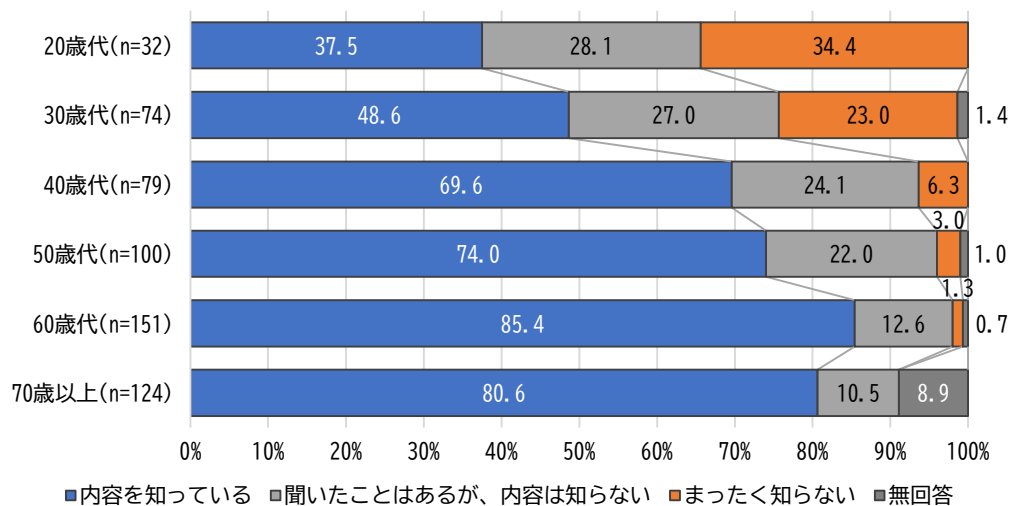
年代別でみると、20～30歳代は「まったく知らない」が他の年代より高くなっています。



<性別>



<年代別>

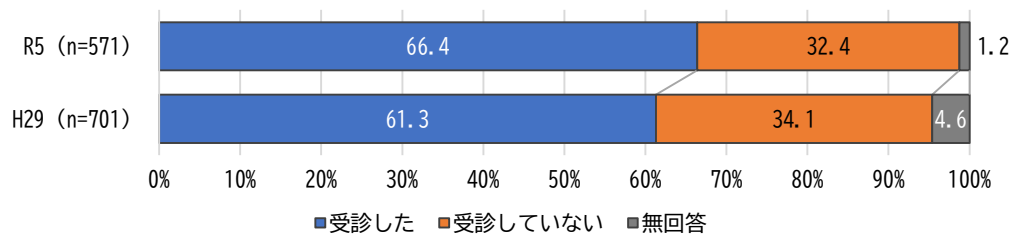


問 49 この1年で健康診査を受診しましたか。(1つだけ○)

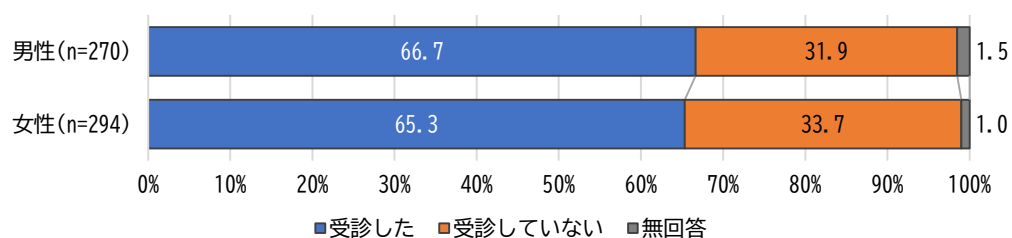
「受診した」が66.4%と最も高くなっています。

平成29年度調査との比較では、「受診した」が5.1ポイント増加しています。

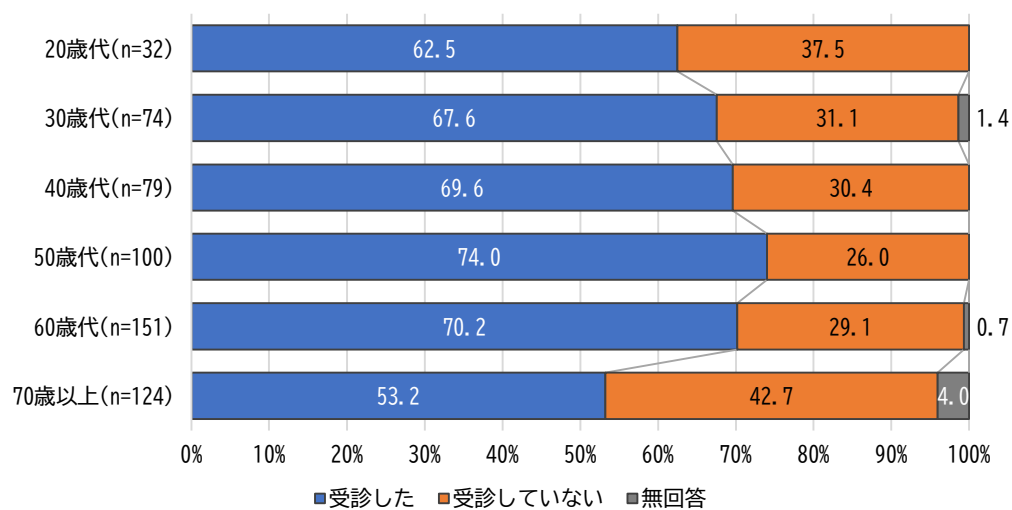
年代別でみると、70歳以上は「受診していない」が他の年代より高くなっています。



<性別>



<年代別>



<問 49 で「受診していない」に○をした方へおたずねします。>

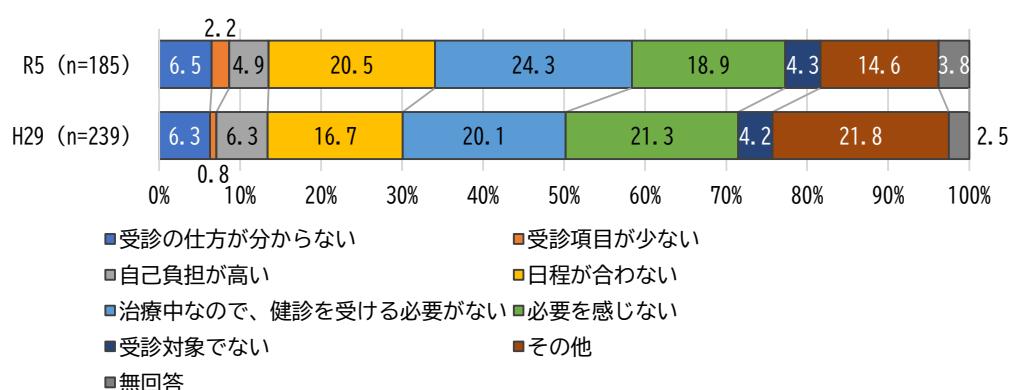
問 49-1 健康診査を受診しない理由は何ですか。（1 つだけ○）

「治療中なので、健診を受ける必要がない」が 24.3%と最も高く、次いで、「日程が合わない」が 20.5%、「必要を感じない」が 18.9%と続いています。

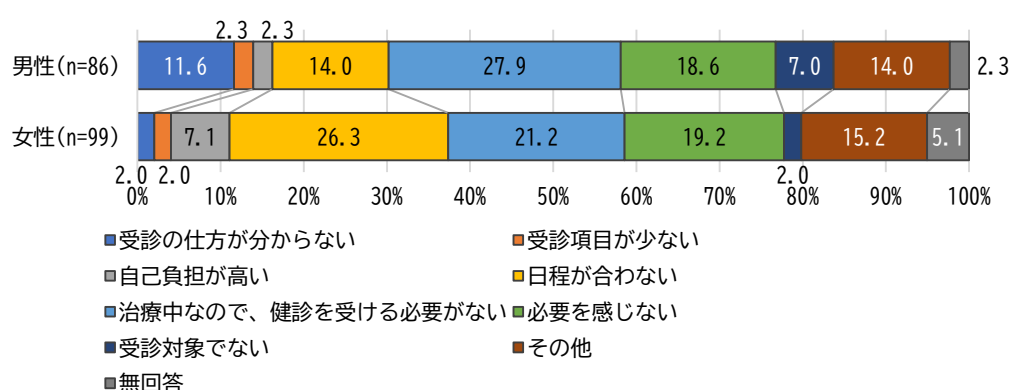
平成 29 年度調査との比較では、「その他」が 7.2 ポイント減少しています。

性別でみると、男性は「治療中なので、健診を受ける必要がない」、女性は「日程が合わない」がそれぞれ最も高くなっています。

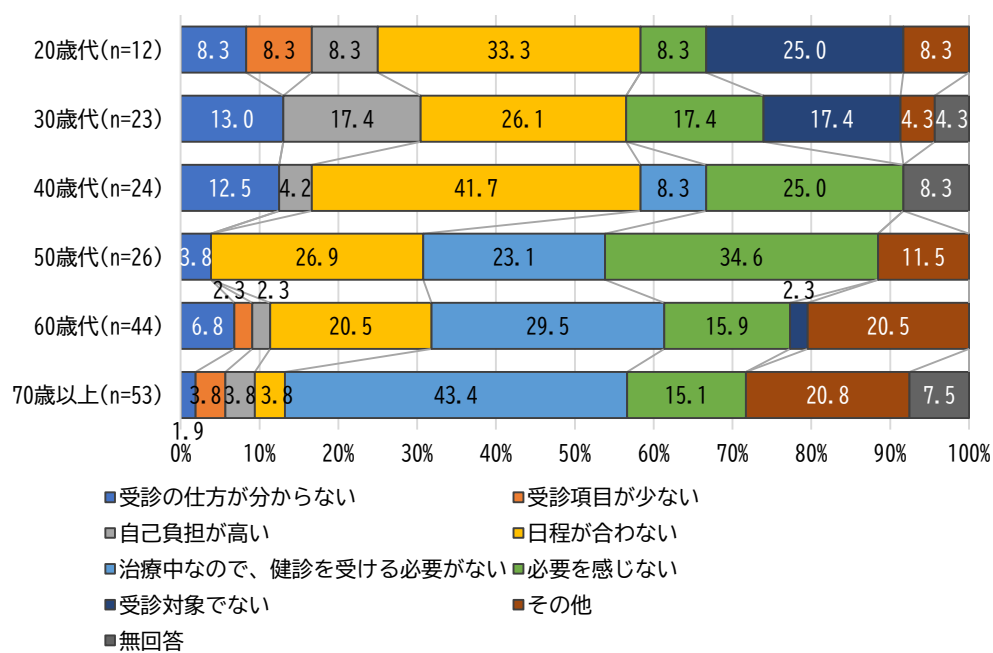
年代別でみると、30 歳代は「自己負担が高い」、「受診対象でない」、40 歳代は「日程が合わない」、50 歳代は「必要を感じない」、70 歳以上は「治療中なので、健診を受ける必要がない」がそれぞれ他の年代より高くなっています。



<性別>



<年代別>



※ 20歳代は、標本数が少ないので参考掲載とし、分析対象からは除外します。

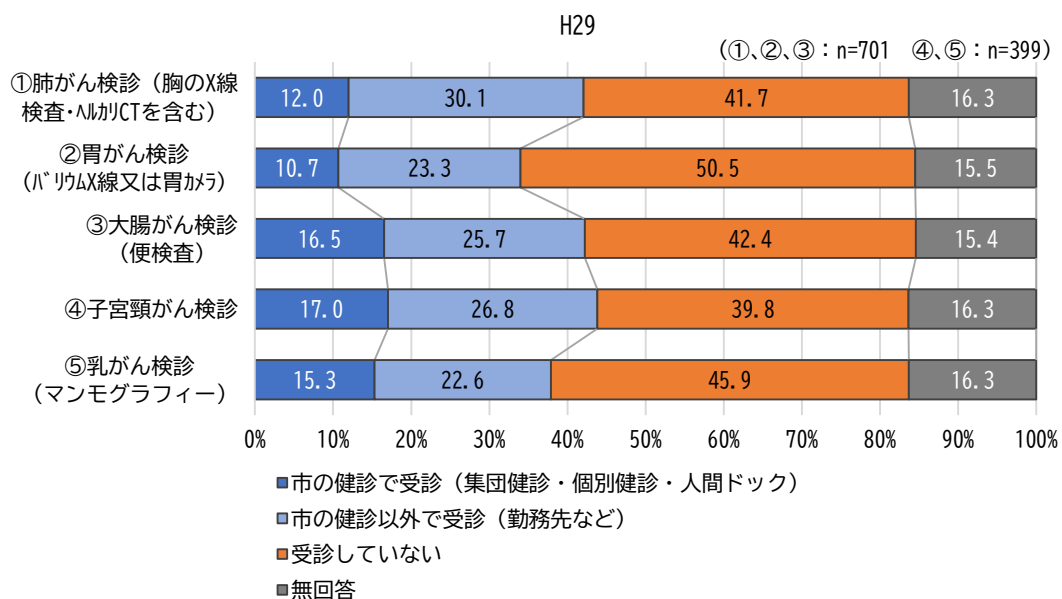
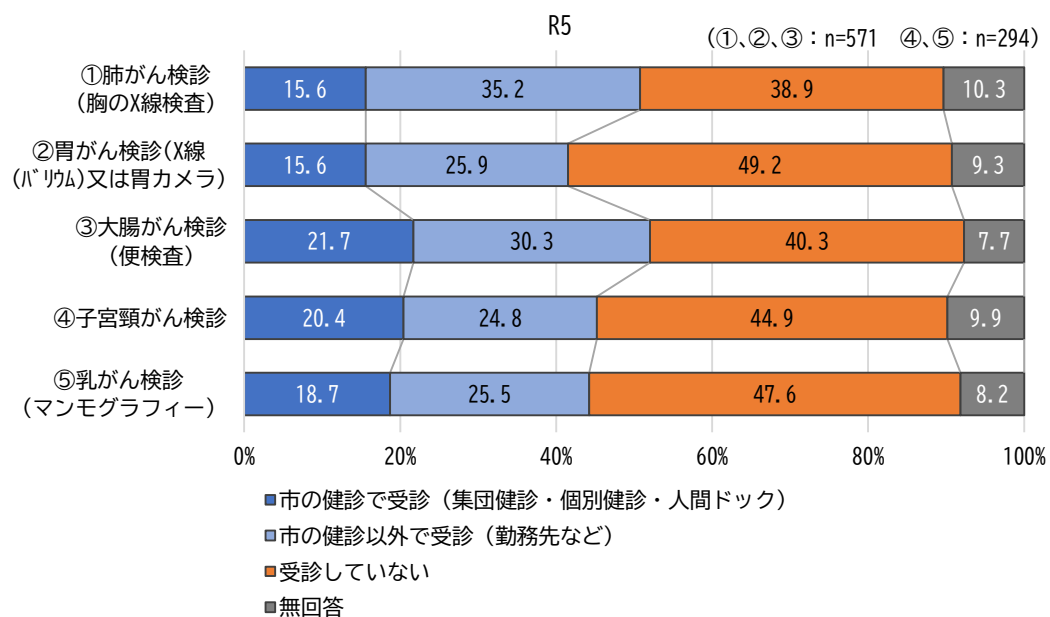
問 50 この2年間で受けたがん検診は何ですか。(④と⑤については、女性のみお答えください。)(それぞれ1つだけ○)

『②胃がん検診(X線(バリウム)又は胃カメラ)』、『⑤乳がん検診(マンモグラフィー)』の項目は、「受診していない」が『受診』(市の健診で受診(集団健診・個別健診・人間ドック)と市の健診以外で受診(勤務先など)の合計)より高くなっています。

平成29年度調査との比較では、全ての項目において、『受診』が増加しています。

性別でみると、全ての項目において、男性は女性より『受診』が高くなっています。

年代別でみると、『④子宮頸がん検診』以外の項目において、20歳代は「受診していない」が他の年代より高くなっています。



<性別・年代別>

①肺がん検診（胸の X 線検査）

	市の健診で受診（集団健診・個別健診・人間ドック）	市の健診以外で受診（勤務先など）	受診していない	無回答
男性(n=270)	16.3	37.8	35.6	10.4
女性(n=294)	15.0	32.7	42.2	10.2
20 歳代(n=32)	3.1	9.4	84.4	3.1
30 歳代(n=74)	5.4	37.8	52.7	4.1
40 歳代(n=79)	12.7	46.8	36.7	3.8
50 歳代(n=100)	6.0	59.0	33.0	2.0
60 歳代(n=151)	23.2	32.5	33.1	11.3
70 歳以上(n=124)	26.6	16.9	32.3	24.2

②胃がん検診（X 線（バリウム）又は胃カメラ）

	市の健診で受診（集団健診・個別健診・人間ドック）	市の健診以外で受診（勤務先など）	受診していない	無回答
男性(n=270)	16.7	29.6	45.6	8.1
女性(n=294)	14.3	22.1	53.1	10.5
20 歳代(n=32)	6.3	0.0	93.8	0.0
30 歳代(n=74)	2.7	14.9	77.0	5.4
40 歳代(n=79)	7.6	38.0	50.6	3.8
50 歳代(n=100)	12.0	40.0	47.0	1.0
60 歳代(n=151)	23.8	29.8	38.4	7.9
70 歳以上(n=124)	24.2	13.7	37.1	25.0

③大腸がん検診（便検査）

	市の健診で受診（集団健診・個別健診・人間ドック）	市の健診以外で受診（勤務先など）	受診していない	無回答
男性(n=270)	22.6	33.7	38.1	5.6
女性(n=294)	21.1	26.9	42.5	9.5
20 歳代(n=32)	3.1	3.1	93.8	0.0
30 歳代(n=74)	1.4	25.7	67.6	5.4
40 歳代(n=79)	13.9	41.8	39.2	5.1
50 歳代(n=100)	17.0	50.0	31.0	2.0
60 歳代(n=151)	29.1	33.1	29.8	7.9
70 歳以上(n=124)	38.7	12.1	32.3	16.9

<女性のみ> ④子宮頸がん検診

	市の健診で受診（集団健診・個別健診・人間ドック）	市の健診以外で受診（勤務先など）	受診していない	無回答
20 歳代(n=21)	28.6	23.8	47.6	0.0
30 歳代(n=36)	30.6	27.8	41.7	0.0
40 歳代(n=45)	24.4	26.7	44.4	4.4
50 歳代(n=59)	3.4	47.5	47.5	1.7
60 歳代(n=80)	30.0	17.5	42.5	10.0
70 歳以上(n=46)	10.9	2.2	50.0	37.0

<女性のみ> ⑤乳がん検診（マンモグラフィー）

	市の健診で受診（集団健診・個別健診・人間ドック）	市の健診以外で受診（勤務先など）	受診していない	無回答
20 歳代(n=21)	0.0	9.5	90.5	0.0
30 歳代(n=36)	8.3	30.6	58.3	2.8
40 歳代(n=45)	20.0	28.9	46.7	4.4
50 歳代(n=59)	13.6	44.1	40.7	1.7
60 歳代(n=80)	30.0	23.8	40.0	6.3
70 歳以上(n=46)	21.7	4.3	45.7	28.3

<問 50 で①～⑤の「受診していない」に1つでも○をした方へおたずねします。>

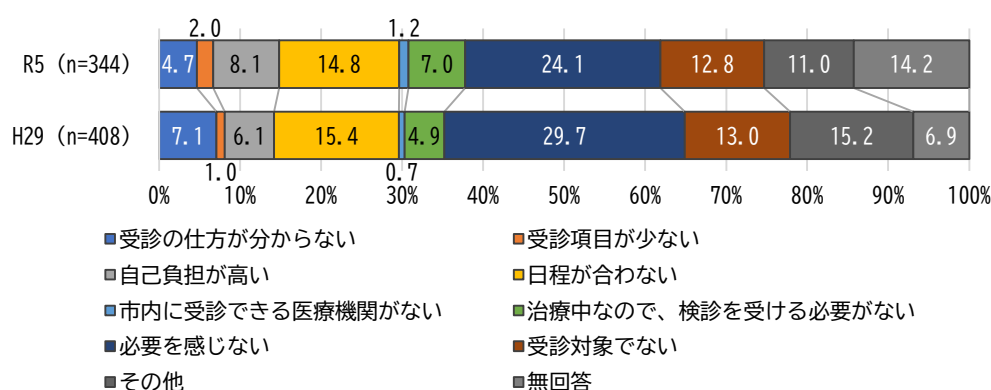
問 50-1 がん検診を受診しない理由はなんですか。(1つだけ○)

「必要を感じない」が24.1%と最も高く、次いで、「日程が合わない」が14.8%、「受診対象でない」が12.8%と続いています。

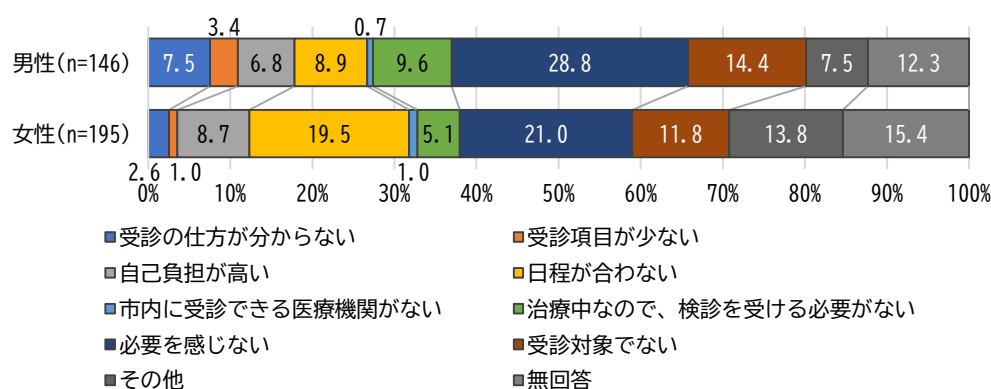
平成29年度調査との比較では、「必要を感じない」が5.6ポイント減少しています。

性別でみると、男性は女性より「必要を感じない」、女性は男性より「日程が合わない」がそれぞれ高くなっています。

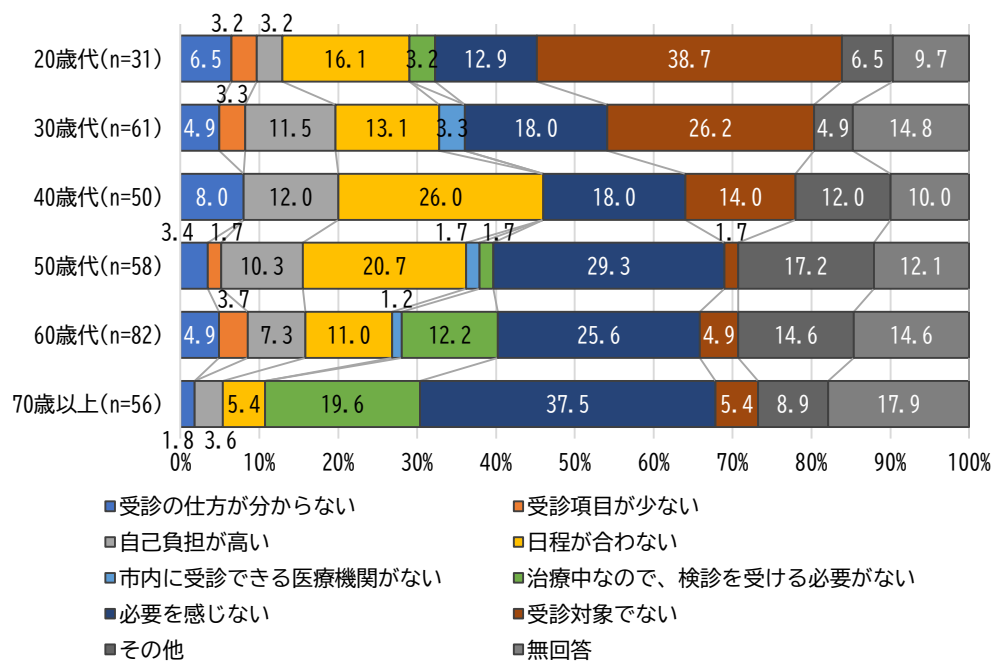
年代別でみると、20～30歳代は「受診対象でない」、40～50歳代は「日程が合わない」、70歳以上は「治療中なので、検診を受ける必要がない」、「必要を感じない」がそれぞれ他の年代より高くなっています。



<性別>



<年代別>

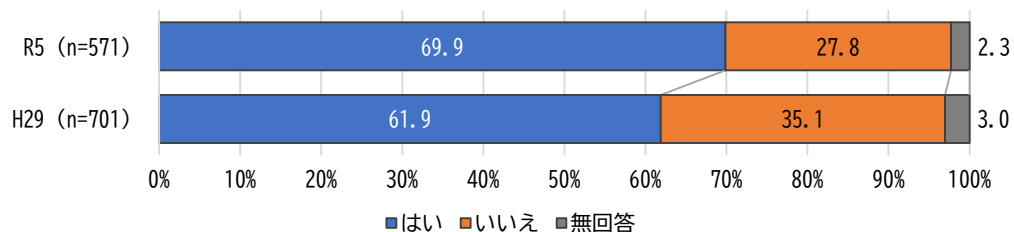


問 51 かかりつけの医師がいますか。(1つだけ○)

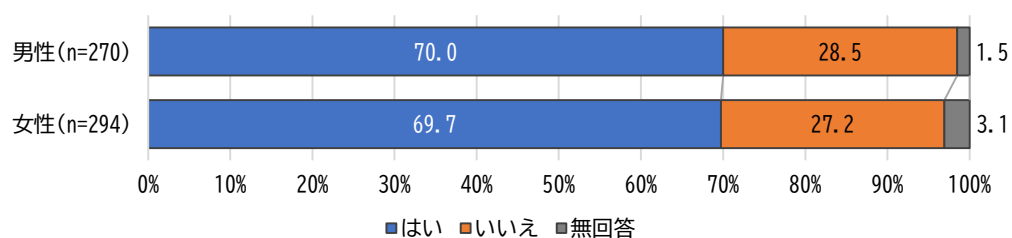
「はい」が69.9%と最も高くなっています。

平成29年度調査との比較では、「はい」が8.0ポイント増加しています。

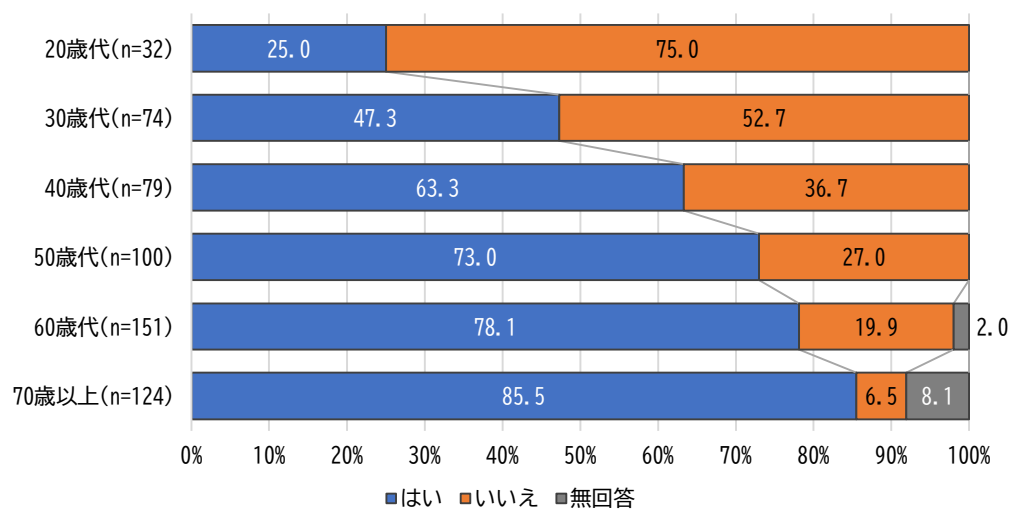
年代別でみると、年代が上がるにつれ「はい」が高くなっています。



<性別>



<年代別>

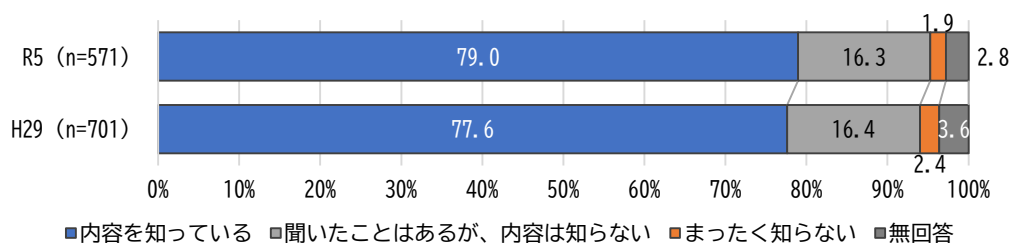


問 52 「メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）」について知っていますか。
（1つだけ○）

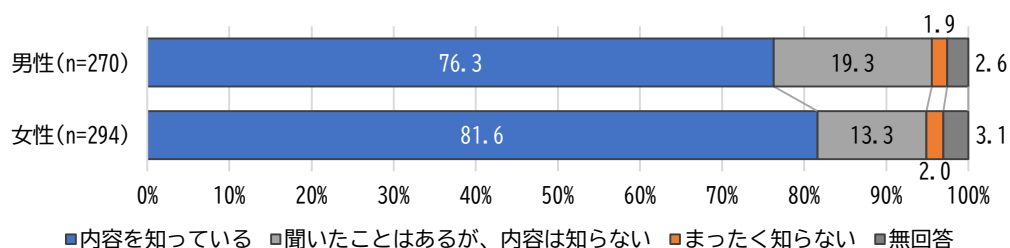
「内容を知っている」が79.0%と最も高くなっています。

性別でみると、女性は男性より「内容を知っている」が高くなっています。

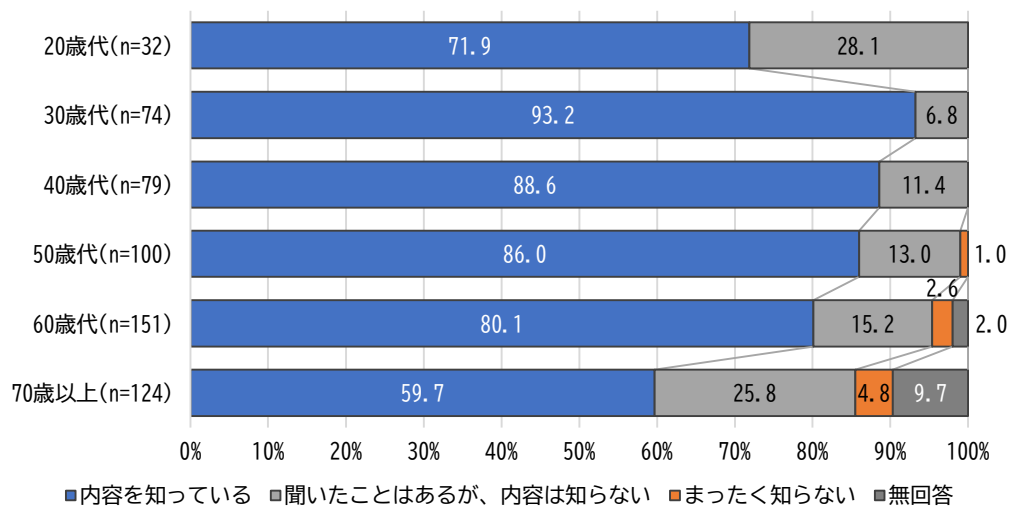
年代別でみると、70歳以上は「内容を知っている」が他の年代より低くなっています。



<性別>



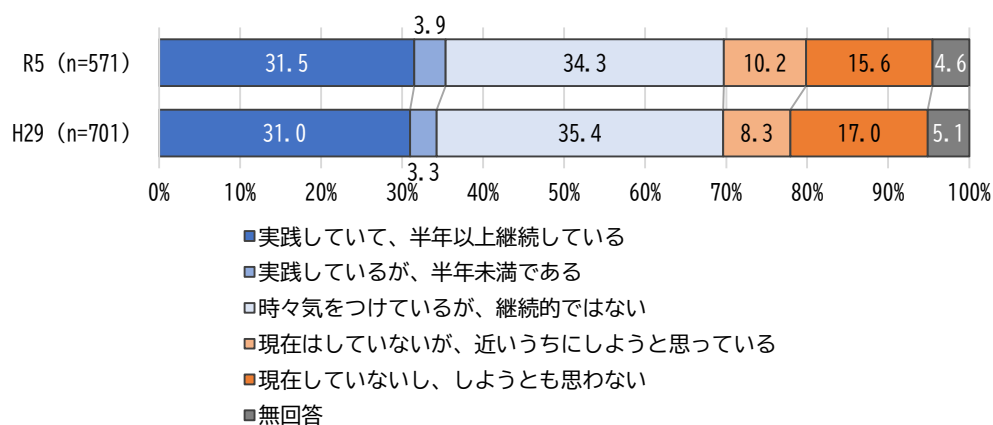
<年代別>



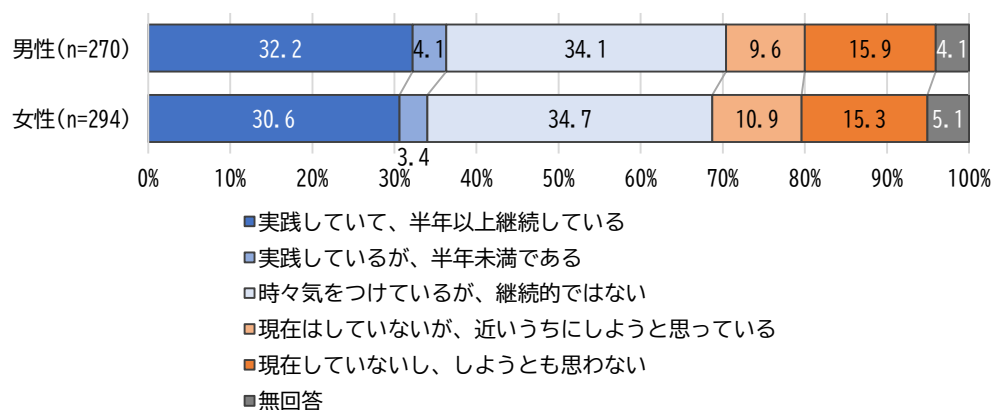
問 53 「メタボリックシンドローム」の予防や改善のために、適切な食事、定期的な運動、週に複数回の体重計測のいずれかを実践していますか。（1つだけ○）

「時々気をつけているが、継続的ではない」が34.3%と最も高く、次いで、「実践していて、半年以上継続している」が31.5%、「現在していないし、しようとも思わない」が15.6%と続いています。

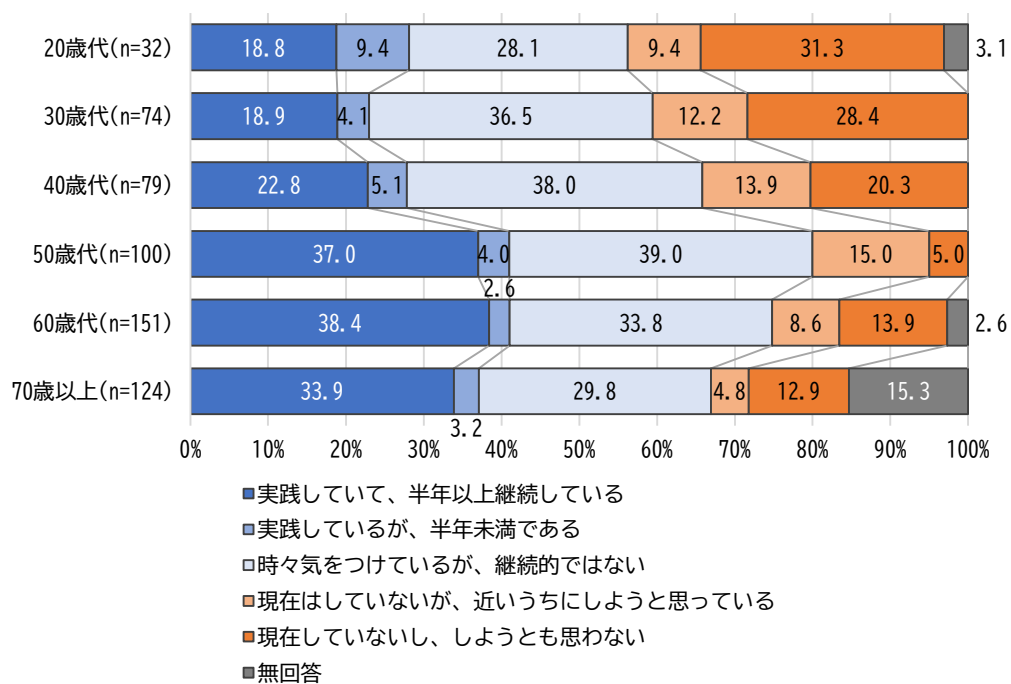
年代別でみると、20～30歳代は「現在していないし、しようとも思わない」が他の年代より高くなっています。



<性別>



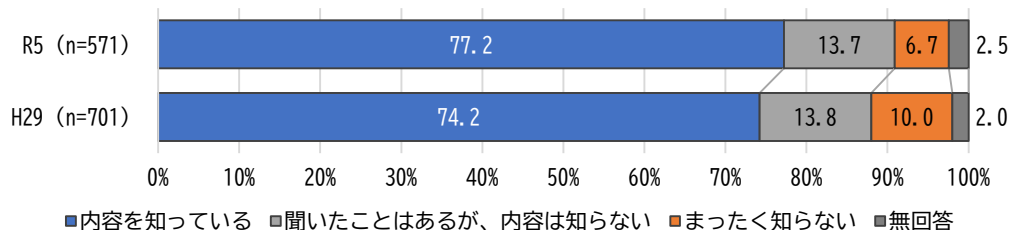
<年代別>



問 54 「地産地消」（地域でとれたものを地域で消費するという意味）を進める運動が展開されています。あなたは、「地産地消」について知っていますか。（1つだけ○）

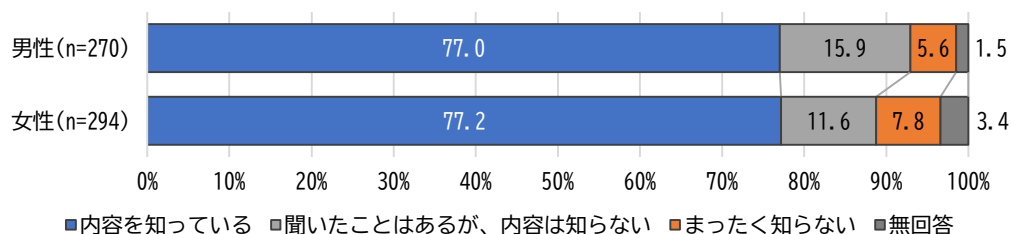
「内容を知っている」が 77.2%と最も高くなっています。

年代別でみると、20 歳代は「まったく知らない」が他の年代より高くなっています。

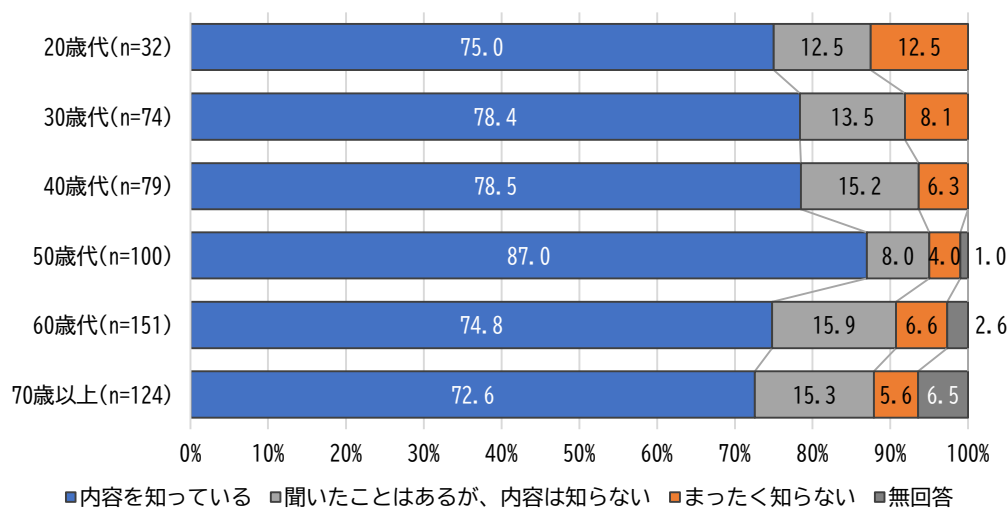


※ 平成 29 年度調査の選択肢「内容をよく知っていた」「だいたい内容を知っていた」の合計を「内容を知っている」、平成 29 年度調査の選択肢「言葉は聞いたことがあった」を「聞いたことはあるが、内容は知らない」、平成 29 年度調査の選択肢「知らなかった」を「まったく知らない」とします。

<性別>



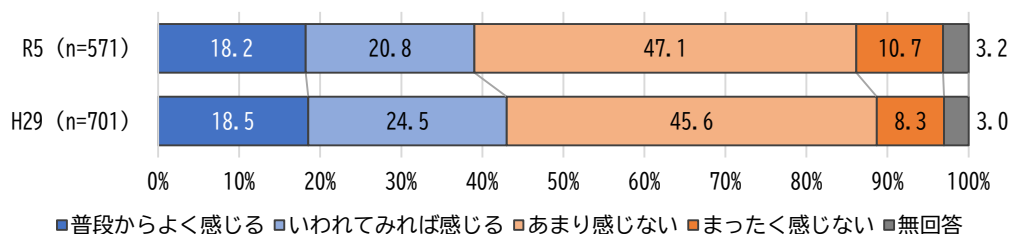
<年代別>



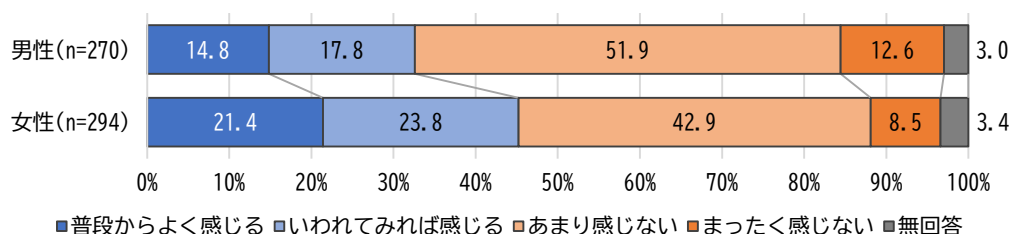
問 55 日常生活の中で「地産地消」（大竹市内産、広島県内産の農林水産物）を感じますか。
（1つだけ○）

「あまり感じない」と「まったく感じない」を合わせると 57.8%の方は「地産地消」を感じていません。

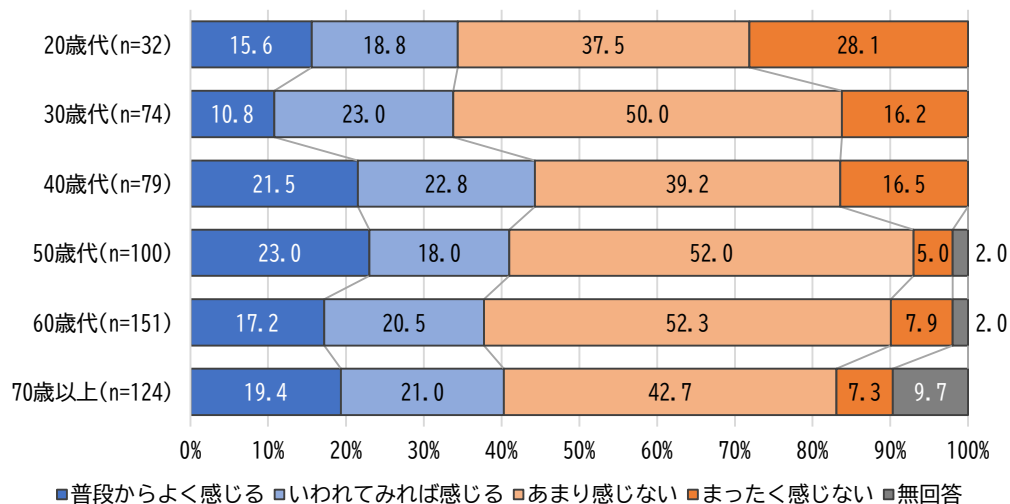
性別でみると、男性は女性より『感じない』（「あまり感じない」と「まったく感じない」の合計）が高くなっています。



<性別>



<年代別>



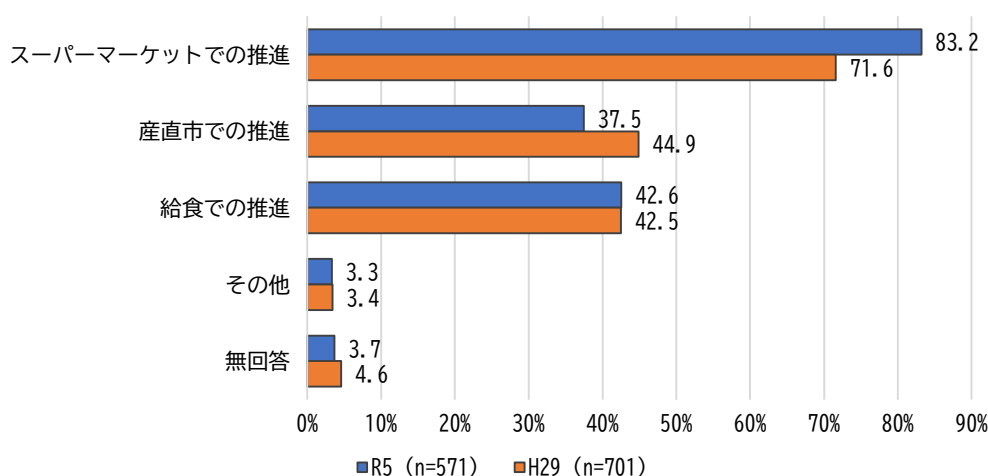
問 56 「地産地消」（大竹市内産、広島県内産の農林水産物）を進めるにはどのような方法がよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

「スーパーマーケットでの推進」が 83.2%と最も高く、次いで、「給食での推進」が 42.6%、「産直市での推進」が 37.5%と続いています。

平成 29 年度調査との比較では、「スーパーマーケットでの推進」が 11.6 ポイント増加しています。一方で、「産直市での推進」が 7.4 ポイント減少しています。

性別でみると、全体的に女性は男性より高く、特に「給食での推進」は差が大きくなっています。

年代別でみると、30～40 歳代は「給食での推進」、50 歳代は「産直市での推進」がそれぞれ他の年代より高くなっています。



<性別・年代別>

	スーパーマーケットでの推進	産直市での推進	給食での推進	その他	無回答
男性(n=270)	78.5	34.4	33.0	4.8	2.6
女性(n=294)	87.4	40.5	51.7	2.0	4.4
20 歳代(n=32)	90.6	28.1	40.6	3.1	3.1
30 歳代(n=74)	86.5	36.5	58.1	4.1	1.4
40 歳代(n=79)	96.2	29.1	59.5	2.5	0.0
50 歳代(n=100)	92.0	51.0	49.0	2.0	0.0
60 歳代(n=151)	77.5	37.1	37.1	2.6	4.0
70 歳以上(n=124)	69.4	33.9	23.4	5.6	10.5

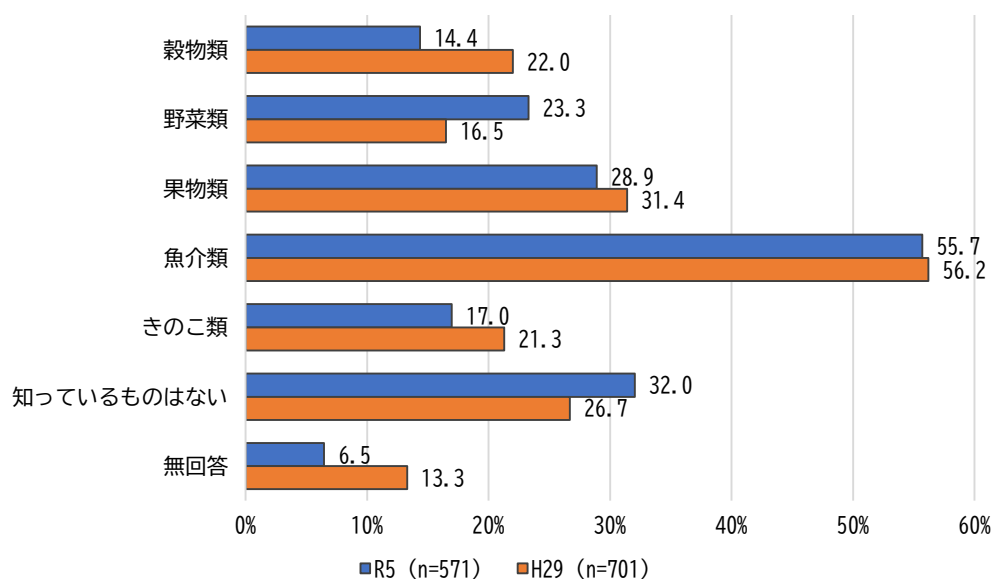
問 57 大竹市でとれる代表的な農林水産物について、特にあなたが知っているものは何ですか。
 (あてはまるものすべてに○、「知っているものはない」以外に○をした方は知っている食品名を記入)

「魚介類」が 55.7%と最も高く、次いで、「知っているものはない」が 32.0%、「果物類」が 28.9%と続いています。

平成 29 年度調査との比較では、「穀物類」が 7.6 ポイント減少しています。一方で、「野菜類」が 6.8 ポイント、「知っているものはない」が 5.3 ポイントとそれぞれ増加しています。

性別でみると、全体的に女性は男性より高く、特に「野菜類」は差が大きくなっています。

年代別でみると、20～40 歳代は「知っているものはない」が他の年代より高くなっています。



<性別・年代別>

	穀物類	野菜類	果物類	魚介類	きのこ類	知っているものはない	無回答
男性(n=270)	12.6	17.4	24.1	54.4	15.9	35.2	4.8
女性(n=294)	16.0	29.3	33.0	56.5	18.0	29.3	8.2
20 歳代(n=32)	3.1	3.1	3.1	15.6	3.1	75.0	0.0
30 歳代(n=74)	4.1	12.2	14.9	43.2	5.4	50.0	2.7
40 歳代(n=79)	5.1	15.2	16.5	53.2	8.9	43.0	1.3
50 歳代(n=100)	23.0	29.0	34.0	64.0	17.0	29.0	3.0
60 歳代(n=151)	13.2	28.5	36.4	65.6	20.5	18.5	9.3
70 歳以上(n=124)	25.0	29.8	38.7	57.3	28.2	21.8	12.9

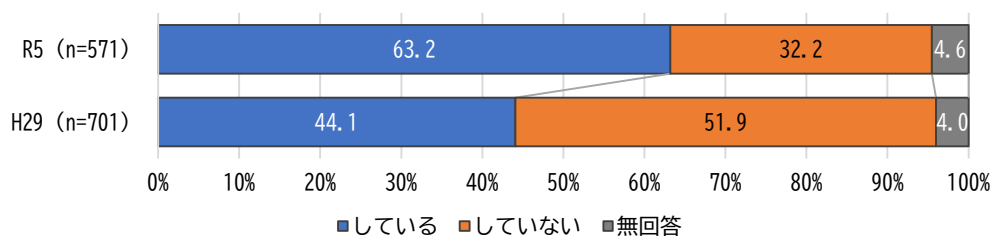
問 58 あなたは楽しみや生きがいのある活動（趣味も含む）をしていますか。（1つだけ○）

「している」が63.2%と最も高くなっています。

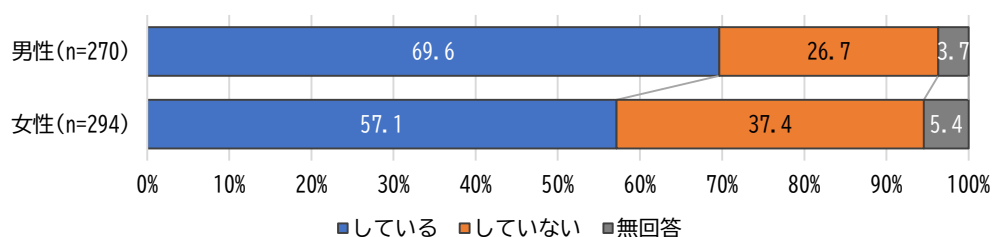
平成29年度調査との比較では、「していない」が19.7ポイント減少しています。

性別でみると、男性は女性より「している」が高くなっています。

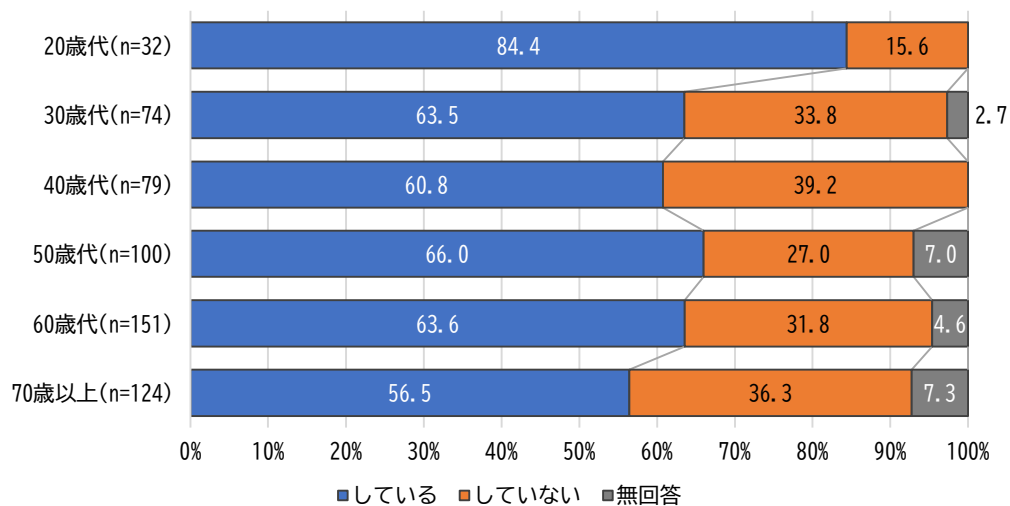
年代別でみると、20歳代は「している」が他の年代より高くなっています。



<性別>



<年代別>

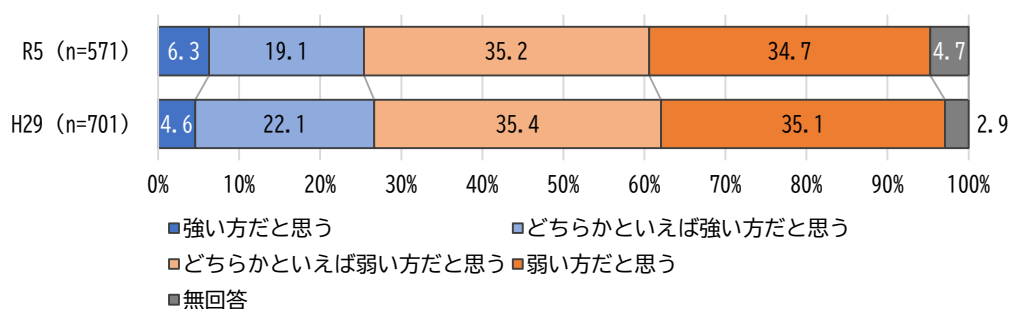


問 59 あなたは自分と地域の人たちとのつながりが強い方だと思いますか。

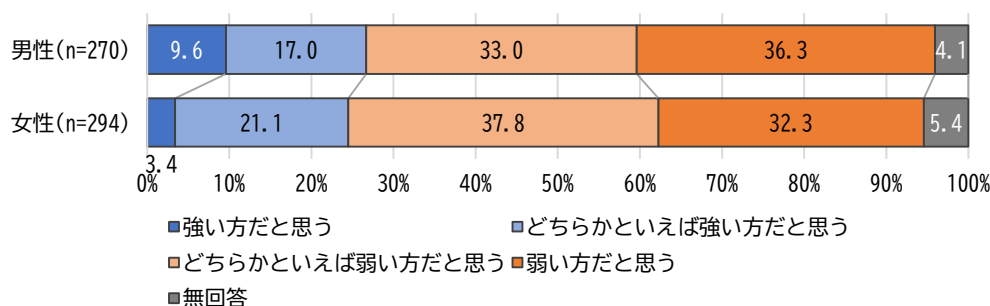
(1つだけ○)

「どちらかといえば弱い方だと思う」と「弱い方だと思う」を合わせると 69.9%の方はつながりが弱い方だと思っています。

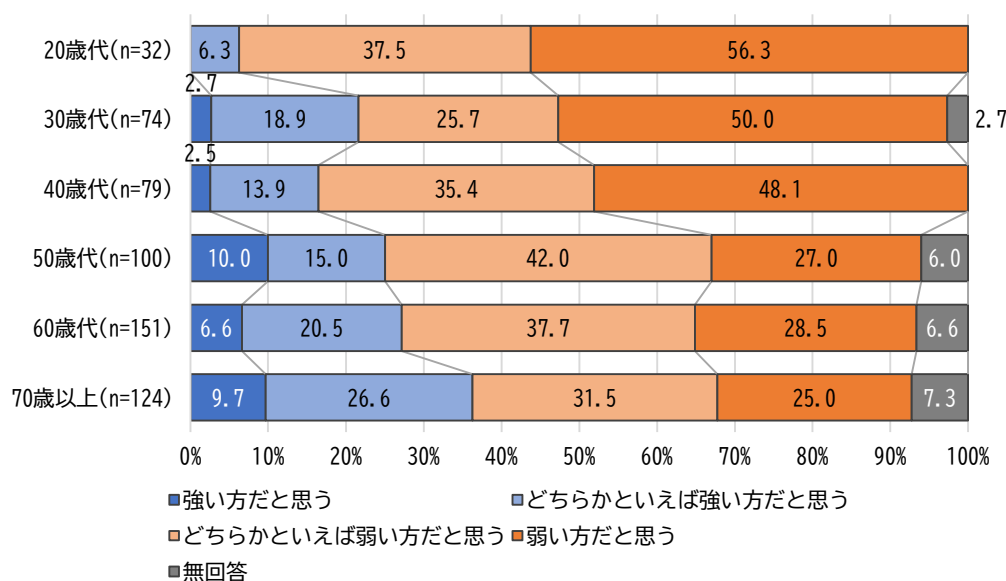
年代別でみると、20歳代は『弱い方だと思う』（「どちらかといえば弱い方だと思う」と「弱い方だ」と思う」の合計）が他の年代より高くなっています。



<性別>



<年代別>

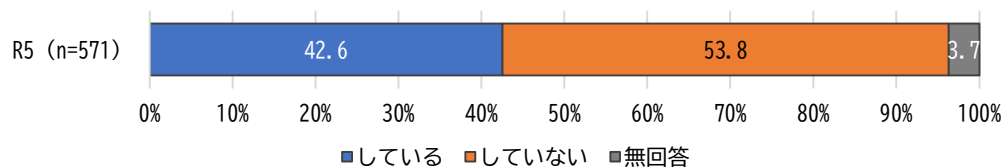


問 60 あなたは町内会・自治会活動をしていますか。(1つだけ○)

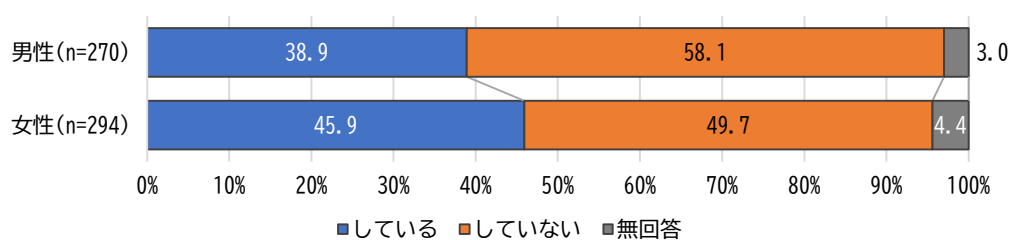
「していない」が53.8%と高くなっています。

性別でみると、男性は女性より「していない」が高くなっています。

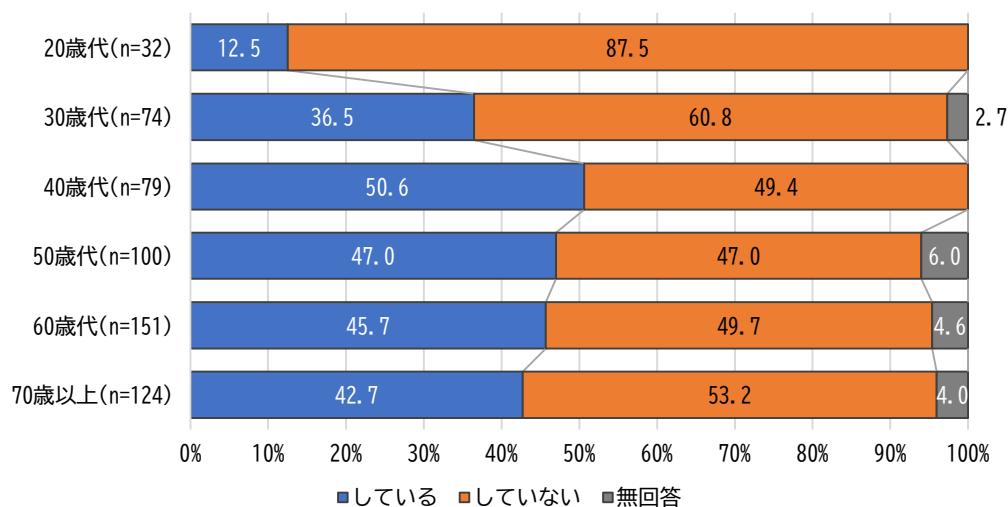
年代別でみると、20歳代は「していない」が他の年代より高くなっています。



<性別>



<年代別>



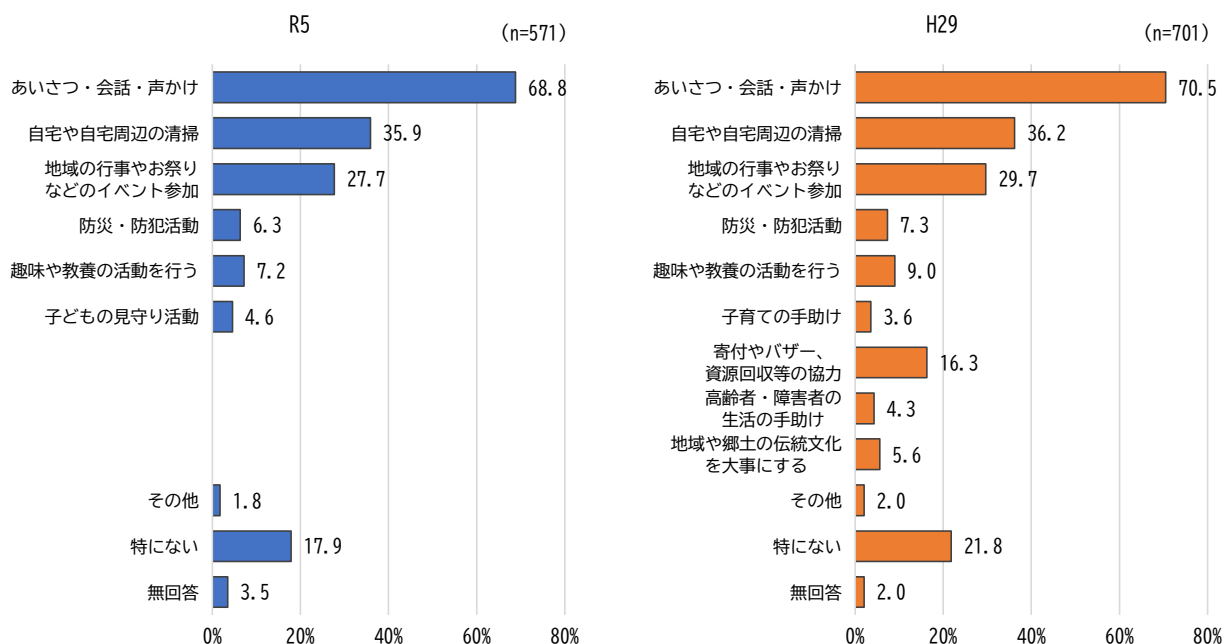
問 61 地域の人たちとのつながりのために行っていることはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

「あいさつ・会話・声かけ」が 68.8%と最も高く、次いで、「自宅や自宅周辺の清掃」が 35.9%、「地域の行事やお祭りなどのイベント参加」が 27.7%と続いています。

性別でみると、男性は女性より「防災・防犯活動」、女性は男性より「あいさつ・会話・声かけ」がそれぞれ高くなっています。

年代別でみると、20～30 歳代は「特にない」、70 歳以上は「自宅や自宅周辺の清掃」がそれぞれ他の年代より高くなっています。



<性別・年代別>

	あいさつ・会話・声かけ	自宅や自宅周辺の清掃	地域の行事やお祭りなどのイベント参加	防災・防犯活動	趣味や教養の活動を行う	子どもの見守り活動	その他	特にない	無回答
男性(n=270)	62.6	35.9	28.1	10.0	6.7	3.7	2.2	19.6	3.0
女性(n=294)	74.8	36.4	27.9	3.1	7.8	5.4	1.4	16.0	4.1
20 歳代(n=32)	43.8	6.3	9.4	3.1	0.0	0.0	0.0	46.9	0.0
30 歳代(n=74)	54.1	23.0	24.3	1.4	4.1	9.5	0.0	37.8	2.7
40 歳代(n=79)	67.1	20.3	16.5	2.5	0.0	5.1	0.0	22.8	0.0
50 歳代(n=100)	75.0	36.0	28.0	6.0	8.0	3.0	3.0	8.0	7.0
60 歳代(n=151)	74.2	41.7	32.5	6.6	9.3	3.3	1.3	11.3	4.6
70 歳以上(n=124)	71.8	53.2	36.3	12.1	12.1	4.8	4.0	12.1	3.2